(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)公表番号
特表2024-542757
(P2024-542757A)
(43)公表日　令和6年11月15日(2024.11.15)

(51)国際特許分類		FI			テーマコード（参考）
A01N	*43/78 (2006.01)*	A01N	43/78	D	4H011
A01P	*3/00 (2006.01)*	A01P	3/00		
A01N	*43/54 (2006.01)*	A01N	43/54	A	
A01N	*37/50 (2006.01)*	A01N	37/50		
A01N	*43/713 (2006.01)*	A01N	43/713		

審査請求　未請求　予備審査請求　未請求　（全283頁）　最終頁に続く

(21)出願番号　特願2024-532839(P2024-532839)
(86)(22)出願日　令和4年11月29日(2022.11.29)
(85)翻訳文提出日　令和6年5月31日(2024.5.31)
(86)国際出願番号　PCT/EP2022/083647
(87)国際公開番号　WO2023/099460
(87)国際公開日　令和5年6月8日(2023.6.8)
(31)優先権主張番号　21212093.5
(32)優先日　令和3年12月2日(2021.12.2)
(33)優先権主張国・地域又は機関
欧州特許庁(EP)
(81)指定国・地域　AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,
最終頁に続く

(71)出願人　520222106
シンジェンタ クロップ プロテクション アクチェンゲゼルシャフト
スイス ４０５８ バーゼル ローゼンタールシュトラーセ ６７
(74)代理人　100103610
弁理士　▲吉▼田 和彦
(74)代理人　100109070
弁理士　須田 洋之
(74)代理人　100119013
弁理士　山崎 一夫
(74)代理人　100111796
弁理士　服部 博信
(74)代理人　100123766
弁理士　松田 七重
最終頁に続く

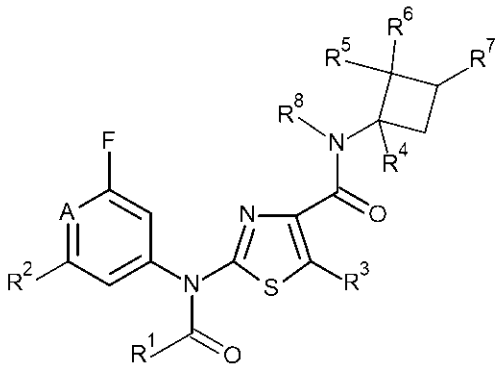
(54)【発明の名称】　殺菌性組成物

(57)【要約】
請求項１に定義される通りの成分（Ａ）及び（Ｂ）の混合物を含む殺菌性組成物並びに植物病原性微生物、好ましくは真菌による植物の感染を防除又は予防するための、農業又は園芸における組成物の使用。

10

20

【特許請求の範囲】
【請求項１】
有効成分として成分（Ａ）及び（Ｂ）の混合物を含む殺菌性組成物であって、成分（Ａ）は、式（Ｉ）：
【化１】



(I)

（式中、
Ａは、Ｃ－Ｈ又はＮであり；
R^1は、C_1～C_4アルコキシC_1～C_2アルキル、C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキル、C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキル、C_1～C_6アルキルスルホニルC_1～C_6アルキル又はヘテロシクリルであり、前記ヘテロシクリル部分は、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択される１、２又は３つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環であり；
R^2は、水素又はハロゲンであり；
R^3は、C_1～C_8アルキルであり；
R^4、R^5、R^6は、それぞれ独立に、水素又はC_1～C_4アルキルであり；
R^7は、水素、C_1～C_4アルキル、C_1～C_6アルコキシカルボニルC_1～C_4アルキル、C_1～C_6アルコキシカルボニル又はC_1～C_6アルコキシであり；
R^8は、水素、C_1～C_6アルコキシC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルホニルC_1～C_6アルキルカルボニル又はヘテロシクリルカルボニルであり、前記ヘテロシクリル部分は、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択される１、２又は３つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である）
の化合物又はその塩若しくはＮ－オキシドであり；及び
成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、ピラクロストロビン、ピコキシストロビン、クモキシストロビン、メチルテトラプロール、シプロコナゾール、テブコナゾール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、フェンヘキサミド、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、プロクロラズ、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、ビキサフェン、ペンチオピラド、インピルフルキサム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、トリネキサパックエチル、ホセチルアルミニウム、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、テブフロキン、トルプロカルブ、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキ

シ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エ

ノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）（すなわちバチルスアミロリケファシエンス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ａｍｙｌｏｌｉｑｕｅｆａｃｉｅｎｓ）株ＦＺＢ２４）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物である、殺菌性組成物。

【請求項２】

成分（Ａ）は、

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－Ｎ－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０１）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０２）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０３）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０４）；

２－［２－ｔｅｒｔ－ブトキシプロパノイル－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０５）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０６）；

２－［（２－ｔｅｒｔ－ブトキシアセチル）－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０７）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシアセチル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０８）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メトキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０９）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メチルスルホニルプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．１０）；及び

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．１１）

から選択される化合物である、請求項１に記載の殺菌性組成物。

【請求項３】

成分（Ａ）は、

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０２）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０３）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ

］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０４）；
２－［２－ｔｅｒｔ－ブトキシプロパノイル－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０５）；
２－［（２－ｔｅｒｔ－ブトキシアセチル）－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０７）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メトキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０９）；及び
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．１１）
から選択される化合物である、請求項１又は２に記載の殺菌性組成物。
【請求項４】
成分（Ａ）は、
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０２）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０３）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０４）；及び
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．１１）
から選択される化合物である、請求項１～３のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。
【請求項５】
成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチ

ルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチル－アルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物である、請求項１～４のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項６】

成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物である、請求項１～５のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項７】

成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１００：１～１：１００である、請求項１～６のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項８】

成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、２０：１～１：４０である、請求項１～７のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項９】

成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１２：１～１：２５である、請求項１～８のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項１０】

成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、５：１～１：１５である、請求項１～９のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項１１】

成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、２：１～１：５である、請求項１～１０のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項１２】

エトリジアゾール、フルアジナム、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、ベナラキシル、ベナラキシル－Ｍ（キララキシル）、フララキシル、メタラキシル、メタラキシル－Ｍ（メフェノキサム）、ドジシン、Ｎ’－（２，５－ジメチル－４－フェノキシ－フェニル）－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（４，５－ジクロロ－チアゾール－２－イルオキシ）－２，５－ジメチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－［［３－［（４－クロロフェニル）メチル］－１，２，４－チアジアゾール－５－イル］オキシ］－２，５－ジメチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、エチリモール、３’－クロロ－２－メトキシ－Ｎ－［（３ＲＳ）－テトラヒドロ－２－オキソフラン－３－イル］アセト－２’，６’－キシリジド（クロジラコン）、シプロジニル、メパニピリム、ピリメタニル、ジチアノン、アウレオフンギン、ブラストサイジン－Ｓ、ビフェニル、クロロネブ、ジクロラン、ヘキサクロロベンゼン、キントゼン、テクナゼン（ＴＣＮＢ）、トルクロホス－メチル、メトラフェノン、２，６－ジクロロ－Ｎ－（４－トリフルオロメチルベンジル）－ベンズアミド、フルオピコリド（フルピコリド）、チオキシミド、フルスルファミド、ベノミル、カルベンダジム、カルベンダジムクロルヒドレート、クロルフェナゾール、フベリダゾール、チアベンダゾール、チオファネート－メチル、ベンチアバリカルブ、クロベンチアゾン、

プロベナゾール、アシベンゾラル、ベトキサジン、ピリオフェノン（ＩＫＦ－３０９）、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、ピリベンカルブ（ＫＩＦ－７７６７）、ブチルアミン、３－ヨード－２－プロピニルｎ－ブチルカルバメート（ＩＰＢＣ、ピカルブトラゾクス、ポリカルバメート、プロパモカルブ、トルプロカルブ、３－（ジフルオロメチル）－Ｎ－（７－フルオロ－１，１，３，３－テトラメチル－インダン－４－イル）－１－メチル－ピラゾール－４－カルボキサミド、ジクロシメット、Ｎ－［（５－クロロ－２－イソプロピル－フェニル）メチル］－Ｎ－シクロプロピル－３－（ジフルオロメチル）－５－フルオロ－１－メチル－ピラゾール－４－カルボキサミド、Ｎ－シクロプロピル－３－（ジフルオロメチル）－５－フルオロ－Ｎ－［（２－イソプロピルフェニル）メチル］－１－メチル－ピラゾール－４－カルボキサミド、カルプロパミド、クロロタロニル、フルモルフ、オキシン－銅、シモキサニル、フェナマクリル、シアゾファミド、フルチアニル、チシオフェン、クロゾリネート、イプロジオン、プロシミドン、ビンクロゾリン、ブピリメート、ジノクトン、ジノペントン、ジノブトン、ジノカップ、メプチルジノカップ、ジフェニルアミン、ホスダイフェン、２，６－ジメチル－［１，４］ジチイノ［２，３－ｃ：５，６－ｃ’］ジピロール－１，３，５，７（２Ｈ，６Ｈ）－テトラオン、アジチラム、エテム、フェルバム、マンコゼブ、マネブ、メタム、メチラム（ポリラム）、メチラム－亜鉛、ナバム、プロピネブ、チラム、バパム（メタムナトリウム）、ジネブ、ジラム、ジチオエーテル、イソプロチオラン、エタボキサム、ホセチル、ホセチル－アルミニウム（ホセチル－ａｌ）、臭化メチル、ヨウ化メチル、メチルイソチオシアネート、シクラフラミド、フェンフラム、バリダマイシン、ストレプトマイシン、（２ＲＳ）－２－ブロモ－２－（ブロモメチル）グルタロニトリル（ブロモタロニル）、ドジン、ドグアジン、グアザチン、イミノクタジン、イミノクタジン三酢酸塩、２，４－Ｄ、２，４－ＤＢ、カスガマイシン、ジメチリモール、フェンヘキサミド、ヒメキサゾール、ヒドロキシイソオキサゾール、イマザリル、イマザリル硫酸塩、オキスポコナゾール、ペフラゾエート、プロクロラズ、トリフルミゾール、フェナミドン、Ｂｏｒｄｅａｕｘ混合物、多硫化カルシウム、酢酸銅、炭酸銅、水酸化銅、ナフテン酸銅、オレイン酸銅、オキシ塩化銅、銅オキシキノレート、ケイ酸銅、硫酸銅、トール酸銅、酸化第一銅、硫黄、カルバリル、フタリド（フタリド）、ジンギュネズオ（Ｊｕｎ　Ｓｉ　Ｑｉ）、オキサチアピプロリン、フルオロイミド、マンジプロパミド、ＫＳＦ－１００２、ベンズアモルフ、ジメトモルフ、フェンプロピモルフ、トリデモルフ、ドデモルフ、ジエトフェンカルブ、フェンチンアセテート、フェンチンヒドロキシド、カルボキシン、オキシカルボキシン、ドラゾキソロン、ファモキサドン、ｍ－フェニルフェノール、ｐ－フェニルフェノール、トリブロモフェノール（ＴＢＰ）、２－［２－［（７，８－ジフルオロ－２－メチル－３－キノリル）オキシ］－６－フルオロ－フェニル］プロパン－２－オール、２－［２－フルオロ－６－［（８－フルオロ－２－メチル－３－キノリル）オキシ］フェニル］プロパン－２－オール、シフルフェナミド、オフラセ、オキサジキシル、フルトラニル、メプロニル、イソフェタミド、フェンピクロニル、フルジオキソニル、ペンシクロン、エジフェンホス、イプロベンホス、ピラゾホス、亜リン酸、テクロフラタム、キャプタホール、キャプタン、ジタリムホス、トリホリン、フェンプロピジン、ピペラリン、オストール、１－メチルシクロプロペン、４－ＣＰＡ、クロルメコート、クロフェンセット、ジクロロプロップ、ジメチピン、エンドタール、エテホン、フルメトラリン、ホルクロルフェニュロン、ジベレリン酸、ジベレリン、ヒメキサゾール、マレイン酸ヒドラジド、メピコート、ナフタレンアセトアミド、パクロブトラゾール、プロヘキサジオン、プロヘキサジオン－カルシウム、チジアズロン、トリブホス（トリブチルホスホロトリチオエート）、トリネキサパック、ウニコナゾール、α－ナフタレン酢酸、ポリオキシンＤ（ポリオキシリム）、ＢＬＡＤ、キトサン、フェノキサニル、ホルペット、３－（ジフルオロメチル）－Ｎ－メトキシ－１－メチル－Ｎ－［１－メチル－２－（２，４，６－トリクロロフェニル）エチル］ピラゾール－４－カルボキサミド、ビキサフェン、フルキサピロキサド、フラメトピル、イソピラザム、ペンフルフェン、ペンチオピラド、セダキサン、フェンピラザミン、ジクロメジン、ピリフェノックス、ボスカリド、フルオピラム、ジフルメトリム、フェナリモル、５－フルオロ－

２－（ｐ－トリルメトキシ）ピリミジン－４－アミン、フェリムゾン、ジメタクロン（ジメタクロン）、ピロキロン、プロキナジド、エトキシキン、キノキシフェン、４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－１－（３－キノリル）イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（３－キノリル）イソキノリン、５－フルオロ－３，３，４，４－テトラメチル－１－（３－キノリル）イソキノリン、９－フルオロ－２，２－ジメチル－５－（３－キノリル）－３Ｈ－１，４－ベンゾオキサゼピン、テブフロキン、オキソリン酸、キノメチオネート（オキシチオキノクス、キノキシメチオネート）、スピロキサミン、（Ｅ）－Ｎ－メチル－２－［２－（２，５－ジメチルフェノキシメチル）フェニル］－２－メトキシ－イミノアセトアミド、アゾキシストロビン、クモキシストロビン、ジモキシストロビン、エネストロブリン、ピリオトロビン、フェナミストロビン、フルフェノキシストロビン、フルオキサストロビン、クレソキシム－メチル、マンデストロビン、メタミノストロビン、メトミノストロビン、オリザストロビン、ピコキシストロビン、ピラクロストロビン、ピラメトストロビン、ピラオキシストロビン、トリクロピリカルブ、トリフロキシストロビン、アミスルブロム、ジクロフルアニド、トリルフルアニド、ブト－３－イニルＮ－［６－［［（Ｚ）－［（１－メチルテトラゾール－５－イル）－フェニル－メチレン］アミノ］オキシメチル］－２－ピリジル］カルバメート、ダゾメット、イソチアニル、チアジニル、チフルザミド、ベンチアゾール（ＴＣＭＴＢ）、シルチオファム、ゾキサミド、アニラジン、トリシクラゾール、（ｒａｃ）－シス－１－（４－クロロフェニル）－２－（１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－１－イル）－シクロヘプタノール（ファンジュンズオ）、１－（５－ブロモ－２－ピリジル）－２－（２，４－ジフルオロフェニル）－１，１－ジフルオロ－３－（１，２，４－トリアゾール－１－イル）プロパン－２－オール、２－（１－ｔｅｒｔ－ブチル）－１－（２－クロロフェニル）－３－（１，２，４－トリアゾール－１－イル）－プロパン－２－オール（ＴＣＤＰ）、（Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン）、アザコナゾール、ビテルタノール（ビロキサゾール）、ブロムコナゾール、クリンバゾール、シプロコナゾール、ジフェノコナゾール、ジメトコナゾール、ジニコナゾール、ジニコナゾール－Ｍ、エポキシコナゾール、エタコナゾール、フェンブコナゾール、フルキンコナゾール、フルシラゾール、フルトリアホール、ヘキサコナゾール、イミベンコナゾール、イプコナゾール、メトコナゾール、ミクロブタニル、ペンコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、シメコナゾール、テブコナゾール、テトラコナゾール、トリアジメホン、トリアジメノール、トリアゾキシド、トリチコナゾール、２－［［（１Ｒ，５Ｓ）－５－［（４－フルオロフェニル）メチル］－１－ヒドロキシ－２，２－ジメチル－シクロペンチル］メチル］－４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－３－チオン、２－［［３－（２－クロロフェニル）－２－（２，４－ジフルオロフェニル）オキシラン－２－イル］メチル］－４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－３－チオン、アメトクトラジン（イミジウム）、イプロバリカルブ、バリフェナレート、２－ベンジル－４－クロロフェノール（クロロフェン）、アリルアルコール、アザフェニジン、塩化ベンザルコニウム、クロロピクリン、クレゾール、ダラシド、ジクロロフェン（ジクロロフェン）、ジフェンゾコート、ジピリチオン、Ｎ－（２－ｐ－クロロベンゾイルエチル）－ヘキサミニウムクロリド、ＮＮＦ－０７２１、オクチリノン、オキサスルフロン、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））、プロパミジン及びプロピオン酸から選択される殺菌剤；又はアバメクチン、アセフェート、アセタミプリド、アミドフルメト（Ｓ－１９５５）、アベルメクチン、アザジラクチン、アジンホス－メチル、ビフェントリン、ビフェナゼート、ブプロフェジン、カルボフラン、カルタップ、クロラントラニリプロール（ＤＰＸ－Ｅ２Ｙ４５）、クロルフェナピル、クロルフルアズロン、クロルピリホス、クロルピリホス－メチル、クロマフェノジド、クロチアニジン、シフルメトフェン、シフルトリン、ベータ－シフルトリン、シハロトリン、ラムダ－シハロトリン、シペルメトリン、シロマジン、

デルタメトリン、ジアフェンチウロン、ダイアジノン、ディルドリン、ジフルベンズロン、ジメフルトリン、ジメトエート、ジノテフラン、ジオフェノラン、エマメクチン、エンドスルファン、エスフェンバレレート、エチプロル、フェノチオカルブ、フェノキシカルブ、フェンプロパトリン、フェンバレレート、フィプロニル、フロニカミド、フルベンジアミド、フルシトリネート、タウ－フルバリネート、フルフェネリム（ＵＲ－５０７０１）、フルフェノクスロン、ホノホス、ハロフェノジド、ヘキサフルムロン、ヒドラメチルノン、イミダクロプリド、インドキサカルブ、イソフェンホス、ルフェヌロン、マラチオン、メタフルミゾン、メタアルデヒド、メタミドホス、メチダチオン、メソミル、メトプレン、メトキシクロル、メトフルトリン、モノクロトホス、メトキシフェノジド、ニテンピラム、ニチアジン、ノバルロン、ノビフルムロン（ＸＤＥ－００７）、オキサミル、パラチオン、パラチオン－メチル、ペルメトリン、ホレート、ホサロン、ホスメット、ホスファミドン、ピリミカルブ、プロフェノホス、プロフルトリン、ピメトロジン、ピラフルプロール、ピレトリン、ピリダリル、ピリフルキナゾン、ピリプロール、ピリプロキシフェン、ロテノン、リアノジン、スピネトラム、スピノサド、スピロジクロフェン、スピロメシフェン（ＢＳＮ　２０６０）、スピロテトラマト、スルプロホス、テブフェノジド、テフルベンズロン、テルフトリン、テルブホス、テトラクロルビンホス、チアクロプリド、チアメトキサム、チオジカルブ、チオスルタップ－ナトリウム、トラロメトリン、トリアザメート、トリクロルホン及びトリフルムロンから選択される殺虫剤；又は
ストレプトマイシンから選択される殺細菌剤；又は
アミトラズ、キノメチオナート、クロロベンジレート、シエノピラフェン、シヘキサチン、ジコホール、ジエノクロル、エトキサゾール、フェナザキン、酸化フェンブタスズ、フェンプロパトリン、フェンピロキシメート、ヘキシチアゾクス、プロパルギット、ピリダベン及びテブフェンピラドから選択される殺ダニ剤；又は
バチルスチューリンゲンシス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｔｈｕｒｉｎｇｉｅｎｓｉｓ）、バチルスチューリンゲンシス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｔｈｕｒｉｎｇｉｅｎｓｉｓ）デルタエンドトキシン、バキュロウイルス並びに昆虫病原性バクテリア、ウイルス及び真菌から選択される生物剤
からなる群から選択される１種以上の更なる農薬を含む、請求項１～１１のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項１３】

農業上許容される担体並びに任意に界面活性剤及び／又は製剤化補助剤を更に含む、請求項１～１２のいずれか一項に記載の殺菌性組成物。

【請求項１４】

有用な植物又はその繁殖材料における植物病原性病害、特に植物病原性真菌を防除又は予防する方法であって、前記有用な植物、その生息地又はその繁殖材料に、請求項１～１２のいずれか一項に記載の殺菌性組成物を適用することを含む方法。

【請求項１５】

前記組成物の成分（Ａ）及び（Ｂ）は、逐次的な方法で適用される、請求項１４に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

本発明は、新規な殺菌性組成物、植物病原体、特に植物病原菌によって生じる病害を防除するための、農業又は園芸におけるそれらの使用及び有用な植物の病害を防除する方法に関する。

【背景技術】

【０００２】

国際公開第２０１０／０１２７９３号、国際公開第２０１７／２０７３６２号及び国際公開第２０１９／１０５９３３号、国際公開第２０２０／１０９５０９号、国際公開第２０２０／１０９５１１号及び国際公開第２０２０／１９３６１８号は、殺有害生物薬とし

てのチアゾール誘導体を記載している。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【０００３】

様々な異なる化学的分類に属する多くの殺菌性化合物及び組成物が有用な植物の作物の殺菌剤としての使用のために開発されており且つ開発中であるものの、作物の耐性及び具体的な植物病原菌に対する活性が多くの点で農業の実施における必要性を必ずしも満たしていない。そのため、植物病原菌による植物の感染の防除又は予防における使用のための優れた生物学的特性を有する新規な化合物及び新規な組成物を見出すことが継続的に必要とされている。例えば、より大きい生物学的活性、活性の有利なスペクトラム、増加した安定性プロファイル、向上した物理化学的特性、増加した生分解性を有する化合物。さもなければ、より広い活性スペクトラム、改善された作物の耐性、相乗的相互作用若しくは増強特性を有する組成物又はより迅速な作用の発現を示すか、若しくはより長く継続する残存活性を有するか、若しくは植物病原体の効果的な防除のために必要とされる化合物及び組成物の適用回数の削減及び／若しくは施用量の削減を可能し、それにより有益な耐性管理の実施、低減された環境への影響及び低減された作業者への曝露を可能にする組成物である。

【課題を解決するための手段】

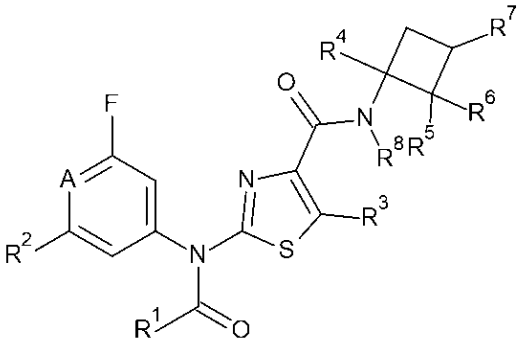
【０００４】

異なる作用機構を有する異なる殺菌性化合物の混合物を含有する組成物を使用すると、これらの要求のいくつかに応えることができる（例えば、活性の異なるスペクトラムを有する殺菌剤を組み合わせることにより）。

【０００５】

本発明によれば、有効成分として成分（Ａ）及び（Ｂ）の混合物を含む殺菌性組成物が提供され、成分（Ａ）は、式（Ｉ）：

【化１】



(I)

（式中、

Ａは、Ｃ－Ｈ又はＮであり；

R^1は、C_1～C_4アルコキシC_1～C_2アルキル、C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキル、C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキル、C_1～C_6アルキルスルホニルC_1～C_6アルキル又はヘテロシクリルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択される１、２又は３つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環であり；

R^2は、水素又はハロゲンであり；

R^3は、C_1～C_8アルキルであり；

R^4、R^5、R^6は、それぞれ独立に、水素又はC_1～C_4アルキルであり；

R^7は、水素、C_1～C_4アルキル、C_1～C_6アルコキシカルボニルC_1～C_4アルキル、C_1～C_6アルコキシカルボニル又はC_1～C_6アルコキシであり；

R^8は、水素、C_1～C_6アルコキシC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルホニルC_1～C_6アルキルカルボニル又はヘテロシクリルカルボニルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択される１、２又は３つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である）の化合物又はその塩若しくはＮ－オキシドであり；及び

成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、ピラクロストロビン、ピコキシストロビン、クモキシストロビン、メチルテトラプロール、シプロコナゾール、テブコナゾール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、フェンヘキサミド、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、プロクロラズ、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、ビキサフェン、ペンチオピラド、インピルフルキサム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、トリネキサパックエチル、ホセチルアルミニウム、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、テブフロキン、トルプロカルブ、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン（この化合物は、国際公開第２０１６／２０２７４２号に記載される方法から調製され得る）；Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン（この化合物は、国際公開第２０１６／２０２６８８号に記載される方法から調製され得る）；Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド（これらの化合物は、国際公開第２０１７／１５３３８０号に記載される方法から調製され得る）；１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン（これらの化合物は、国際公開第２０１７／０２５５１０号に記載される方法から調製され得る）；１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン（これらの化合物は、国際公開第２０１６／１５６０８５号に記載される方法から調製され得る）；Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン（これらの化合物は、国際公開第２０１５／１５５０７５号に記載される方法から調製され得る）；Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン（この化合物は、国際公開第２０１８／２２８９６号に記載される方法から調製され得る）；Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、

Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン（これらの化合物は、国際公開第２０１７／０５５４７３号、国際公開第２０１７／０５５４６９号、国際公開第２０１７／０９３３４８号及び国際公開第２０１７／１１８６８９号に記載される方法から調製され得る）；メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート（これらの化合物は、国際公開第２０２０／０７９１１１号に記載される方法から調製され得る）；メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）（すなわちバチルスアミロリケファシエンス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ ａｍｙｌｏｌｉｑｕｅｆａｃｉｅｎｓ）株ＦＺＢ２４）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物である。

【０００６】

一般に、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、好ましくは、１００：１～１：１００、５０：１～１：５０、２０：１～１：４０、１５：１～１：３０、１２：１～１：２５、１０：１～１：２０、５：１～１：１５、３：１～１：１０又は２：１～１：５であり得る。

【０００７】

一実施形態では、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、好ましくは、５０：１～１：５、３３．３～１：１、１０：１～１：１又は３．３：１～１：１であり得る。

【０００８】

更に、本発明によれば、有用な植物又はその繁殖材料における植物病原性病害、特に植物病原性真菌を防除又は予防する方法であって、有用な植物、その生息地又はその繁殖材

料に、本発明による殺菌性組成物を適用することを含む方法が提供される。

【発明を実施するための形態】

【０００９】

本発明による特定の殺菌性混合組成物によって付与される利益には、特に、真菌によって引き起こされる病害から植物を保護するための有利なレベルの生物学的活性又は農薬有効成分としての使用のために優れた特性（例えば、高い生物学的活性、有利な活性スペクトラム、増加した安全性プロファイル、改善された物理化学的特性又は増加した生分解性）が含まれ得る。

【００１０】

式（Ｉ）の化合物中の１つ以上の考え得る不斉炭素原子の存在は、化合物が光学異性体、すなわちエナンチオマー又はジアステレオマーの形態で存在し得ることを意味する。単結合の周りの制限された回転の結果として、アトロプ異性体も生じ得る。式（Ｉ）は、全てのこれらの考え得る異性形態及びこれらの混合物を含むことを意図されている。本発明は、式（Ｉ）の化合物についての全てのこれらの考え得る異性形態及びこれらの混合物を含む。同様に、式（Ｉ）は、全ての考え得る互変異性体を含むことを意図されている。本発明は、式（Ｉ）の化合物について全ての考え得る互変異性形態を含む。各事例では、本発明に係る式（Ｉ）の化合物は、遊離形態、Ｎ－オキシドとして酸化型又は塩形態、例えば農学的に使用可能な塩形態である。Ｎ－オキシドは、第三級アミンの酸化型又は窒素含有芳香族複素環式化合物の酸化型である。これらは、例えば、書籍“Ｈｅｔｅｒｏｃｙｃｌｉｃ Ｎ－ｏｘｉｄｅｓ”，Ａ．Ａｌｂｉｎｉ ａｎｄ Ｓ．Ｐｉｅｔｒａ，ＣＲＣ Ｐｒｅｓｓ，Ｂｏｃａ Ｒａｔｏｎ １９９１に記載されている。

【００１１】

本明細書で用いられる場合、「ハロゲン」という用語は、フッ素（フルオロ）、塩素（クロロ）、臭素（ブロモ）又はヨウ素（ヨード）を指す。

【００１２】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_8アルキル」という用語は、炭素原子及び水素原子のみからなり、不飽和を含まず、１～８つの炭素原子を有し、且つ分子の残りの部分に単結合によって結び付いている直鎖又は分枝状炭化水素鎖基を指す。「C_1～C_6アルキル」、「C_1～C_4アルキル」及び「C_1～C_3アルキル」は、それに応じて解釈されるべきである。C_1～C_8アルキルの例としては、限定されないが、メチル、エチル、ｎ－プロピル及びその異性体、例えばイソプロピルが挙げられる。「C_1～C_6アルキレン」基は、かかる基が分子の残りの部分に２つの単結合によって結び付いていることを除いて、C_1～C_6アルキルの対応する定義を指す。

【００１３】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルコキシ」という用語は、式－OR_a（式中、R_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基である）の基を指す。「C_1～C_4アルコキシ」及び「C_1～C_3アルコキシ」という用語は、それに応じて解釈されるべきである。C_1～C_6アルコキシの例としては、限定されないが、メトキシ、エトキシ、１－メチルエトキシ（イソプロポキシ）及びプロポキシが挙げられる。

【００１４】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルコキシC_1～C_6アルキル」という用語は、式R_bOR_a－（式中、R_bは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基であり、及びR_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキレン基である）の基を指す。「C_1～C_6アルコキシC_1～C_6アルキル」、「C_1～C_4アルコキシC_1～C_4アルキル」、「C_1～C_4アルコキシC_1～C_3アルキル」、「C_1～C_4アルコキシC_1～C_2アルキル」及び「C_3～C_4アルコキシC_1～C_2アルキル」は、それに応じて解釈されるべきである。C_1～C_6アルコキシC_1～C_6アルキルの例としては、限定されないが、イソプロポキシメチル、ｔｅｒｔ－ブトキシメチル、１－メトキシエチル、１－イソプロポキシエチル、１－ｔｅｒｔ－ブトキシエチルが挙げられる。

【００１５】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルコキシカルボニル」という用語は、式R_aOC（O）－（式中、R_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基である）の基を指す。「C_1～C_4アルコキシカルボニル」及び「C_1～C_3アルコキシカルボニル」は、それに応じて解釈されるべきである。

【００１６】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルコキシカルボニルC_1～C_4アルキル」という用語は、式R_aOC（O）R_b－（式中、R_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基であり、及びR_bは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_4アルキレン基である）の基を指す。

【００１７】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルコキシC_1～C_6アルキルカルボニル」という用語は、式R_aOR_bC（O）－（式中、R_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基であり、及びR_bは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキレン基である）の基を指す。

【００１８】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキル」という用語は、式R_aSR_b－（式中、R_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基であり、及びR_bは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキレン基である）の基を指す。

【００１９】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキル」という用語は、式R_aS（O）R_b－（式中、R_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基であり、及びR_bは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキレン基である）の基を指す。

【００２０】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキルカルボニル」という用語は、式R_aSR_bC（O）－（式中、R_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基であり、及びR_bは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキレン基である）の基を指す。

【００２１】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキルカルボニル」という用語は、式R_aS（O）R_bC（O）－（式中、R_aは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキル基であり、及びR_bは、上記に一般的に定義されている通りのC_1～C_6アルキレン基である）の基を指す。

【００２２】

本明細書で用いられる場合、「C_1～C_6アルキルスルホニルC_1～C_6アルキルカルボニル」という用語は、式R_aS（O）$_2$$R_b$C（O）－（式中、$R_a$は、上記に一般的に定義されている通りの$C_1$～$C_6$アルキル基であり、及び$R_b$は、上記に一般的に定義されている通りの$C_1$～$C_6$アルキレン基である）の基を指す。

【００２３】

本明細書で用いられる場合、「ヘテロシクリル」という用語は、１、２又は３つのヘテロ原子であって、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択されるヘテロ原子を含む安定した４員、５員又は６員非芳香族単環式環を指す。ヘテロシクリル基は、分子の残りの部分に炭素原子又はヘテロ原子を介して結合し得る。ヘテロシクリルの例としては、限定されないが、アジリジニル、アゼチジニル、オキセタニル、チエタニル、テトラヒドロフリル、ピロリジニル、ピラゾリジニル、イミダゾリジニル、ピペリジニル、ピペラジニル、モルホリニル、ジオキソラニル、ジチオラニル及びチアゾリジニルが挙げられる。

【００２４】

本明細書で用いられる場合、「ヘテロシクリルカルボニル」という用語は、式R_aC（O）－（式中、R_aは、上記に定義されている通りのヘテロシクリル部分である）の基を

指す。

【００２５】

式（Ｉ）の化合物における置換基の好ましい基及び値は、それらの任意の組み合わせで以下に示す通りである：

Ａは、Ｃ－Ｈ又はＮである。一組の実施形態では、Ａは、Ｃ－Ｈである。別の一組の実施形態では、Ａは、Ｎである。

【００２６】

R^1は、C_1～C_4アルコキシC_1～C_2アルキル、C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキル、C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキル、C_1～C_6アルキルスルホニルC_1～C_6アルキル又はヘテロシクリルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択される１、２又は３つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である。好ましくは、R^1は、C_1～C_4アルコキシC_1～C_2アルキル、C_1～C_3アルキルスルファニルC_1～C_3アルキル、C_1～C_3アルキルスルフィニルC_1～C_3アルキル、C_1～C_3アルキルスルホニルC_1～C_3アルキル又はヘテロシクリルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素及び酸素から個別に選択される１又は２つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である。より好ましくは、R^1は、C_1～C_3アルコキシC_1～C_2アルキル、C_1～C_3アルキルスルファニルC_1～C_3アルキル、C_1～C_3アルキルスルフィニルC_1～C_3アルキル、C_1～C_3アルキルスルホニルC_1～C_3アルキル又はヘテロシクリルであり、ヘテロシクリル部分は、単一の酸素原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である。なおもより好ましくは、R^1は、C_3～C_4アルコキシC_1～C_2アルキル、C_1～C_3アルキルスルファニルC_1～C_3アルキル、C_1～C_3アルキルスルフィニルC_1～C_3アルキル、C_1～C_3アルキルスルホニルC_1～C_3アルキル又はヘテロシクリルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素及び酸素から個別に選択される１又は２つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である。更になおもより好ましくは、R^1は、イソプロポキシメチル、ｔｅｒｔ－ブトキシメチル、１－メトキシエチル、１－イソプロポキシエチル、１－ｔｅｒｔ－ブトキシエチル、C_1～C_3アルキルスルファニルC_1～C_3アルキル、C_1～C_3アルキルスルフィニルC_1～C_3アルキル、C_1～C_3アルキルスルホニルC_1～C_3アルキル又はヘテロシクリルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素及び酸素から個別に選択される１又は２つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である。更なる好ましい実施形態では、R^1は、イソプロポキシメチル、ｔｅｒｔ－ブトキシメチル、１－メトキシエチル、１－イソプロポキシエチル、１－ｔｅｒｔ－ブトキシエチル、１－メチルスルホニルエチル、オキセタン－３－イル、テトラヒドロフラン－２－イル、テトラヒドロフラン－３－イル又はテトラヒドロピラン－４－イルである。

【００２７】

R^2は、水素又はハロゲンである。好ましくは、R^2は、水素、クロロ又はフルオロである。より好ましくは、R^2は、フルオロである。

【００２８】

R^3は、C_1～C_8アルキルである。好ましくは、R^3は、C_1～C_6アルキル、より好ましくは、C_1～C_3アルキルである。なおもより好ましくは、R^3は、メチルである。

【００２９】

R^4、R^5、R^6は、それぞれ独立に、水素又はC_1～C_4アルキルである。好ましくは、R^4、R^5、R^6は、それぞれ独立に、水素又はC_1～C_3アルキルである。より好ましくは、R^4、R^5、R^6は、それぞれ独立に、水素又はメチルである。一組の実施形態では、R^4、R^5、R^6は、全て水素である。別の一組の実施形態では、R^4は水素であり、且つR^5及びR^6は両方ともメチルである。

【００３０】

R^7は、水素、C_1～C_4アルキル、C_1～C_6アルコキシカルボニルC_1～C_4アルキル、C_1～C_6アルコキシカルボニル又はC_1～C_6アルコキシである。好ましくは、R^7は、水素、C_1～C_4アルキル、C_1～C_4アルコキシカルボニルC_1～C_2アルキル、C_1～

C_3アルコキシカルボニル又はC_1～C_3アルコキシである。より好ましくは、R^7は、水素、メチル、メトキシカルボニルメチル、メトキシカルボニル又はメトキシである。一組の実施形態では、R^7は、水素である。

【００３１】

R^8は、水素、C_1～C_6アルコキシC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルホニルC_1～C_6アルキルカルボニル又はヘテロシクリルカルボニルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択される１、２又は３つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である。好ましくは、R^8は、水素、C_1～C_4アルコキシC_1～C_4アルキルカルボニル、C_1～C_4アルキルスルファニルC_1～C_4アルキルカルボニル、C_1～C_4アルキルスルフィニルC_1～C_4アルキルカルボニル、C_1～C_4アルキルスルホニルC_1～C_4アルキルカルボニル又はヘテロシクリルカルボニルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択される１又は２つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である。より好ましくは、R^8は、水素、C_1～C_3アルコキシC_1～C_3アルキルカルボニル、C_1～C_3アルキルスルファニルC_1～C_3アルキルカルボニル、C_1～C_3アルキルスルフィニルC_1～C_3アルキルカルボニル、C_1～C_3アルキルスルホニルC_1～C_3アルキルカルボニル又はヘテロシクリルカルボニルであり、ヘテロシクリル部分は、窒素及び酸素から個別に選択される１又は２つのヘテロ原子を含む４員又は５員非芳香族単環式環である。

【００３２】

更により好ましくは、R^8は、水素又はヘテロシクリルカルボニルであり、ヘテロシクリル部分は、単一の酸素原子を含む４員又は５員非芳香族単環式環である。更になおもより好ましくは、R^8は、水素又はテトラヒドロフラン－３－カルボニルである。最も好ましくは、R^8は、水素である。

【００３３】

好ましくは、成分（Ａ）は、以下の表Ｘに定義されている通りの以下の化合物：

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－Ｎ－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０１）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０２）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０３）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０４）；

２－［２－ｔｅｒｔ－ブトキシプロパノイル－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０５）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０６）；

２－［（２－ｔｅｒｔ－ブトキシアセチル）－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０７）；

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシアセチル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサ

ミド（化合物Ｘ．０８）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メトキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０９）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メチルスルホニルプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．１０）；及び
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．１１）
から選択される化合物又はその（Ｓ）－若しくは（Ｒ）－エナンチオマーの一方である。

【００３４】

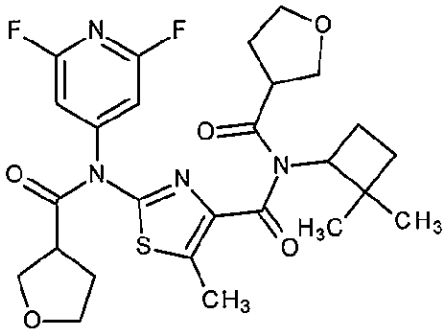
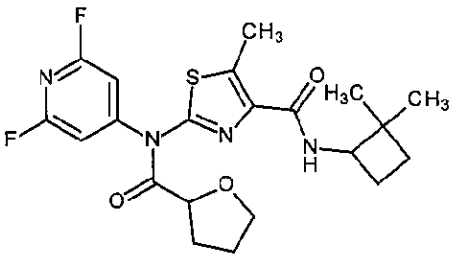
より好ましくは、成分（Ａ）は、以下の表Ｘに定義されている通りの、
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０２）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０３）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０４）；
２－［２－ｔｅｒｔ－ブトキシプロパノイル－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０５）；
２－［（２－ｔｅｒｔ－ブトキシアセチル）－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０７）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メトキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０９）；及び
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．１１）
から選択される化合物又はその（Ｓ）－若しくは（Ｒ）－エナンチオマーの一方である。

【００３５】

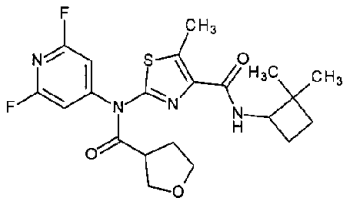
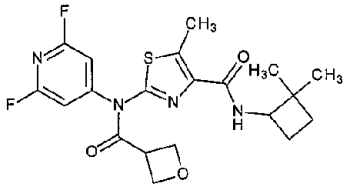
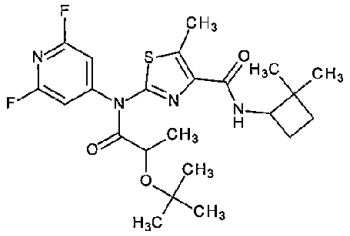
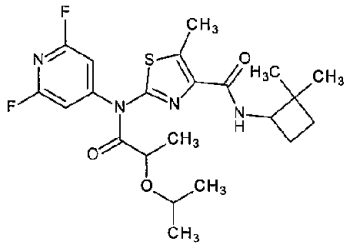
更により好ましくは、成分（Ａ）は、以下の表Ｘに定義されている通りの、
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０２）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０３）；
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０４）；及び
２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．１１）
から選択される化合物又はその（Ｓ）－若しくは（Ｒ）－エナンチオマーの一方である。

【００３６】
【表１－１】

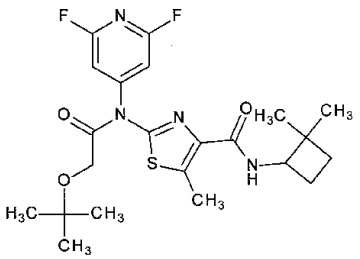
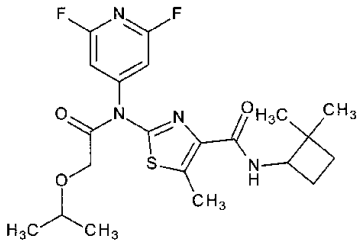
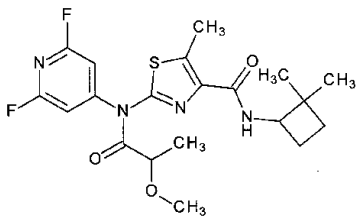
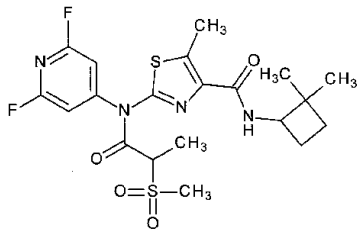
表X

番号	IUPAC名	化合物構造	(S)-エナンチオマー	(R)-エナンチオマー
X.01	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(テトラヒドロフラン-3-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-N-(テトラヒドロフラン-3-カルボニル)チアゾール-4-カルボキサミド		*(S)*-X.01	*(R)*-X.01
X.02	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(テトラヒドロフラン-2-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		*(S)*-X.02	*(R)*-X.02

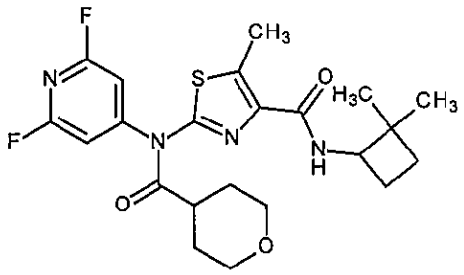
【表１－２】

X.03	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(テトラヒドロフラン-3-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		*(S)*-X.03	*(R)*-X.03
X.04	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(オキセタン-3-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		*(S)*-X.04	*(R)*-X.04
X.05	2-[2-tert-ブトキシプロパノイル-(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		*(S)*-X.05	*(R)*-X.05
X.06	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(2-イソプロポキシプロパノイル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		*(S)*-X.06	*(R)*-X.06

【表１－３】

X.07	2-[(2-tert-ブトキシアセチル)-(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		(S)-X.07	(R)-X.07
X.08	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(2-イソプロポキシアセチル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		(S)-X.08	(R)-X.08
X.09	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(2-メトキシプロパノイル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		(S)-X.09	(R)-X.09
X.10	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(2-メチルスルホニルプロパノイル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		(S)-X.10	(R)-X.10

【表１－４】

X.11	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(テトラヒドロピラン-4-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		(S)-X.11	(R)-X.11

【００３７】

好ましくは、成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、ピラクロストロビン、ピコキシストロビン、クモキシストロビン、メチルテトラプロール、シプロコナゾール、テブコナゾール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、フェンヘキサミド、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、プロクロラズ、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、ビキサフェン、ペンチオピラド、インピルフルキサム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、トリネキサパックエチル、ホセチルアルミニウム、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、テブフロキン、トルプロカルブ、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－

２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジンＮ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）（すなわちバチルスアミロリケファシエンス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ ａｍｙｌｏｌｉｑｕｅｆａｃｉｅｎｓ）株ＦＺＢ２４）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物である。

【００３８】

より好ましくは、成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、

フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジンＮ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２

－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート及びメチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエートからなる群から選択される化合物である。

【００３９】

更により好ましくは、成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物である。

【００４０】

一組の実施形態では、成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、ビキサフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、メタリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、シフルフェナミド、メトラフェノン、フルアジナム、ホセチル－アルミニウム、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）及びティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））からなる群から選択される化合物である。

【００４１】

実施形態の特に好ましい組では、成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、シフルフェナミド、メトラフェノン、ホセチル－アルミニウム、メタリルピコキサミド、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素及びエチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレートからなる群から選択される化合物である。

【００４２】

成分（Ｂ）の化合物は、いわゆる「ＩＳＯ慣用名」又は個々の事例で用いられる他の「

慣用名」又は商標名で本明細書において上記で言及されている。成分（Ｂ）化合物は、公知であり、市販されており、且つ／又は当技術分野で公知である手順及び／若しくは文献に報告されている手順を使用して調製することができる。

【００４３】

本発明に係る好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０１、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－Ｎ－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジンＮ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、

エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチル－アルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０１の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０１の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００４４】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０２、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチル

ピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及

びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００４５】

本発明に係る他の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０３、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジンＮ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル

－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチル－アルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００４６】

本発明に係る他の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０４、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジンＮ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－

３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチル－アルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリ

ア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００４７】

本発明に係る他の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０５、２－［２－ｔｅｒｔ－ブトキシプロパノイル－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジンＮ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェ

ニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチル－アルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０５の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０５の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００４８】

本発明に係る他の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０６、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－［２，２－ジメチルシクロブチル］－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジンＮ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１

，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－

イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチル－アルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０６の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０６の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００４９】

本発明に係る他の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０７、２－［（２－ｔｅｒｔ－ブトキシアセチル）－（２，６－ジフルオロ－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジンＮ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－

３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチル－アルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０７の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０７の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５０】

本発明に係る他の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０８、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシアセチル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メ

チル－ホルムアミジンＮ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２

－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロプ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロプ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチル－アルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０８の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０８の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５１】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０９、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メトキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４

－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０９の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０９の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５２】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．１０、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メチルスルホニルプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラルＳ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシルＭ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフ

メリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－

（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１０の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１０の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５３】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．１１、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロ

メチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、ティーツリー油（ティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物（広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販））及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５４】

本発明に係るより好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０１、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－Ｎ－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニ

ル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０１の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０１の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５５】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０２、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５６】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０３、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イ

ソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５７】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０４、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５８】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０５、２－［２－ｔｅｒｔ－ブトキシプロパノイル－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフ

ルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０５の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０５の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００５９】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０６、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０６の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０６の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６０】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０７、２－［（２－ｔｅｒｔ－ブトキシアセチル）－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）

は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０７の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０７の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６１】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０８、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシアセチル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０８の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０８の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６２】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０９、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メトキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（

２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０９の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０９の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６３】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．１０、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メチルスルホニルプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１０の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１０の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６４】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．１１、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６５】

本発明に係る好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０１、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－Ｎ－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，

４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０１の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０１の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６６】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０２、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリ

アゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６７】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０３、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５

－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６８】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０４、２－［（

２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ

）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００６９】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０５、２－［２－ｔｅｒｔ－ブトキシプロパノイル－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ

－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０５の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０５の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７０】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０６、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド

又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピ

ラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０６の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０６の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７１】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０７、２－［（２－ｔｅｒｔ－ブトキシアセチル）－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポ

キシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０７の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０７の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７２】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０８、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－イソプロポキシアセチル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾ

ール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－

２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０８の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０８の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７３】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０９、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メトキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］

－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０９の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０９の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７４】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．１０、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メチルスルホニルプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオ

ピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノ

キシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１０の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１０の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７５】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．１１、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、シフルフェナミド、メトラフェノン、Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（２－ブロモフェノキシ）－５－クロロ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピ

ル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－シクロヘキシルチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－［４－（エトキシメチル）チアゾール－２－イル］－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（４－ブロモチアゾール－２－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［５－（トリフルオロメチル）チアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、ビキサフェン、ホセチルアルミニウム、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）及びメタリルピコキサミドからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７６】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０２、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミ

ド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７７】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０３、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７８】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０４、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム

、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００７９】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０５、２－［２－ｔｅｒｔ－ブトキシプロパノイル－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０５の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０５の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む．本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０７、２－［（２－ｔｅｒｔ－ブトキシアセチル）－（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナ

ゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０７の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０７の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００８０】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０９、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（２－メトキシプロパノイル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０９の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０９の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００８１】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．１１、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（

Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン及び１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリンからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０（又は更により好ましくは、５：１～１：５）である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００８２】

本発明に係る好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０２、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－２－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、シフルフェナミド、メトラフェノン、ホセチルアルミニウム、メタリルピコキサミド、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）

－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素及びエチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレートからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０であり、好ましくは、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０であり、又は更により好ましくは、５：１～１：５である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０２の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００８３】

本発明に係る好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０３、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、

Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、シフルフェナミド、メトラフェノン、ホセチルアルミニウム、メタリルピコキサミド、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素及びエチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレートからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０であり、好ましくは、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０であり、又は更により好ましくは、５：１～１：５である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０３の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００８４】

本発明に係る別の好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．０４、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサチアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－

イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、シフルフェナミド、メトラフェノン、ホセチルアルミニウム、メタリルピコキサミド、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素及びエチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレートからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０であり、好ましくは、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０であり、又は更により好ましくは、５：１～１：５である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．０４の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００８５】

本発明に係る更なる好ましい組成物では、成分（Ａ）は、化合物番号Ｘ．１１、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド又はその塩、エナンチオマー、互変異性体若しくはＮ－オキシドであり、及び成分（Ｂ）は、アゾキシストロビン、トリフロキシストロビン、メチルテトラプロール、ジフェノコナゾール、ヘキサコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、メフェントリフルコナゾール、フェンプロピジン、フェンプロピモルフ、フルキサピロキサド、フルオピラム、イソピラザム、セダキサン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、イソフルシプラム、イソフェタミド、ピラプロポイン、フルインダピル、フェンピコキサミド、フロリルピコキサミド、クロロタロニル、マンコゼブ、マンジプロパミド、オキサ

チアピプロリン、フルアジナム、フルジオキソニル、シプロジニル、メタラキシル－Ｍ、アミノピリフェン、ホルペット、イプフルフェノキン、キノフメリン、トリシクラゾール、ピロキロン、Ｎ－（１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、Ｎ－（１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）、Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、シフルフェナミド、メトラフェノン、ホセチルアルミニウム、メタリルピコキサミド、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［３－（トリフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（３－プロピルピラゾール－１－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロヘキシル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－（５－シクロペンチル－２－メチル－フェノキシ）－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－２－［５－（３－イソプロピルピラゾール－１－イル）－２－メチル－フェノキシ］－３－メトキシ－プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－（４－プロピルトリアゾール－２－イル）フェノキシ］プロパ－２－エノエート、メチル（Ｚ）－３－メトキシ－２－［２－メチル－５－［４－（トリフルオロメチル）トリアゾール－２－イル］フェノキシ］プロパ－２－エノエート、Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素及びエチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレートからなる群から選択される化合物であり、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１５：１～１：３０であり、好ましくは、成分（Ａ）対成分（Ｂ）の重量比は、１０：１～１：１０であり、又は更により好ましくは、５：１～１：５である。好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｓ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。代わりに、好ましい実施形態では、本組成物は、化合物Ｘ．１１の（Ｒ）－エナンチオマー又はその塩若しくはＮ－オキシドを含む。

【００８６】

「殺菌剤」という用語は、本明細書で用いられる場合、真菌の増殖を防除するか、変性させるか又は防止する化合物を意味する。「殺菌的に有効な量」という用語は、真菌の増殖に効果をもたらすことが可能である、このような化合物又はこのような化合物の組み合わせの量を意味する。防除又は変性効果は、死滅、遅滞等などの自然の発育からの逸脱の

全てを含み、予防は、真菌による感染を予防するための植物におけるバリア又は他の防御形成を含む。

【００８７】

「植物」という用語は、種子、実生、苗、根、塊茎、茎、柄、群葉及び果実を含む植物の全ての物理的な部分を指す。

【００８８】

「植物繁殖材料」という用語は、例えば種子又は挿し木若しくは塊茎などの植物の成長する一部といった植物の生殖力のある全ての部分を意味する。これには、厳密な意味での種子だけでなく、根、果実、塊茎、鱗茎、根茎及び植物の部分が含まれる。

【００８９】

本明細書で用いられる場合、「生息地」という用語は、植物が成長している圃場又は栽培されている植物の種子が播種される圃場又は種子が土壌に蒔かれることになる圃場を意味する。これには、土壌、種子及び実生並びに確立した植生が含まれる。

【００９０】

「ＴＩＭＯＲＥＸ　Ｇｏｌｄ（商標）」又は「Ｔｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）」という用語は、本明細書で用いられる場合、ティーツリー（油を指し、これはティーツリー植物メラレウカアルテルニフォリア（Ｍｅｌａｌｕｃａ　ａｌｔｅｒｎｉｆｏｌｉａ）の抽出物であり、広域スペクトル性の植物性バイオ殺菌剤であるＴｉｍｏｒｅｘ　Ｇｏｌｄ（登録商標）として市販されている。

【００９１】

用語ＴＡＥＧＲＯ（商標）又はＴＡＥＧＲＯ（登録商標）は、本明細書で用いられる場合、ＴＡＥＧＲＯ（登録商標）として市販されている、アクセッション番号ＤＳＭ　１０２７１を有するバチルスアミロリケファシエンス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ａｍｙｌｏｌｉｑｕｅｆａｃｉｅｎｓ）株ＦＺＢ２４を１３０ｇ／ｋｇ（最低１×10^{13}ｃｆｕ／ｋｇの１３％ｗ／ｗ）含有する水和剤として配合された微生物ベースの殺菌剤を指す。

【００９２】

「ｇ　ａ．ｉ．／ｈａ」という用語は、本明細書で用いられる場合、単位表面［ｈａ］当たりの有効成分［ａ．ｉ．］のグラム数［ｇ］として与えられる施用量を指す。単位ヘクタール（記号ｈａ）は、１辺が１００ｍの正方形（１ｈｍ^2）又は１０，０００平方メートルに等しい面積のメートル単位である。ヘクタールは、メートル法でよく使用される面積の単位である。

【００９３】

本明細書で用いられる場合、「防除する」という用語は、有害生物の数を減らすこと、有害生物を駆除すること及び／又はそれ以上の有害生物による被害を防止して、それにより植物又は植物由来の生産物に対する被害を減少させることを指す。

【００９４】

本明細書で用いられる場合、「有害生物」という用語は、農業、園芸、林業、植物由来の生産物（果実、穀物及び材木など）の貯蔵で見られる昆虫及び軟体動物；及び人工建造物の被害に関連する有害生物を指す。有害生物という用語は、有害生物の生活環のあらゆる段階を包含する。

【００９５】

本明細書で用いられる場合、「有効量」という用語は、単回又は複数回の施用時に所望の効果を与える化合物又はその塩の量を指す。

【００９６】

有効量は、当業者により、公知の技法の使用及び類似の状況下で得られる結果を観察することによって容易に決定される。有効量の決定では、限定されないが、施用される植物又は由来生産物の種類；防除しようとする有害生物及びその生活環；施用される詳細な化合物；施用の種類；及び他の関連性のある状況を含め、幾つもの要因が考慮される。

【００９７】

本明細書で用いられる場合、「室温」又は「ＲＴ」又は「ｒｔ」という用語は、約１５

℃～約３５℃の温度を指す。例えば、ｒｔは、約２０℃～約３０℃の温度を指し得る。

【００９８】

本明細書全体を通して、「組成物」という表現は、成分（Ａ）と（Ｂ）の様々な混合物又は組み合わせ（上で規定した実施形態を含む）を意味し、例えば、単一の「調合済み」形態、単一の有効成分要素の個々の配合物から組成される「タンク混合物」などの複合型噴霧混合物及び逐次的（すなわち数時間又は数日間などの適度に短時間のうちに次々と）に適用される場合には単一の有効成分の併用である。成分（Ａ）及び（Ｂ）を適用する順番は本発明の作用のためには重要ではない。

【００９９】

本発明の組成物は、植物病原性病害を引き起こす微生物などの有害な微生物に対して、特に植物病原性の真菌及び細菌に対して効果的である。

【０１００】

本発明の組成物は、担子菌綱（Ｂａｓｉｄｉｏｍｙｃｅｔｅ）、子嚢菌綱（Ａｓｃｏｍｙｃｅｔｅ）、卵菌綱（Ｏｏｍｙｃｅｔｅ）及び／又は不完全菌類（Ｄｅｕｔｅｒｏｍｙｃｅｔｅ）、ブラソクラディオマイセート（Ｂｌａｓｏｃｌａｄｉｏｍｙｃｅｔｅ）、ツボカビ綱（Ｃｈｒｙｔｉｄｉｏｍｙｃｅｔｅ）、グロムス門（Ｇｌｏｍｅｒｏｍｙｃｅｔｅ）及び／又はケカビ綱（Ｍｕｃｏｒｏｍｙｃｅｔｅ）の分類における広いスペクトラムの真菌性植物病原体によって引き起こされる植物病害を防除するために使用することができる。

【０１０１】

組成物は、観賞用作物、芝生、野菜、農作物、穀類及び果実作物の葉病原体などの広いスペクトラムの植物病害の防除で効果的である。

【０１０２】

これらの病原体としては、以下が挙げられ得る。

卵菌綱（Ｏｏｍｙｃｅｔｅ）であって、以下を含む。フィトフトラカプシシ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｃａｐｓｉｃｉ）、フィトフトラインフェスタンス（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｉｎｆｅｓｔａｎｓ）、フィトフトラソヤエ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｓｏｊａｅ）、フィトフトラフラガリエ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｆｒａｇａｒｉａｅ）、フィトフトラニコチアネ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｎｉｃｏｔｉａｎａｅ）、フィトフトラシンナモミ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｃｉｎｎａｍｏｍｉ）、フィトフトラシトリコラ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｃｉｔｒｉｃｏｌａ）、フィトフトラシトロフトラ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｃｉｔｒｏｐｈｔｈｏｒａ）及びフィトフトラエリトロセプチカ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｅｒｙｔｈｒｏｓｅｐｔｉｃａ）によって引き起こされるものなどのフィトフトラ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ）病害；ピシウムアファニデルマツム（Ｐｙｔｈｉｕｍ ａｐｈａｎｉｄｅｒｍａｔｕｍ）、ピシウムアレノマネス（Ｐｙｔｈｉｕｍ ａｒｒｈｅｎｏｍａｎｅｓ）、ピシウムグラミニコラ（Ｐｙｔｈｉｕｍ ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）、ピシウムイレグラレ（Ｐｙｔｈｉｕｍ ｉｒｒｅｇｕｌａｒｅ）及びピシウムウルチマム（Ｐｙｔｈｉｕｍ ｕｌｔｉｍｕｍ）によって引き起こされるものなどのピシウム（Ｐｙｔｈｉｕｍ）病害；ペロノスポラデストルクトル（Ｐｅｒｏｎｏｓｐｏｒａ ｄｅｓｔｒｕｃｔｏｒ）、ペロノスポラパラシティカ（Ｐｅｒｏｎｏｓｐｏｒａ ｐａｒａｓｉｔｉｃａ）、プラズモパラビチコーラ（Ｐｌａｓｍｏｐａｒａ ｖｉｔｉｃｏｌａ）、プラズモパラハルステジイ（Ｐｌａｓｍｏｐａｒａ ｈａｌｓｔｅｄｉｉ）、シュードペロノスポラクベンシス（Ｐｓｅｕｄｏｐｅｒｏｎｏｓｐｏｒａ ｃｕｂｅｎｓｉｓ）、アルブゴカンジダ（Ａｌｂｕｇｏ ｃａｎｄｉｄａ）、スクレログトラマクロスポラ（Ｓｃｌｅｒｏｐｈｔｈｏｒａ ｍａｃｒｏｓｐｏｒａ）及びブレミアラクツカエ（Ｂｒｅｍｉａ ｌａｃｔｕｃａｅ）などのツユカビ目（Ｐｅｒｏｎｏｓｐｏｒａｌｅｓ）によって引き起こされる病害；並びにアファノミセスコクリオイデス（Ａｐｈａｎｏｍｙｃｅｓ ｃｏｃｈｌｉｏｉｄｅｓ）、ラビリンツラゾステラエ（Ｌａｂｙｒｉｎｔｈｕｌａ ｚｏｓｔｅｒａｅ）、ペロノスクレロスポラソルギ（Ｐｅｒｏｎｏｓｃｌｅｒｏｓｐｏｒａ ｓｏｒｇｈｉ）及びスクレロスポラグラミニコラ（Ｓｃｌ

ｅｒｏｓｐｏｒａ ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）などの他のもの。
子嚢菌綱（Ａｓｃｏｍｙｃｅｔｅｓ）であって、例えば、ステムフィリウムソラニ（Ｓｔｅｍｐｈｙｌｉｕｍ ｓｏｌａｎｉ）、スタゴノスポラタイナネンシス（Ｓｔａｇｏｎｏｓｐｏｒａ ｔａｉｎａｎｅｎｓｉｓ）、スピロカエアオレアギネア（Ｓｐｉｌｏｃａｅａ ｏｌｅａｇｉｎｅａ）、セトスファエリアツルシカ（Ｓｅｔｏｓｐｈａｅｒｉａ ｔｕｒｃｉｃａ）、ピレノカエタリコペリシチ（Ｐｙｒｅｎｏｃｈａｅｔａ ｌｙｃｏｐｅｒｉｓｉｃｉ）、プレオスポラヘルバルム（Ｐｌｅｏｓｐｏｒａ ｈｅｒｂａｒｕｍ）、フォマデストルクティバ（Ｐｈｏｍａ ｄｅｓｔｒｕｃｔｉｖａ）、ファエオスファエリアヘルポトリコイデス（Ｐｈａｅｏｓｐｈａｅｒｉａ ｈｅｒｐｏｔｒｉｃｈｏｉｄｅｓ）、ファエオクリプトクスガエウマンニイ（Ｐｈａｅｏｃｒｙｐｔｏｃｕｓ ｇａｅｕｍａｎｎｉｉ）、オフィオスファエレラグラミニコラ（Ｏｐｈｉｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）、オフィボルスグラミニス（Ｏｐｈｉｏｂｏｌｕｓ ｇｒａｍｉｎｉｓ）、レプトスファエリアマクランス（Ｌｅｐｔｏｓｐｈａｅｒｉａ ｍａｃｕｌａｎｓ）、ヘンデルソニアクレベリマ（Ｈｅｎｄｅｒｓｏｎｉａ ｃｒｅｂｅｒｒｉｍａ）、ヘルミントスポリウムトリティシレペンティス（Ｈｅｌｍｉｎｔｈｏｓｐｏｒｉｕｍ ｔｒｉｔｉｃｉｒｅｐｅｎｔｉｓ）、セトスファエリアツルシカ（Ｓｅｔｏｓｐｈａｅｒｉａ ｔｕｒｃｉｃａ）、ドレックスレラグリシネス（Ｄｒｅｃｈｓｌｅｒａ ｇｌｙｃｉｎｅｓ）、ジディメラブリオニエ（Ｄｉｄｙｍｅｌｌａ ｂｒｙｏｎｉａｅ）、シクロコニウムオレアギネウム（Ｃｙｃｌｏｃｏｎｉｕｍ ｏｌｅａｇｉｎｅｕｍ）、コリネスポラカッシイコラ（Ｃｏｒｙｎｅｓｐｏｒａ ｃａｓｓｉｉｃｏｌａ）、コクリオボルスサチブス（Ｃｏｃｈｌｉｏｂｏｌｕｓ ｓａｔｉｖｕｓ）、ビポラリスカクティボラ（Ｂｉｐｏｌａｒｉｓ ｃａｃｔｉｖｏｒａ）、リンゴ黒星病菌（Ｖｅｎｔｕｒｉａ ｉｎａｅｑｕａｌｉｓ）、ピレノホラテレス（Ｐｙｒｅｎｏｐｈｏｒａ ｔｅｒｅｓ）、コムギ黄斑病菌（Ｐｙｒｅｎｏｐｈｏｒａ ｔｒｉｔｉｃｉ－ｒｅｐｅｎｔｉｓ）、アルテルナリアアルテナタ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ａｌｔｅｒｎａｔａ）、アルテルナリアブラッシシコラ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ｂｒａｓｓｉｃｉｃｏｌａ）、アルテルナリアソラニ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ｓｏｌａｎｉ）及びアルテルナリアトマトフィラ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ｔｏｍａｔｏｐｈｉｌａ）などのプレオスポラ目（Ｐｌｅｏｓｐｏｒａｌｅｓ）；セプトリアトリティシ（Ｓｅｐｔｏｒｉａ ｔｒｉｔｉｃｉ）、セプトリアノドルム（Ｓｅｐｔｏｒｉａ ｎｏｄｏｒｕｍ）、セプトリアグリシネス（Ｓｅｐｔｏｒｉａ ｇｌｙｃｉｎｅｓ）、セルコスポラアラキディコーラ（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ ａｒａｃｈｉｄｉｃｏｌａ）、セルコスポラソジナ（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ ｓｏｊｉｎａ）、セルコスポラセアエマイディス（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ ｚｅａｅ－ｍａｙｄｉｓ）、セルコスポレラカプセラエ（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒｅｌｌａ ｃａｐｓｅｌｌａｅ）及びセルコスポレラヘルポトリコイデス（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒｅｌｌａ ｈｅｒｐｏｔｒｉｃｈｏｉｄｅｓ）などのカプノディウム目（Ｃａｐｎｏｄｉａｌｅｓ）；クラドスポリウムカルポフィルム（Ｃｌａｄｏｓｐｏｒｉｕｍ ｃａｒｐｏｐｈｉｌｕｍ）、クラドスポリウムエフスム（Ｃｌａｄｏｓｐｏｒｉｕｍ ｅｆｆｕｓｕｍ）、パッサロラフルバ（Ｐａｓｓａｌｏｒａ ｆｕｌｖａ）、クラドスポリウムオキシスポルム（Ｃｌａｄｏｓｐｏｒｉｕｍ ｏｘｙｓｐｏｒｕｍ）、ドチストロマッセプトスポルム（Ｄｏｔｈｉｓｔｒｏｍａ ｓｅｐｔｏｓｐｏｒｕｍ）、イサリオプシスクラビスポラ（Ｉｓａｒｉｏｐｓｉｓ ｃｌａｖｉｓｐｏｒａ）、マイコスファエレラフィジエンシス（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ ｆｉｊｉｅｎｓｉｓ）、コムギ葉枯病菌（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）、マイコベロシエラコエプケイイ（Ｍｙｃｏｖｅｌｌｏｓｉｅｌｌａ ｋｏｅｐｋｅｉｉ）、ファエオイサリオプシスバタチコラ（Ｐｈａｅｏｉｓａｒｉｏｐｓｉｓ ｂａｔａｔｉｃｏｌａ）、シュードセルコスポラビチス（Ｐｓｅｕｄｏｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ ｖｉｔｉｓ）、シュードセルコスポレラヘルポトリコイド（Ｐｓｅｕｄｏｃｅｒｃｏｓｐｏｒｅｌｌａ ｈｅｒｐｏｔｒｉｃｈｏｉｄｅｓ）、ラムラリアベチコラ（Ｒａｍｕｌａｒｉａ ｂｅｔｉｃｏｌａ）、ラムラリアコロシグニ（Ｒａｍｕｌａｒｉａ ｃｏｌｌｏ－ｃｙｇｎｉ）、ゲーウマノミセスグラミニス（Ｇａｅｕｍａｎｎｏｍｙｃｅｓ

ｇｒａｍｉｎｉｓ）、マグナポルテグリセア（Ｍａｇｎａｐｏｒｔｈｅ ｇｒｉｓｅａ）、イネいもち病菌（Ｐｙｒｉｃｕｌａｒｉａ ｏｒｙｚａｅ）などのマグナポルテ目（Ｍａｇｎａｐｏｒｔｈａｌｅｓ）；アニソグラマアノマラ（Ａｎｉｓｏｇｒａｍｍａ ａｎｏｍａｌａ）、アピオグノモニアエラブンダ（Ａｐｉｏｇｎｏｍｏｎｉａ ｅｒｒａｂｕｎｄａ）、サイトスポラプラタニ（Ｃｙｔｏｓｐｏｒａ ｐｌａｔａｎｉ）、ジアポルテファセオロルム（Ｄｉａｐｏｒｔｈｅ ｐｈａｓｅｏｌｏｒｕｍ）、ディスクラデストルクティバ（Ｄｉｓｃｕｌａ ｄｅｓｔｒｕｃｔｉｖａ）、グノモニアフルクティコーラ（Ｇｎｏｍｏｎｉａ ｆｒｕｃｔｉｃｏｌａ）、グリネリアウビコーラ（Ｇｒｅｅｎｅｒｉａ ｕｖｉｃｏｌａ）、メランコニウムジュグランディヌム（Ｍｅｌａｎｃｏｎｉｕｍ ｊｕｇｌａｎｄｉｎｕｍ）、ホモプシスビティコーラ（Ｐｈｏｍｏｐｓｉｓ ｖｉｔｉｃｏｌａ）、シロコッカスクラビギグネンティ－ジュグランダセアラム（Ｓｉｒｏｃｏｃｃｕｓ ｃｌａｖｉｇｉｇｎｅｎｔｉ－ｊｕｇｌａｎｄａｃｅａｒｕｍ）、ツバキアドリイナ（Ｔｕｂａｋｉａ ｄｒｙｉｎａ）、ディカルペラ属の一種（Ｄｉｃａｒｐｅｌｌａ ｓｐｐ．）、バルサセラトスペルマ（Ｖａｌｓａ ｃｅｒａｔｏｓｐｅｒｍａ）などのジアポルテ目（Ｄｉａｐｏｒｔｈａｌｅｓ）；並びにアクチノチリウムグラミニス（Ａｃｔｉｎｏｔｈｙｒｉｕｍ ｇｒａｍｉｎｉｓ）、アスコキタピシ（Ａｓｃｏｃｈｙｔａ ｐｉｓｉ）、アスペルギルスフラブス（Ａｓｐｅｒｇｉｌｌｕｓ ｆｌａｖｕｓ）、アスペルギルスフミガーツス（Ａｓｐｅｒｇｉｌｌｕｓ ｆｕｍｉｇａｔｕｓ）、アスペルギルスニズランス（Ａｓｐｅｒｇｉｌｌｕｓ ｎｉｄｕｌａｎｓ）、アスペリスポリウムカリカエ（Ａｓｐｅｒｉｓｐｏｒｉｕｍ ｃａｒｉｃａｅ）、ブルメリエラジャアピイ（Ｂｌｕｍｅｒｉｅｌｌａ ｊａａｐｉｉ）、カンジダ属の一種（Ｃａｎｄｉｄａ ｓｐｐ．）、カプノジウムラモスム（Ｃａｐｎｏｄｉｕｍ ｒａｍｏｓｕｍ）、セファロアスクス属の一種（Ｃｅｐｈａｌｏａｓｃｕｓ ｓｐｐ．）、セファロスポリウムグラミネウム（Ｃｅｐｈａｌｏｓｐｏｒｉｕｍ ｇｒａｍｉｎｅｕｍ）、セラトシスティスパラドクサ（Ｃｅｒａｔｏｃｙｓｔｉｓ ｐａｒａｄｏｘａ）、キトミウム属の一種（Ｃｈａｅｔｏｍｉｕｍ ｓｐｐ．）、ヒメノシフスシュードアルビヅス（Ｈｙｍｅｎｏｓｃｙｐｈｕｓ ｐｓｅｕｄｏａｌｂｉｄｕｓ）、コッシディオイデス属の一種（Ｃｏｃｃｉｄｉｏｉｄｅｓ ｓｐｐ．）、シリンドロスポリウムパディ（Ｃｙｌｉｎｄｒｏｓｐｏｒｉｕｍ ｐａｄｉ）、ジプロカルポンマラエ（Ｄｉｐｌｏｃａｒｐｏｎ ｍａｌａｅ）、ドレパノペジザカンペストリス（Ｄｒｅｐａｎｏｐｅｚｉｚａ ｃａｍｐｅｓｔｒｉｓ）、エルシノエアンペリナ（Ｅｌｓｉｎｏｅ ａｍｐｅｌｉｎａ）、エピコッカムニグラム（Ｅｐｉｃｏｃｃｕｍ ｎｉｇｒｕｍ）、エピデルモフィトン属の一種（Ｅｐｉｄｅｒｍｏｐｈｙｔｏｎ ｓｐｐ．）、ユーチパラタ（Ｅｕｔｙｐａ ｌａｔａ）、ゲオトリクムカンジズム（Ｇｅｏｔｒｉｃｈｕｍ ｃａｎｄｉｄｕｍ）、ギベリナセレアリス（Ｇｉｂｅｌｌｉｎａ ｃｅｒｅａｌｉｓ）、グロエオセルコスポラソルギ（Ｇｌｏｅｏｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ ｓｏｒｇｈｉ）、グロエオデスポミゲナ（Ｇｌｏｅｏｄｅｓ ｐｏｍｉｇｅｎａ）、グロエオスポリウムペレナンス（Ｇｌｏｅｏｓｐｏｒｉｕｍ ｐｅｒｅｎｎａｎｓ）などの他のものによって引き起こされるものといった汚斑病、斑点病、イモチ病又は胴枯れ病及び／又は腐敗病；グロエオチニアテムレンタ（Ｇｌｏｅｏｔｉｎｉａ ｔｅｍｕｌｅｎｔａ）、グリフォスパエリアコルチコラ（Ｇｒｉｐｈｏｓｐａｅｒｉａ ｃｏｒｔｉｃｏｌａ）、カバチエラリニ（Ｋａｂａｔｉｅｌｌａ ｌｉｎｉ）、レプトグラフィウムミクロスポルム（Ｌｅｐｔｏｇｒａｐｈｉｕｍ ｍｉｃｒｏｓｐｏｒｕｍ）、レプトスファエルリニアクラッスアスカ（Ｌｅｐｔｏｓｐｈａｅｒｕｌｉｎｉａ ｃｒａｓｓｉａｓｃａ）、ロフォデルミウムセディチオスム（Ｌｏｐｈｏｄｅｒｍｉｕｍ ｓｅｄｉｔｉｏｓｕｍ）、マルソニナグラミニコラ（Ｍａｒｓｓｏｎｉｎａ ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）、コムギ赤かび病菌（Ｍｉｃｒｏｄｏｃｈｉｕｍ ｎｉｖａｌｅ）、モニリニアフルクティコーラ（Ｍｏｎｉｌｉｎｉａ ｆｒｕｃｔｉｃｏｌａ）、モノグラフェラアルベセンス（Ｍｏｎｏｇｒａｐｈｅｌｌａ ａｌｂｅｓｃｅｎｓ）、モノスポラスクスカノンバルス（Ｍｏｎｏｓｐｏｒａｓｃｕｓ ｃａｎｎｏｎｂａｌｌｕｓ）、ナエマシクルス属の一種（Ｎａｅｍａｃｙｃｌｕｓ ｓｐｐ．）、オフィオストマノボウルミ（Ｏｐｈｉｏｓｔｏｍａｎｏｖ

ｏ－ｕｌｍｉ）、パラコシジオイデスブラジリエンシス（Ｐａｒａｃｏｃｃｉｄｉｏｉｄｅｓ　ｂｒａｓｉｌｉｅｎｓｉｓ）、ペニシリウムエクソパンスム（Ｐｅｎｉｃｉｌｌｉｕｍ　ｅｘｐａｎｓｕｍ）、ペスタロチアロドデンドリ（Ｐｅｓｔａｌｏｔｉａ　ｒｈｏｄｏｄｅｎｄｒｉ）、ペトリエリジウム属の一種（Ｐｅｔｒｉｅｌｌｉｄｉｕｍ　ｓｐｐ．）、ペジクラ属の一種（Ｐｅｚｉｃｕｌａ　ｓｐｐ．）、フィアロホラグレガタ（Ｐｈｉａｌｏｐｈｏｒａ　ｇｒｅｇａｔａ）、フィラコラポミゲナ（Ｐｈｙｌｌａｃｈｏｒａ　ｐｏｍｉｇｅｎａ）、フィマトトリクムオムニボラ（Ｐｈｙｍａｔｏｔｒｉｃｈｕｍ　ｏｍｎｉｖｏｒａ）、フィサロスポラアブディタ（Ｐｈｙｓａｌｏｓｐｏｒａ　ａｂｄｉｔａ）、プレクトスポリウムタバシヌム（Ｐｌｅｃｔｏｓｐｏｒｉｕｍ　ｔａｂａｃｉｎｕｍ）、ポリシタルムプスツランス（Ｐｏｌｙｓｃｙｔａｌｕｍ　ｐｕｓｔｕｌａｎｓ）、シュードペジザメディカギニス（Ｐｓｅｕｄｏｐｅｚｉｚａ　ｍｅｄｉｃａｇｉｎｉｓ）、ピレノペジザブラッシカエ（Ｐｙｒｅｎｏｐｅｚｉｚａ　ｂｒａｓｓｉｃａｅ）、ラムリスポラソルギ（Ｒａｍｕｌｉｓｐｏｒａ　ｓｏｒｇｈｉ）、ラブドクリンシュードツガエ（Ｒｈａｂｄｏｃｌｉｎｅ　ｐｓｅｕｄｏｔｓｕｇａｅ）、リンコスポリウムセカリス（Ｒｈｙｎｃｈｏｓｐｏｒｉｕｍ　ｓｅｃａｌｉｓ）、イネ葉しょう腐敗病菌（Ｓａｃｒｏｃｌａｄｉｕｍ　ｏｒｙｚａｅ）、スケドスポリウム属の一種（Ｓｃｅｄｏｓｐｏｒｉｕｍ　ｓｐｐ．）、スキゾチリウムポミ（Ｓｃｈｉｚｏｔｈｙｒｉｕｍ　ｐｏｍｉ）、スクレロティニアスクレロティオルム（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｎｉａ　ｓｃｌｅｒｏｔｉｏｒｕｍ）、スクレロチニアミノル（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｎｉａ　ｍｉｎｏｒ）；スクレロチウム属の一種（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｕｍ　ｓｐｐ）、チフライシカリエンシス（Ｔｙｐｈｕｌａ　ｉｓｈｉｋａｒｉｅｎｓｉｓ）、セイマトスポリウムマリエ（Ｓｅｉｍａｔｏｓｐｏｒｉｕｍ　ｍａｒｉａｅ）、レプテウチパクプレッシ（Ｌｅｐｔｅｕｔｙｐａ　ｃｕｐｒｅｓｓｉ）、セプトシタルボルム（Ｓｅｐｔｏｃｙｔａ　ｒｕｂｏｒｕｍ）、スファセロマペルセー（Ｓｐｈａｃｅｌｏｍａ　ｐｅｒｓｅａｅ）、スポロネマファシディオイデス（Ｓｐｏｒｏｎｅｍａ　ｐｈａｃｉｄｉｏｉｄｅｓ）、スティグミナパルミボラ（Ｓｔｉｇｍｉｎａ　ｐａｌｍｉｖｏｒａ）、タペシアヤルンデ（Ｔａｐｅｓｉａ　ｙａｌｌｕｎｄａｅ）、タフリナブラタ（Ｔａｐｈｒｉｎａ　ｂｕｌｌａｔａ）、チエビオプシスバシコラ（Ｔｈｉｅｌｖｉｏｐｓｉｓ　ｂａｓｉｃｏｌａ）、トリコセプトリアグルクチゲナ（Ｔｒｉｃｈｏｓｅｐｔｏｒｉａ　ｆｒｕｃｔｉｇｅｎａ）、ジゴフィアラジャミセンシス（Ｚｙｇｏｐｈｉａｌａ　ｊａｍａｉｃｅｎｓｉｓ）；例えばブルメリアグラミニス（Ｂｌｕｍｅｒｉａ　ｇｒａｍｉｎｉｓ）、エリシフェポリゴニ（Ｅｒｙｓｉｐｈｅ　ｐｏｌｙｇｏｎｉ）、ウンシヌラネカトル（Ｕｎｃｉｎｕｌａ　ｎｅｃａｔｏｒ）、スファエロテカフリゲナ（Ｓｐｈａｅｒｏｔｈｅｃａ　ｆｕｌｉｇｅｎａ）、リンゴうどんこ病菌（Ｐｏｄｏｓｐｈａｅｒａ　ｌｅｕｃｏｔｒｉｃｈａ）、ポドスパエラマクラリス（Ｐｏｄｏｓｐａｅｒａ　ｍａｃｕｌａｒｉｓ）、ゴロビノマイセスシコラセルム（Ｇｏｌｏｖｉｎｏｍｙｃｅｓ　ｃｉｃｈｏｒａｃｅａｒｕｍ）、レベイルラタウリカ（Ｌｅｖｅｉｌｌｕｌａ　ｔａｕｒｉｃａ）、ミクロスファエラディフッサ（Ｍｉｃｒｏｓｐｈａｅｒａ　ｄｉｆｆｕｓａ）、オイディオプシスゴッシピイ（Ｏｉｄｉｏｐｓｉｓ　ｇｏｓｓｙｐｉｉ）、フィラクチニアグッタタ（Ｐｈｙｌｌａｃｔｉｎｉａ　ｇｕｔｔａｔａ）及びオイジウムアラキディス（Ｏｉｄｉｕｍ　ａｒａｃｈｉｄｉｓ）などのウドンコカビ目（Ｅｒｙｓｉｐｈａｌｅｓ）によって引き起こされるものといったウドンコ病病害；例えばドチオレラアロマチカ（Ｄｏｔｈｉｏｒｅｌｌａ　ａｒｏｍａｔｉｃａ）、ジプロディアセリアタ（Ｄｉｐｌｏｄｉａ　ｓｅｒｉａｔａ）、ガイグナルディアビドウェリイ（Ｇｕｉｇｎａｒｄｉａ　ｂｉｄｗｅｌｌｉｉ）、ボトリチスシネレア（Ｂｏｔｒｙｔｉｓ　ｃｉｎｅｒｅａ）、ボトリオチニアアリイ（Ｂｏｔｒｙｏｔｉｎｉａ　ａｌｌｉｉ）、ボトリオチニアファビ（Ｂｏｔｒｙｏｔｉｎｉａ　ｆａｂａｅ）、フシコクムアミグダリ（Ｆｕｓｉｃｏｃｃｕｍ　ａｍｙｇｄａｌｉ）、ラシオジプロディアテオブロマエ（Ｌａｓｉｏｄｉｐｌｏｄｉａ　ｔｈｅｏｂｒｏｍａｅ）、マクロフォーマテイコラ（Ｍａｃｒｏｐｈｏｍａ　ｔｈｅｉｃｏｌａ）、マクロフォミナファセオリナ（Ｍａｃｒｏｐｈｏｍｉｎａ　ｐｈａｓｅｏｌｉｎａ）、フィロスティクタククルビタセアルム（Ｐｈｙｌ

ｌｏｓｔｉｃｔａ ｃｕｃｕｒｂｉｔａｃｅａｒｕｍ）などのボトリオスフェリア目（Ｂｏｔｒｙｏｓｐｈａｅｒｉａｌｅｓ）によって引き起こされるものといったかび類；例えばコレトトリカムグロエオスポリオイデス（Ｃｏｌｌｅｔｏｔｒｉｃｈｕｍ ｇｌｏｅｏｓｐｏｒｉｏｉｄｅｓ）、コレトトリカムラゲナリウム（Ｃｏｌｌｅｔｏｔｒｉｃｈｕｍ ｌａｇｅｎａｒｉｕｍ）、コレトトリカムゴッシピイ（Ｃｏｌｌｅｔｏｔｒｉｃｈｕｍ ｇｏｓｓｙｐｉｉ）、グロメレラシングラタ（Ｇｌｏｍｅｒｅｌｌａ ｃｉｎｇｕｌａｔａ）及びコレトトリカムグラミニコラ（Ｃｏｌｌｅｔｏｔｒｉｃｈｕｍ ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）などのグロメレラレス属（Ｇｌｏｍｍｅｒｅｌａｌｅｓ）によって引き起こされるものといった炭疽病；並びに例えばアクレモニウムストリクツム（Ａｃｒｅｍｏｎｉｕｍ ｓｔｒｉｃｔｕｍ）、クラビセプスプルプレア（Ｃｌａｖｉｃｅｐｓ ｐｕｒｐｕｒｅａ）、フザリウムクルモルム（Ｆｕｓａｒｉｕｍ ｃｕｌｍｏｒｕｍ）、フザリウムグラミネアルム（Ｆｕｓａｒｉｕｍ ｇｒａｍｉｎｅａｒｕｍ）、フザリウムビルグリホルメ（Ｆｕｓａｒｉｕｍ ｖｉｒｇｕｌｉｆｏｒｍｅ）、フザリウムオキシスポルム（Ｆｕｓａｒｉｕｍ ｏｘｙｓｐｏｒｕｍ）、フザリウムスブグルチナンス（Ｆｕｓａｒｉｕｍ ｓｕｂｇｌｕｔｉｎａｎｓ）、フザリウムオキシスポルム（Ｆｕｓａｒｉｕｍ ｏｘｙｓｐｏｒｕｍ ｆ．ｓｐ．ｃｕｂｅｎｓｅ）、ゲルラキアニバレ（Ｇｅｒｌａｃｈｉａ ｎｉｖａｌｅ）、ギベレラフジクロイ（Ｇｉｂｂｅｒｅｌｌａ ｆｕｊｉｋｕｒｏｉ）、ギベレラゼアエ（Ｇｉｂｂｅｒｅｌｌａ ｚｅａｅ）、グリオクラジウム属の一種（Ｇｌｉｏｃｌａｄｉｕｍ ｓｐｐ．）、ミロテシウムベルカリア（Ｍｙｒｏｔｈｅｃｉｕｍ ｖｅｒｒｕｃａｒｉａ）、ネクトリアラムラライエ（Ｎｅｃｔｒｉａ ｒａｍｕｌａｒｉａｅ）、トリコデルマビリデ（Ｔｒｉｃｈｏｄｅｒｍａ ｖｉｒｉｄｅ）、トリコテシウムロセウム（Ｔｒｉｃｈｏｔｈｅｃｉｕｍ ｒｏｓｅｕｍ）及びベルチシリウムテオブロマエ（Ｖｅｒｔｉｃｉｌｌｉｕｍ ｔｈｅｏｂｒｏｍａｅ）などの肉座菌目（Ｈｙｐｏｃｒｅａｌｅｓ）によって引き起こされるものといった萎凋病又は胴枯れ病。

例えばウスチラギノイデアビレンス（Ｕｓｔｉｌａｇｉｎｏｉｄｅａ ｖｉｒｅｎｓ）、ウスチラゴヌダ（Ｕｓｔｉｌａｇｏ ｎｕｄａ）、ウスチラゴトリティシ（Ｕｓｔｉｌａｇｏ ｔｒｉｔｉｃｉ）、ウスチラゴゼアエ（Ｕｓｔｉｌａｇｏ ｚｅａｅ）などのクロボキン目（Ｕｓｔｉｌａｇｉｎａｌｅｓ）によって引き起こされるものといった黒穂病菌を含む担子菌綱（Ｂａｓｉｄｉｏｍｙｃｅｔｅ）、例えばセロテリウムフィチ（Ｃｅｒｏｔｅｌｉｕｍ ｆｉｃｉ）、クリソミクサアルクトスタフィリ（Ｃｈｒｙｓｏｍｙｘａ ａｒｃｔｏｓｔａｐｈｙｌｉ）、コレオスポリウムイポモエアエ（Ｃｏｌｅｏｓｐｏｒｉｕｍ ｉｐｏｍｏｅａｅ）、ヘミレイアバスタトリクス（Ｈｅｍｉｌｅｉａ ｖａｓｔａｔｒｉｘ）、プッシニアアラキディス（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ａｒａｃｈｉｄｉｓ）、プッシニアカカバタ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｃａｃａｂａｔａ）、プッシニアグラミニス（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｇｒａｍｉｎｉｓ）、プッシニアレコンディタ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｒｅｃｏｎｄｉｔａ）、プッシニアソルギ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｓｏｒｇｈｉ）、プッシニアホルデイ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｈｏｒｄｅｉ）、プッシニアストリイフォルミス（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｓｔｒｉｉｆｏｒｍｉｓ ｆ．ｓｐ．Ｈｏｒｄｅｉ）、プッシニアストリイフォルミス（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｓｔｒｉｉｆｏｒｍｉｓ ｆ．ｓｐ．Ｓｅｃａｌｉｓ）、プッシニアストルムコリリ（Ｐｕｃｃｉｎｉａｓｔｒｕｍ ｃｏｒｙｌｉ）などのサビキン目（Ｐｕｃｃｉｎｉａｌｅｓ）又はクロナルチウムリビコラ（Ｃｒｏｎａｒｔｉｕｍ ｒｉｂｉｃｏｌａ）、ジムノスポランギウムジュニペリ－ビジニアネ（Ｇｙｍｎｏｓｐｏｒａｎｇｉｕｍ ｊｕｎｉｐｅｒｉ－ｖｉｇｉｎｉａｎａｅ）、メランプソラメデュサエ（Ｍｅｌａｍｐｓｏｒａ ｍｅｄｕｓａｅ）、ファコプソラパチリジ（Ｐｈａｋｏｐｓｏｒａ ｐａｃｈｙｒｈｉｚｉ）、フラグミジウムムクロナツム（Ｐｈｒａｇｍｉｄｉｕｍ ｍｕｃｒｏｎａｔｕｍ）、フィソペラアンペロシディス（Ｐｈｙｓｏｐｅｌｌａ ａｍｐｅｌｏｓｉｄｉｓ）、トランスケリアディスコロル（Ｔｒａｎｚｓｃｈｅｌｉａ ｄｉｓｃｏｌｏｒ）及びウロマイセスビシエ－ファビエ（Ｕｒｏｍｙｃｅｓ ｖｉｃｉａｅ－ｆａｂａｅ）などのサビキン目（Ｕｒｅｄｉｎａｌｅｓ）によって引き起こされるものといったサビ病菌；並びにクリプトコックス属の一種（Ｃｒｙｐｔｏｃｏｃｃｕｓ ｓｐｐ．

）、エクソバシジウムベクサンス（Ｅｘｏｂａｓｉｄｉｕｍ ｖｅｘａｎｓ）、マラスミエルスイノデルマ（Ｍａｒａｓｍｉｅｌｌｕｓ ｉｎｏｄｅｒｍａ）、マイセナ属の一種（Ｍｙｃｅｎａ ｓｐｐ．）、スファセロテカレイリアナ（Ｓｐｈａｃｅｌｏｔｈｅｃａ ｒｅｉｌｉａｎａ）、チフライシカリエンシス（Ｔｙｐｈｕｌａ ｉｓｈｉｋａｒｉｅｎｓｉｓ）、ウロシスチスアグロピリ（Ｕｒｏｃｙｓｔｉｓ ａｇｒｏｐｙｒｉ）、イテルソニリアペルプレキサンス（Ｉｔｅｒｓｏｎｉｌｉａ ｐｅｒｐｌｅｘａｎｓ）、クルチシウムインビスム（Ｃｏｒｔｉｃｉｕｍ ｉｎｖｉｓｕｍ）、ラエチサリアフシホルミス（Ｌａｅｔｉｓａｒｉａ ｆｕｃｉｆｏｒｍｉｓ）、ワイテアシルシナタ（Ｗａｉｔｅａ ｃｉｒｃｉｎａｔａ）、イネ紋枯病菌（Ｒｈｉｚｏｃｔｏｎｉａ ｓｏｌａｎｉ）、テンサイ根腐病菌（Ｔｈａｎｅｔｅｐｈｏｒｕｓ ｃｕｃｕｒｍｅｒｉｓ）、エンチロマダリアエ（Ｅｎｔｙｌｏｍａ ｄａｈｌｉａｅ）、エンチロメラミクロスポラ（Ｅｎｔｙｌｏｍｅｌｌａ ｍｉｃｒｏｓｐｏｒａ）、ネオボシアモリニアエ（Ｎｅｏｖｏｓｓｉａ ｍｏｌｉｎｉａｅ）及びチレチアカリエス（Ｔｉｌｌｅｔｉａ ｃａｒｉｅｓ）によって引き起こされるものなどの他の腐敗病及び病害。

フィソデルママイディス（Ｐｈｙｓｏｄｅｒｍａ ｍａｙｄｉｓ）などのコウマクノウキン目（Ｂｌａｓｔｏｃｌａｄｉｏｍｙｃｅｔｅｓ）。

コアネフォラククリビタルム（Ｃｈｏａｎｅｐｈｏｒａ ｃｕｃｕｒｂｉｔａｒｕｍ）；ムコール属の一種（Ｍｕｃｏｒ ｓｐｐ．）；リゾプスアルヒズス（Ｒｈｉｚｏｐｕｓ ａｒｒｈｉｚｕｓ）などのケカビ綱（Ｍｕｃｏｒｏｍｙｃｅｔｅｓ）。

並びに上記に列挙されているものと近縁の他の種及び属によって引き起こされる病害。

【０１０３】

その殺菌活性に追加して、組成物は、エルウィニアアミロボラ（Ｅｒｗｉｎｉａ ａｍｙｌｏｖｏｒａ）、エルウィニアカラトボラ（Ｅｒｗｉｎｉａ ｃａｒａｔｏｖｏｒａ）、キサントモナスカムペストリス（Ｘａｎｔｈｏｍｏｎａｓ ｃａｍｐｅｓｔｒｉｓ）、シュードモナスシリンガエ（Ｐｓｅｕｄｏｍｏｎａｓ ｓｙｒｉｎｇａｅ）、ストルプトマイセススカビイス（Ｓｔｒｐｔｏｍｙｃｅｓ ｓｃａｂｉｅｓ）などのバクテリア及び他の関連する種並びに一定の原生動物に対する活性も有し得る。

【０１０４】

本発明の組成物は、子嚢菌綱（Ａｓｃｏｍｙｃｅｔｅｓ）（例えば、ベンチュリア（Ｖｅｎｔｕｒｉａ）、ポドスファエラ（Ｐｏｄｏｓｐｈａｅｒａ）、エリシフェ（Ｅｒｙｓｉｐｈｅ）、モニリニア（Ｍｏｎｉｌｉｎｉａ）、ミコスファエレラ（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ）、ウンシヌラ（Ｕｎｃｉｎｕｌａ））；担子菌綱（Ｂａｓｉｄｉｏｍｙｃｅｔｅｓ）（例えば、ヘミレイア（Ｈｅｍｉｌｅｉａ）属、リゾクトニア（Ｒｈｉｚｏｃｔｏｎｉａ）、ファコプソラ（Ｐｈａｋｏｐｓｏｒａ）、プッシニア（Ｐｕｃｃｉｎｉａ）、ウスチラゴ（Ｕｓｔｉｌａｇｏ）、チレチア（Ｔｉｌｌｅｔｉａ））；不完全菌類（Ｆｕｎｇｉ ｉｍｐｅｒｆｅｃｔｉ）（別名Ｄｅｕｔｅｒｏｍｙｃｅｔｅｓ；例えばボトリチス（Ｂｏｔｒｙｔｉｓ）、ヘルミントスポリウム（Ｈｅｌｍｉｎｔｈｏｓｐｏｒｉｕｍ）、リンコスポリウム（Ｒｈｙｎｃｈｏｓｐｏｒｉｕｍ）、フザリウム（Ｆｕｓａｒｉｕｍ）、セプトリア（Ｓｅｐｔｏｒｉａ）、セルコスポラ（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ）、アルテルナリア（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ）、ピリキュラリア（Ｐｙｒｉｃｕｌａｒｉａ）及びシュードセルコスポレラ（Ｐｓｅｕｄｏｃｅｒｃｏｓｐｏｒｅｌｌａ））；卵菌綱（Ｏｏｍｙｃｅｔｅｓ）（例えば、フィトフトラ（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ）、ペロノスポラ（Ｐｅｒｏｎｏｓｐｏｒａ）、シュードペロノスポラ（Ｐｓｅｕｄｏｐｅｒｏｎｏｓｐｏｒａ）、アルブゴ（Ａｌｂｕｇｏ）、ブレミア（Ｂｒｅｍｉａ）、ピシウム（Ｐｙｔｈｉｕｍ）、シュードスクレロスポラ（Ｐｓｅｕｄｏｓｃｌｅｒｏｓｐｏｒａ）、プラスモパラ（Ｐｌａｓｍｏｐａｒａ））の分類に属する植物病原菌に対して特に効果的である。

【０１０５】

本発明の組成物を使用することができる有用な植物の作物は、典型的には、例えばブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー、ラズベリー及びイチゴといった液果植物；例えばオオムギ、トウモロコシ（コーン）、キビ、カラスムギ、イネ、ライ麦、モロコシ属

（ｓｏｒｇｈｕｍ）ライコムギ及びコムギといった穀類；例えば綿、亜麻、アサ、ジュート及びサイザルといった繊維植物；例えば糖質及び飼料ビート、コーヒー、ホップ、マスタード、アブラナ（カノーラ）、ケシ、サトウキビ、ヒマワリ、チャ及びタバコといった農作物；例えばリンゴ、アンズ、アボカド、バナナ、サクランボ、柑橘類、ネクタリン、モモ、セイヨウナシ及びセイヨウスモモといった果樹；例えばバミューダグラス、イチゴツナギ、ベントグラス、センチピードグラス、ウシノケグサ、ライグラス、アメリカシバ及びノシバといった草；バジル、ルリジサ、チャイブ、コリアンダー、ラベンダー、ラベージ、ミント、オレガノ、パセリ、ローズマリー、セージ及びタイムなどのハーブ；例えばインゲンマメ、レンズマメ、エンドウマメ及びダイズ、インゲンマメといったマメ科植物；例えばアーモンド、カシュー、落花生、ヘーゼルナッツ、ピーナッツ、ペカン、ピスタチオ及びクルミといった堅果；例えばアブラヤシといったヤシ；例えば花、低木及び高木といった観賞用植物；例えばカカオ、ココナツ、オリーヴ及びゴムといった他の高木；例えばアスパラガス、ナス、ブロッコリ、キャベツ、ニンジン、キュウリ、ニンニク、レタス、ペポカボチャ、メロン、オクラ、タマネギ、コショウ、ジャガイモ、カボチャ、ダイオウ、ホウレンソウ及びトマトといった野菜；並びに例えばブドウといったつる植物などの多年生及び１年生作物を含む。

【０１０６】

作物は、自然に存在するか、従来の繁殖方法により得られるか、又は遺伝子工学により得られるものであると理解される。これらには、いわゆる出力形質（例えば、向上した貯蔵安定性、より高い栄養価及び改善された香味）を含む作物が含まれる。

【０１０７】

作物は、ブロモキシニルのような除草剤又はＡＬＳ－、ＥＰＳＰＳ－、ＧＳ－、ＨＰＰＤ－及びＰＰＯ－阻害剤などの除草剤の種類に対して耐性にされた作物も含むと理解される。従来の交配方法により、例えばイマザモックスといったイミダゾリノンに対する耐性がもたらされた作物の一例は、Ｃｌｅａｒｆｉｅｌｄ（登録商標）夏カノーラである。遺伝子操作方法によって除草剤に対する耐性がもたらされた作物の例としては、例えば、商品名ＲｏｕｎｄｕｐＲｅａｄｙ（登録商標）、Ｈｅｒｃｕｌｅｘ　Ｉ（登録商標）及びＬｉｂｅｒｔｙＬｉｎｋ（登録商標）で市販されているグリホサート－及びグルホシネート－耐性トウモロコシ品種が挙げられる。

【０１０８】

作物は、自然発生的なもの又は有害な昆虫に対する抵抗性が与えられたものでもあると理解されるべきである。これは、トキシン産生バクテリア由来として公知であるものなどの１種以上の選択的に作用するトキシンの合成能を例えば有するよう、組換えＤＮＡ技術を用いることで形質転換された植物を含む。発現されることが可能であるトキシンの例としては、δ－エンドトキシン、栄養型殺虫性タンパク質（Ｖｉｐ）、線虫共生バクテリアの殺虫性タンパク質並びにサソリ、蛛形類、大型のハチ（ｗａｓｐ）及び真菌によって産生されるトキシンが挙げられる。

【０１０９】

バチルスチューリンゲンシス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｔｈｕｒｉｎｇｉｅｎｓｉｓ）トキシンを発現するよう変性された作物の一例は、ＢｔトウモロコシＫｎｏｃｋＯｕｔ（登録商標）（Ｓｙｎｇｅｎｔａ　Ｓｅｅｄｓ）である。殺虫性耐性をコードする２種以上の遺伝子を含み、そのため、２種以上のトキシンを発現する作物の一例は、ＶｉｐＣｏｔ（登録商標）（Ｓｙｎｇｅｎｔａ　Ｓｅｅｄｓ）である。作物又はその種子材料も複数の有害生物に対して耐性であることが可能である（いわゆる、遺伝子修飾により形成される場合の重畳的なトランスジェニックイベント）。例えば、植物は、例えばＨｅｒｃｕｌｅｘ　Ｉ（登録商標）（Ｄｏｗ　ＡｇｒｏＳｃｉｅｎｃｅｓ，Ｐｉｏｎｅｅｒ　Ｈｉ－Ｂｒｅｄ　Ｉｎｔｅｒｎａｔｉｏｎａｌ）のように除草剤耐性であると同時に、殺虫性タンパク質の発現能を有していることが可能である。

【０１１０】

「有用な植物」という用語は、特にバチルス属（Ｂａｃｉｌｌｕｓ）のものなど、例え

ばトキシン産生バクテリア由来の公知であるものなどの１種以上の選択的に作用するトキシンを合成可能であるように、組換えＤＮＡ技術を用いて形質転換された有用な植物も含むと理解されるべきである。

【０１１１】

このような植物の例は、ＹｉｅｌｄＧａｒｄ（登録商標）（ＣｒｙＩＡ（ｂ）トキシンを発現するトウモロコシ品種）；ＹｉｅｌｄＧａｒｄ根食い線虫（登録商標）（ＣｒｙＩＩＩＢ（ｂ１）トキシンを発現するトウモロコシ品種）；ＹｉｅｌｄＧａｒｄ　Ｐｌｕｓ（登録商標）（ＣｒｙＩＡ（ｂ）及びＣｒｙＩＩＩＢ（ｂ１）トキシンを発現するトウモロコシ品種）；Ｓｔａｒｌｉｎｋ（登録商標）（Ｃｒｙ９（ｃ）トキシンを発現するトウモロコシ品種）；Ｈｅｒｃｕｌｅｘ　Ｉ（登録商標）（ＣｒｙＩＦ（ａ２）トキシン及び酵素ホスフィノトリシンＮ－アセチルトランスフェラーゼ（ＰＡＴ）を発現して、除草剤グルホシネートアンモニウムに対する耐性を達成しているトウモロコシ品種）；ＮｕＣＯＴＮ　３３Ｂ（登録商標）（ＣｒｙＩＡ（ｃ）トキシンを発現する綿品種）；Ｂｏｌｌｇａｒｄ　Ｉ（登録商標）（ＣｒｙＩＡ（ｃ）トキシンを発現する綿品種）；Ｂｏｌｌｇａｒｄ　ＩＩ（登録商標）（ＣｒｙＩＡ（ｃ）及びＣｒｙＩＩＡ（ｂ）トキシンを発現する綿品種）；ＶＩＰＣＯＴ（登録商標）（ＶＩＰトキシンを発現する綿品種）；ＮｅｗＬｅａｆ（登録商標）（ＣｒｙＩＩＩＡトキシンを発現するジャガイモ品種）；ＮａｔｕｒｅＧａｒｄ（登録商標）Ａｇｒｉｓｕｒｅ（登録商標）ＧＴ利点（ＧＡ２１グリホサート耐性形質）、Ａｇｒｉｓｕｒｅ（登録商標）ＣＢ利点（Ｂｔ１１コーン穿孔性害虫（ＣＢ）形質）、Ａｇｒｉｓｕｒｅ（登録商標）ＲＷ（コーン根食い線虫形質）及びＰｒｏｔｅｃｔａ（登録商標）である。

【０１１２】

「作物」という用語は、特にバチルス属（Ｂａｃｉｌｌｕｓ）のものなど、例えばトキシン産生バクテリア由来の公知であるものなどの１種以上の選択的に作用するトキシンを合成可能であるように、組換えＤＮＡ技術を用いて形質転換された作物植物も含むと理解されるべきである。

【０１１３】

形質転換植物によって発現されることが可能であるトキシンとしては、例えば、セレウス菌（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｃｅｒｅｕｓ）又はバチルスポピリエ（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｐｏｐｉｌｌｉａｅ）由来の殺虫性タンパク質；又は例えばＣｒｙ１Ａｂ、Ｃｒｙ１Ａｃ、Ｃｒｙ１Ｆ、Ｃｒｙ１Ｆａ２、Ｃｒｙ２Ａｂ、Ｃｒｙ３Ａ、Ｃｒｙ３Ｂｂ１若しくはＣｒｙ９Ｃといったδ－エンドトキシンなどのバチルスチューリンゲンシス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｔｈｕｒｉｎｇｉｅｎｓｉｓ）由来の殺虫性タンパク質又は例えばＶｉｐ１、Ｖｉｐ２、Ｖｉｐ３若しくはＶｉｐ３Ａといった栄養型殺虫性タンパク質（Ｖｉｐ）；又はフォトラブダスルミネッセンス（Ｐｈｏｔｏｒｈａｂｄｕｓ　ｌｕｍｉｎｅｓｃｅｎｓ）、ゼノラブダスネマトフィルス（Ｘｅｎｏｒｈａｂｄｕｓ　ｎｅｍａｔｏｐｈｉｌｕｓ）などの、例えばフォトラブダス属の一種（Ｐｈｏｔｏｒｈａｂｄｕｓ　ｓｐｐ．）若しくはゼノラブダス属の一種（Ｘｅｎｏｒｈａｂｄｕｓ　ｓｐｐ．）といった線虫共生バクテリアの殺虫性タンパク質；サソリトキシン、クモトキシン、大型のハチ（ｗａｓｐ）トキシン及び他の昆虫特異的神経トキシンなどの動物によって生成されるトキシン；ストレプトミセス（Ｓｔｒｅｐｔｏｍｙｃｅｔｅ）トキシンなどの真菌によって生成されるトキシン、エンドウマメレクチン、オオムギレクチン又はマツユキソウレクチンなどの植物レクチン；アグルチニン；トリプシン抑制剤、セリンタンパク分解酵素抑制剤、パタチン、シスタチン、パパイン抑制剤などのプロテイナーゼ抑制剤；リシン、トウモロコシ－ＲＩＰ、アブリン、ルフィン、サポリン又はブリオジンなどのリボソーム－不活性化タンパク質（ＲＩＰ）；３－ヒドロキシステロイドキシダーゼ、エクジステロイド－ＵＤＰ－グリコシル－トランスフェラーゼ、コレステロールオキシダーゼ、エクジソン抑制剤、ＨＭＧ－ＣＯＡ－レダクターゼなどのステロイド代謝酵素、ナトリウム又はカルシウム遮断剤などのイオンチャネル遮断剤、幼虫ホルモンエステラーゼ、利尿ホルモン受容体、スチルベンシンターゼ、ビベンジルシンターゼ、キチナーゼ及びグルカナーゼが挙げられる。

【０１１４】
本発明に関連して、例えば、Ｃｒｙ１Ａｂ、Ｃｒｙ１Ａｃ、Ｃｒｙ１Ｆ、Ｃｒｙ１Ｆａ２、Ｃｒｙ２Ａｂ、Ｃｒｙ３Ａ、Ｃｒｙ３Ｂｂ１若しくはＣｒｙ９Ｃといったδ－エンドトキシン又は例えばＶｉｐ１、Ｖｉｐ２、Ｖｉｐ３若しくはＶｉｐ３Ａといった栄養型殺虫性タンパク質（Ｖｉｐ）は、特にハイブリッドトキシン、切断型トキシン及び修飾トキシンでもあることが理解されるべきである。ハイブリッドトキシンは、これらのタンパク質の異なるドメインの新たな組み合わせによって組換えで生成される（例えば、国際公開第０２／１５７０１号を参照されたい）。例えば、切断型Ｃｒｙ１Ａｂといった切断型トキシンが公知である。修飾トキシンの場合、天然トキシンの１種以上のアミノ酸が置換される。このようなアミノ酸置換では、好ましくは自然に存在しないタンパク分解酵素認識配列がトキシンに挿入され、例えばＣｒｙ３Ａ０５５の場合、カテプシン－Ｇ－認識配列がＣｒｙ３Ａトキシンに挿入される（国際公開第０３／０１８８１０号を参照されたい）。

【０１１５】
このようなトキシン又はこのようなトキシンを合成可能な形質転換植物の例は、例えば、欧州特許出願公開第０　３７４　７５３号明細書、国際公開第９３／０７２７８号、国際公開第９５／３４６５６号、欧州特許出願公開第０　４２７　５２９号明細書、欧州特許出願公開第４５１　８７８号明細書及び国際公開第０３／０５２０７３号に開示されている。

【０１１６】
このような形質転換植物の調製プロセスは、一般に当業者に公知であり、例えば上記の刊行物に記載されている。ＣｒｙＩ－タイプデオキシリボ核酸及びその調製は、例えば、国際公開第９５／３４６５６号、欧州特許出願公開第０　３６７　４７４号明細書、欧州特許出願公開第０　４０１　９７９号明細書及び国際公開第９０／１３６５１号から公知である。

【０１１７】
形質転換植物に含有されるトキシンは、有害な昆虫に対する耐性を植物に付与する。このような昆虫は、昆虫の分類群のいずれかのものであり得るが、特に甲虫（鞘翅目）、双翅昆虫（双翅目）及び蝶（鱗翅目）に通常見出される。

【０１１８】
殺虫耐性をコードし、１種以上のトキシンを発現する１種以上の遺伝子を含有する形質転換植物は、公知であり、そのいくつかは、市販されている。このような植物の例は、ＹｉｅｌｄＧａｒｄ（登録商標）（Ｃｒｙ１Ａｂトキシンを発現するトウモロコシ品種）；ＹｉｅｌｄＧａｒｄ　Ｒｏｏｔｗｏｒｍ（登録商標）（Ｃｒｙ３Ｂｂ１トキシンを発現するトウモロコシ品種）；ＹｉｅｌｄＧａｒｄ　Ｐｌｕｓ（登録商標）（Ｃｒｙ１Ａｂ及びＣｒｙ３Ｂｂ１トキシンを発現するトウモロコシ品種）；Ｓｔａｒｌｉｎｋ（登録商標）（Ｃｒｙ９Ｃトキシンを発現するトウモロコシ品種）；Ｈｅｒｃｕｌｅｘ　Ｉ（登録商標）（Ｃｒｙ１Ｆａ２トキシン及び酵素ホスフィノトリシンＮ－アセチルトランスフェラーゼ（ＰＡＴ）を発現して除草剤グルホシネートアンモニウムに対する耐性を達成されているトウモロコシ品種）；ＮｕＣＯＴＮ　３３Ｂ（登録商標）（Ｃｒｙ１Ａｃトキシンを発現する綿品種）；Ｂｏｌｌｇａｒｄ　Ｉ（登録商標）（Ｃｒｙ１Ａｃトキシンを発現する綿品種）；Ｂｏｌｌｇａｒｄ　ＩＩ（登録商標）（Ｃｒｙ１Ａｃ及びＣｒｙ２Ａｂトキシンを発現する綿品種）；ＶｉｐＣｏｔ（登録商標）（Ｖｉｐ３Ａ及びＣｒｙ１Ａｂトキシンを発現する綿品種）；ＮｅｗＬｅａｆ（登録商標）（Ｃｒｙ３Ａトキシンを発現するジャガイモ品種）；ＮａｔｕｒｅＧａｒｄ（登録商標）、Ａｇｒｉｓｕｒｅ（登録商標）ＧＴ　Ａｄｖａｎｔａｇｅ（ＧＡ２１グリホサート－耐性形質）、Ａｇｒｉｓｕｒｅ（登録商標）ＣＢ　Ａｄｖａｎｔａｇｅ（Ｂｔ１１コーン穿孔性害虫（ＣＢ）形質）及びＰｒｏｔｅｃｔａ（登録商標）である。

【０１１９】
このような形質転換作物の更なる例は、以下の通りである。

１．Ｓｙｎｇｅｎｔａ Ｓｅｅｄｓ ＳＡＳ，Ｃｈｅｍｉｎ ｄｅ ｌ’Ｈｏｂｉｔ ２７，Ｆ－３１ ７９０ Ｓｔ．Ｓａｕｖｅｕｒ，Ｆｒａｎｃｅ製Ｂｔ１１トウモロコシ、登録番号Ｃ／ＦＲ／９６／０５／１０。切断型Ｃｒｙ１Ａｂトキシンのトランスジェニック発現により、アワノメイガ（ヨーロッパアワノメイガ（Ｏｓｔｒｉｎｉａ ｎｕｂｉｌａｌｉｓ）及びセサミアノナグリオイデス（Ｓｅｓａｍｉａ ｎｏｎａｇｒｉｏｉｄｅｓ））に対する耐性が付与された遺伝子操作されたトウモロコシ（Ｚｅａ ｍａｙｓ）。Ｂｔ１１トウモロコシは、酵素ＰＡＴをトランスジェニック発現して、除草剤グルホシネートアンモニウムに対する耐性も達成している。

【０１２０】

２．Ｓｙｎｇｅｎｔａ Ｓｅｅｄｓ ＳＡＳ，Ｃｈｅｍｉｎ ｄｅ ｌ’Ｈｏｂｉｔ ２７，Ｆ－３１ ７９０ Ｓｔ．Ｓａｕｖｅｕｒ，Ｆｒａｎｃｅ製Ｂｔ１７６トウモロコシ、登録番号Ｃ／ＦＲ／９６／０５／１０。Ｃｒｙ１Ａｂトキシンのトランスジェニック発現により、アワノメイガ（ヨーロッパアワノメイガ（Ｏｓｔｒｉｎｉａ ｎｕｂｉｌａｌｉｓ）及びセサミアノナグリオイデス（Ｓｅｓａｍｉａ ｎｏｎａｇｒｉｏｉｄｅｓ））に対する耐性が付与された遺伝子操作されたトウモロコシ（Ｚｅａ ｍａｙｓ）。Ｂｔ１７６トウモロコシは、酵素ＰＡＴをトランスジェニック発現して、除草剤グルホシネートアンモニウムに対する耐性も達成している。

【０１２１】

３．Ｓｙｎｇｅｎｔａ Ｓｅｅｄｓ ＳＡＳ，Ｃｈｅｍｉｎ ｄｅ ｌ’Ｈｏｂｉｔ ２７，Ｆ－３１ ７９０ Ｓｔ．Ｓａｕｖｅｕｒ，Ｆｒａｎｃｅ製ＭＩＲ６０４トウモロコシ、登録番号Ｃ／ＦＲ／９６／０５／１０。修飾Ｃｒｙ３Ａトキシンのトランスジェニック発現により昆虫耐性が付与されたトウモロコシ。このトキシンは、カテプシン－Ｇ－タンパク分解酵素認識配列の挿入により修飾されたＣｒｙ３Ａ０５５である。このような形質転換トウモロコシ植物の調製は、国際公開第０３／０１８８１０号に記載されている。

【０１２２】

４．Ｍｏｎｓａｎｔｏ Ｅｕｒｏｐｅ Ｓ．Ａ．２７０－２７２ Ａｖｅｎｕｅ ｄｅ Ｔｅｒｖｕｒｅｎ，Ｂ－１１５０ Ｂｒｕｓｓｅｌｓ，Ｂｅｌｇｉｕｍ製ＭＯＮ８６３トウモロコシ、登録番号Ｃ／ＤＥ／０２／９。ＭＯＮ８６３は、Ｃｒｙ３Ｂｂ１トキシンを発現し、一定の鞘翅目昆虫に対する耐性を有する。

【０１２３】

５．Ｍｏｎｓａｎｔｏ Ｅｕｒｏｐｅ Ｓ．Ａ．２７０－２７２ Ａｖｅｎｕｅ ｄｅ Ｔｅｒｖｕｒｅｎ，Ｂ－１１５０ Ｂｒｕｓｓｅｌｓ，Ｂｅｌｇｉｕｍ製ＩＰＣ５３１綿、登録番号Ｃ／ＥＳ／９６／０２。

【０１２４】

６．Ｐｉｏｎｅｅｒ Ｏｖｅｒｓｅａｓ Ｃｏｒｐｏｒａｔｉｏｎ，Ａｖｅｎｕｅ Ｔｅｄｅｓｃｏ，７ Ｂ－１１６０ Ｂｒｕｓｓｅｌｓ，Ｂｅｌｇｉｕｍ製１５０７トウモロコシ、登録番号Ｃ／ＮＬ／００／１０。一定の鱗翅目昆虫に対する耐性を達成するタンパク質Ｃｒｙ１Ｆの発現及び除草剤グルホシネートアンモニウムに対する耐性を達成するためのＰＡＴタンパク質の発現のために遺伝子操作されたトウモロコシ。

【０１２５】

７．Ｍｏｎｓａｎｔｏ Ｅｕｒｏｐｅ Ｓ．Ａ．２７０－２７２ Ａｖｅｎｕｅ ｄｅ Ｔｅｒｖｕｒｅｎ，Ｂ－１１５０ Ｂｒｕｓｓｅｌｓ，Ｂｅｌｇｉｕｍ製ＮＫ６０３×ＭＯＮ８１０トウモロコシ、登録番号Ｃ／ＧＢ／０２／Ｍ３／０３。遺伝子操作品種ＮＫ６０３及びＭＯＮ８１０を交配させることによる従来交配型ハイブリッドトウモロコシ品種からなる。ＮＫ６０３×ＭＯＮ８１０トウモロコシは、アグロバクテリウム属の一種（Ａｇｒｏｂａｃｔｅｒｉｕｍ ｓｐ．）の菌株ＣＰ４から得られるタンパク質ＣＰ４ ＥＰＳＰＳをトランスジェニック発現し、これにより、除草剤Ｒｏｕｎｄｕｐ（登録商標）（グリホサートを含有）に対する耐性が付与され、またバチルスチューリンゲンシス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ ｔｈｕｒｉｎｇｉｅｎｓｉｓ ｓｕｂｓｐ．ｋｕｒｓｔａｋｉ）から得られるＣｒｙ１Ａｂトキシンをトランスジェニック発現し、これにより、アワノメイガを含

むー定の鱗翅目に対する耐性がもたらされる。

【０１２６】

また、アブシジアコリムビフェラ（Ａｂｓｉｄｉａ ｃｏｒｙｍｂｉｆｅｒａ）、アルテルナリア属の種（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ｓｐｐ）、アファノミセス属の種（Ａｐｈａｎｏｍｙｃｅｓ ｓｐｐ）、アスコキタ属の種（Ａｓｃｏｃｈｙｔａ ｓｐｐ）、Ａ．フラバス（Ａ．ｆｌａｖｕｓ）、Ａ．フミガーツス（Ａ．ｆｕｍｉｇａｔｕｓ）、Ａ．ニズランス（Ａ．ｎｉｄｕｌａｎｓ）、Ａ．ニガー（Ａ．ｎｉｇｅｒ）、Ａ．テルス（Ａ．ｔｅｒｒｕｓ）を含むアスペルギルス属の種（Ａｓｐｅｒｇｉｌｌｕｓ ｓｐｐ．）、Ａ．プルランス（Ａ．ｐｕｌｌｕｌａｎｓ）を含むアウレオバシジウム属の種（Ａｕｒｅｏｂａｓｉｄｉｕｍ ｓｐｐ．）、ブラストミセスデルマチチディス（Ｂｌａｓｔｏｍｙｃｅｓ ｄｅｒｍａｔｉｔｉｄｉｓ）、ブルメリアグラミニス（Ｂｌｕｍｅｒｉａ ｇｒａｍｉｎｉｓ）、ブレミアラクツカエ（Ｂｒｅｍｉａ ｌａｃｔｕｃａｅ）、Ｂ．ドチデア（Ｂ．ｄｏｔｈｉｄｅａ）、Ｂ．オブツサ（Ｂ．ｏｂｔｕｓａ）のボトリオスファエリア属の種（Ｂｏｔｒｙｏｓｐｈａｅｒｉａ ｓｐｐ．）、Ｂ．シネレア（Ｂ．ｃｉｎｅｒｅａ）を含むボトリチス属の種（Ｂｏｔｒｙｔｉｓ ｓｐｐ．）、Ｃ．アルビカンス（Ｃ．ａｌｂｉｃａｎｓ）、Ｃ．グラブラータ（Ｃ．ｇｌａｂｒａｔａ）、Ｃ．クルセイ（Ｃ．ｋｒｕｓｅｉ）、Ｃ．ルシタニエ（Ｃ．ｌｕｓｉｔａｎｉａｅ）、Ｃ．パラプシロシス（Ｃ．ｐａｒａｐｓｉｌｏｓｉｓ）、Ｃ．トロピカリス（Ｃ．ｔｒｏｐｉｃａｌｉｓ）のカンジダ属の種（Ｃａｎｄｉｄａ ｓｐｐ．）、セファロアスクスフラグランス（Ｃｅｐｈａｌｏａｓｃｕｓ ｆｒａｇｒａｎｓ）、セラトシスチス属の種（Ｃｅｒａｔｏｃｙｓｔｉｓ ｓｐｐ）、Ｃ．アラキジコラ（Ｃ．ａｒａｃｈｉｄｉｃｏｌａ）を含むセルコスポラ属の種（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ ｓｐｐ．）、セルコスポリジウムペルソナツム（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒｉｄｉｕｍ ｐｅｒｓｏｎａｔｕｍ）、クラドスポリウム属の種（Ｃｌａｄｏｓｐｏｒｉｕｍ ｓｐｐ）、クラビセプスプルプレア（Ｃｌａｖｉｃｅｐｓ ｐｕｒｐｕｒｅａ）、コクシジオイデスイミティス（Ｃｏｃｃｉｄｉｏｉｄｅｓ ｉｍｍｉｔｉｓ）、コクリオボルス属の種（Ｃｏｃｈｌｉｏｂｏｌｕｓ ｓｐｐ）、Ｃ．ムサエ（Ｃ．ｍｕｓａｅ）を含むコレトトリカム属の種（Ｃｏｌｌｅｔｏｔｒｉｃｈｕｍ ｓｐｐ．）、クリプトコッカスネオフォルマンス（Ｃｒｙｐｔｏｃｏｃｃｕｓ ｎｅｏｆｏｒｍａｎｓ）、ジアポルテ属の種（Ｄｉａｐｏｒｔｈｅ ｓｐｐ）、ジディメラ属の種（Ｄｉｄｙｍｅｌｌａ ｓｐｐ）、ドレックスレラ属の種（Ｄｒｅｃｈｓｌｅｒａ ｓｐｐ）、エルシノエ属の種（Ｅｌｓｉｎｏｅ ｓｐｐ）、エピデルモフィトン属の種（Ｅｐｉｄｅｒｍｏｐｈｙｔｏｎ ｓｐｐ）、エルウィニアアミロボラ（Ｅｒｗｉｎｉａ ａｍｙｌｏｖｏｒａ）、Ｅ．シコラセアルム（Ｅ．ｃｉｃｈｏｒａｃｅａｒｕｍ）を含むエリシフェ種（Ｅｒｙｓｉｐｈｅ ｓｐｐ．）、ユーチパラタ（Ｅｕｔｙｐａ ｌａｔａ）、Ｆ．クルモルム（Ｆ．ｃｕｌｍｏｒｕｍ）、Ｆ．グラミネアルム（Ｆ．ｇｒａｍｉｎｅａｒｕｍ）、Ｆ．ラングセチエ（Ｆ．ｌａｎｇｓｅｔｈｉａｅ）、Ｆ．モニリホルメ（Ｆ．ｍｏｎｉｌｉｆｏｒｍｅ）、Ｆ．オキシスポルム（Ｆ．ｏｘｙｓｐｏｒｕｍ）、Ｆ．プロリフェラツム（Ｆ．ｐｒｏｌｉｆｅｒａｔｕｍ）、Ｆ．スブグルチナンス（Ｆ．ｓｕｂｇｌｕｔｉｎａｎｓ）、Ｆ．ソラニ（Ｆ．ｓｏｌａｎｉ）を含むフザリウム属の種（Ｆｕｓａｒｉｕｍ ｓｐｐ．）、ゲーウマノミセスグラミニス（Ｇａｅｕｍａｎｎｏｍｙｃｅｓ ｇｒａｍｉｎｉｓ）、ギベレラフジクロイ（Ｇｉｂｂｅｒｅｌｌａ ｆｕｊｉｋｕｒｏｉ）、グロエオデスポミゲナ（Ｇｌｏｅｏｄｅｓ ｐｏｍｉｇｅｎａ）、グロエオスポリウムムサルム（Ｇｌｏｅｏｓｐｏｒｉｕｍ ｍｕｓａｒｕｍ）、グロメレラシングレート（Ｇｌｏｍｅｒｅｌｌａ ｃｉｎｇｕｌａｔｅ）、ガイグナルディアビドウェリイ（Ｇｕｉｇｎａｒｄｉａ ｂｉｄｗｅｌｌｉｉ）、ギムノスポランギウムジュニペリ－ヴィルギニアネ（Ｇｙｍｎｏｓｐｏｒａｎｇｉｕｍ ｊｕｎｉｐｅｒｉ－ｖｉｒｇｉｎｉａｎａｅ）、ヘルミントスポリウム属の種（Ｈｅｌｍｉｎｔｈｏｓｐｏｒｉｕｍ ｓｐｐ）、ヘミレイア属の種（Ｈｅｍｉｌｅｉａ ｓｐｐ）、Ｈ．カプスラツム（Ｈ．ｃａｐｓｕｌａｔｕｍ）を含むヒストプラズマ属の種（Ｈｉｓｔｏｐｌａｓｍａ ｓｐｐ．）、ラエチサリアフシホルミス（Ｌａｅｔｉｓａｒｉａ ｆｕｃｉｆｏｒｍｉｓ）、レプトグラフィウムリンドベルギ

（Ｌｅｐｔｏｇｒａｐｈｉｕｍ ｌｉｎｄｂｅｒｇｉ）、レベイルラタウリカ（Ｌｅｖｅｉｌｌｕｌａ ｔａｕｒｉｃａ）、ロフォデルミウムセディチオスム（Ｌｏｐｈｏｄｅｒｍｉｕｍ ｓｅｄｉｔｉｏｓｕｍ）、コムギ赤かび病菌（Ｍｉｃｒｏｄｏｃｈｉｕｍ ｎｉｖａｌｅ）、ミクロスポルム属の種（Ｍｉｃｒｏｓｐｏｒｕｍ ｓｐｐ）、モニリニア属の種（Ｍｏｎｉｌｉｎｉａ ｓｐｐ）、ムコール属の種（Ｍｕｃｏｒ ｓｐｐ）、コムギ葉枯病菌（Ｍ．ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）、Ｍ．ポミ（Ｍ．ｐｏｍｉ）を含むミコスファエレラ属の種（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ ｓｐｐ．）、オンコバシジウムテオブロマエオン（Ｏｎｃｏｂａｓｉｄｉｕｍ ｔｈｅｏｂｒｏｍａｅｏｎ）、オフィオストマピセエ（Ｏｐｈｉｏｓｔｏｍａ ｐｉｃｅａｅ）、パラコジディオイデス属の種（Ｐａｒａｃｏｃｃｉｄｉｏｉｄｅｓ ｓｐｐ）、Ｐ．ディジタツム（Ｐ．ｄｉｇｉｔａｔｕｍ）、Ｐ．イタリクム（Ｐ．ｉｔａｌｉｃｕｍ）を含むペニシリウム属の種（Ｐｅｎｉｃｉｌｌｉｕｍ ｓｐｐ．）、ペトリエリジウム属の種（Ｐｅｔｒｉｅｌｌｉｄｉｕｍ ｓｐｐ）、Ｐ．メイディス（Ｐ．ｍａｙｄｉｓ）、Ｐ．フィリピネンシス（Ｐ．ｐｈｉｌｉｐｐｉｎｅｎｓｉｓ）及びＰ．ソルギ（Ｐ．ｓｏｒｇｈｉ）を含むペロノスクレロスポラ属の種（Ｐｅｒｏｎｏｓｃｌｅｒｏｓｐｏｒａ ｓｐｐ．）、ペロノスポラ属の種（Ｐｅｒｏｎｏｓｐｏｒａ ｓｐｐ）、コムギふ枯病菌（Ｐｈａｅｏｓｐｈａｅｒｉａ ｎｏｄｏｒｕｍ）、ファコプソラパチリジ（Ｐｈａｋｏｐｓｏｒａ ｐａｃｈｙｒｈｉｚｉ）、フェリヌスイグニアルス（Ｐｈｅｌｌｉｎｕｓ ｉｇｎｉａｒｕｓ）、フィアロフォラ属の種（Ｐｈｉａｌｏｐｈｏｒａ ｓｐｐ）、フォーマ属の種（Ｐｈｏｍａ ｓｐｐ）、ホモプシスビティコーラ（Ｐｈｏｍｏｐｓｉｓ ｖｉｔｉｃｏｌａ）、Ｐ．インフェスタンス（Ｐ．ｉｎｆｅｓｔａｎｓ）を含むフィトフトラ属の種（Ｐｈｙｔｏｐｈｔｈｏｒａ ｓｐｐ．）、Ｐ．ハルステジイ（Ｐ．ｈａｌｓｔｅｄｉｉ）、Ｐ．ビチコラ（Ｐ．ｖｉｔｉｃｏｌａ）を含むプラスモパラ属の種（Ｐｌａｓｍｏｐａｒａ ｓｐｐ．）、プレオスポラ属の種（Ｐｌｅｏｓｐｏｒａ ｓｐｐ．）、リンゴうどんこ病菌（Ｐ．ｌｅｕｃｏｔｒｉｃｈａ）を含むポドスファエラ属の種（Ｐｏｄｏｓｐｈａｅｒａ ｓｐｐ．）、ポリミキサグラミニス（Ｐｏｌｙｍｙｘａ ｇｒａｍｉｎｉｓ）、ポリミキサベタエ（Ｐｏｌｙｍｙｘａ ｂｅｔａｅ）、シュードセルコスポレラヘルポトリコイド（Ｐｓｅｕｄｏｃｅｒｃｏｓｐｏｒｅｌｌａ ｈｅｒｐｏｔｒｉｃｈｏｉｄｅｓ）、シュードモナス属の種（Ｐｓｅｕｄｏｍｏｎａｓ ｓｐｐ）、Ｐ．クベンシス（Ｐ．ｃｕｂｅｎｓｉｓ）、Ｐ．フムリ（Ｐ．ｈｕｍｕｌｉ）を含むシュードペロノスポラ属の種（Ｐｓｅｕｄｏｐｅｒｏｎｏｓｐｏｒａ ｓｐｐ．）、シュードペジザトラケイフィラ（Ｐｓｅｕｄｏｐｅｚｉｚａ ｔｒａｃｈｅｉｐｈｉｌａ）、Ｐ．ホルデイ（Ｐ．ｈｏｒｄｅｉ）、Ｐ．レコンディタ（Ｐ．ｒｅｃｏｎｄｉｔａ）、Ｐ．ストリイホルミス（Ｐ．ｓｔｒｉｉｆｏｒｍｉｓ）、Ｐ．トリチシナ（Ｐ．ｔｒｉｔｉｃｉｎａ）を含むプッシニア属の種（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｓｐｐ．）、ピレノペジザ属の種（Ｐｙｒｅｎｏｐｅｚｉｚａ ｓｐｐ）、ピレノフォラ属の種（Ｐｙｒｅｎｏｐｈｏｒａ ｓｐｐ）、イネいもち病菌（Ｐ．ｏｒｙｚａｅ）を含むピリクラリア属の種（Ｐｙｒｉｃｕｌａｒｉａ ｓｐｐ．）、Ｐ．ウルチムム（Ｐ．ｕｌｔｉｍｕｍ）を含むピシウム属の種（Ｐｙｔｈｉｕｍ ｓｐｐ．）、ラムラリア属の種（Ｒａｍｕｌａｒｉａ ｓｐｐ）、リゾクトニア属の種（Ｒｈｉｚｏｃｔｏｎｉａ ｓｐｐ）、リゾムコールプシルス（Ｒｈｉｚｏｍｕｃｏｒ ｐｕｓｉｌｌｕｓ）、リゾプスアリズス（Ｒｈｉｚｏｐｕｓ ａｒｒｈｉｚｕｓ）、リンコスポリウム属の種（Ｒｈｙｎｃｈｏｓｐｏｒｉｕｍ ｓｐｐ）、Ｓ．アピオスペルムム（Ｓ．ａｐｉｏｓｐｅｒｍｕｍ）及びＳ．プロリフィカンス（Ｓ．ｐｒｏｌｉｆｉｃａｎｓ）を含むセドスポリウム属の種（Ｓｃｅｄｏｓｐｏｒｉｕｍ ｓｐｐ．）、スキゾチリウムポミ（Ｓｃｈｉｚｏｔｈｙｒｉｕｍ ｐｏｍｉ）、スクレロチニア属の種（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｎｉａ ｓｐｐ）、スクレロチウム属の種（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｕｍ ｓｐｐ）、Ｓ．ノドルム（Ｓ．ｎｏｄｏｒｕｍ）、Ｓ．トリティシ（Ｓ．ｔｒｉｔｉｃｉ）を含むセプトリア属の種（Ｓｅｐｔｏｒｉａ ｓｐｐ）、スファエロテカマクラリス（Ｓｐｈａｅｒｏｔｈｅｃａ ｍａｃｕｌａｒｉｓ）、スファエロテカフスカ（Ｓｐｈａｅｒｏｔｈｅｃａ ｆｕｓｃａ）（スファエロテカフリギネア（Ｓｐｈａｅｒｏｔｈｅｃａ ｆｕｌｉｇｉｎｅａ））、スポロトリクス

属の種（Ｓｐｏｒｏｔｈｏｒｉｘ ｓｐｐ）、スタゴノスポラノドルム（Ｓｔａｇｏｎｏｓｐｏｒａ ｎｏｄｏｒｕｍ）、ステムフィリウム属の種（Ｓｔｅｍｐｈｙｌｉｕｍ ｓｐｐ．）、ステレウムヒルスツム（Ｓｔｅｒｅｕｍ ｈｉｒｓｕｔｕｍ）、タナテホルスククメリス（Ｔｈａｎａｔｅｐｈｏｒｕｓ ｃｕｃｕｍｅｒｉｓ）、チエラビオプシスバシコラ（Ｔｈｉｅｌａｖｉｏｐｓｉｓ ｂａｓｉｃｏｌａ）、チレチア属の種（Ｔｉｌｌｅｔｉａ ｓｐｐ）、Ｔ．ハルジアヌム（Ｔ．ｈａｒｚｉａｎｕｍ）、Ｔ．シュードコニンギイ（Ｔ．ｐｓｅｕｄｏｋｏｎｉｎｇｉｉ）、Ｔ．ヴィリデ（Ｔ．ｖｉｒｉｄｅ）を含むトリコデルマ属の種（Ｔｒｉｃｈｏｄｅｒｍａ ｓｐｐ．）、トリコフィトン属の種（Ｔｒｉｃｈｏｐｈｙｔｏｎ ｓｐｐ）、チフラ属の種（Ｔｙｐｈｕｌａ ｓｐｐ）、ウンシヌラネカトル（Ｕｎｃｉｎｕｌａ ｎｅｃａｔｏｒ）、ウロシスチス（Ｕｒｏｃｙｓｔｉｓ ｓｐｐ）、ウスチラゴ属の種（Ｕｓｔｉｌａｇｏ ｓｐｐ）、Ｖ．イナエクアリス（Ｖ．ｉｎａｅｑｕａｌｉｓ）を含むベンチュリア属の種（Ｖｅｎｔｕｒｉａ ｓｐｐ．）、ベルチシリウム属の種（Ｖｅｒｔｉｃｉｌｌｉｕｍ ｓｐｐ）及びキサントモナス属の種（Ｘａｎｔｈｏｍｏｎａｓ ｓｐｐ）、特にジモセプトリアトリティシ（Ｚｙｍｏｓｅｐｔｏｒｉａ ｔｒｉｔｉｃｉ）、プッシニアレコンディタ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｒｅｃｏｎｄｉｔａ）、プッシニアストリイフォルミス（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｓｔｒｉｉｆｏｒｍｉｓ）、エリシフェ グラミニス（Ｅｒｙｓｉｐｈｅ ｇｒａｍｉｎｉｓ）、ウンシヌラネカトル（Ｕｎｃｉｎｕｌａ ｎｅｃａｔｏｒ）、スファエロテカフリギネア（Ｓｐｈａｅｒｏｔｈｅｃａ ｆｕｌｉｇｉｎｅａ）、レベイルラタウリカ（Ｌｅｖｅｉｌｌｕｌａ ｔａｕｒｉｃａ）、ファコプソラパチリジ（Ｐｈａｋｏｐｓｏｒａ ｐａｃｈｙｒｈｉｚｉ）、イネいもち病菌（Ｐｙｒｉｃｕｌａｒｉａ ｏｒｙｚａｅ）、アルテルナリアソラニ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ｓｏｌａｎｉ）、アルテルナリアアルテナタ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ａｌｔｅｒｎａｔａ）、マイコスファエレラフィジエンシス（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ ｆｉｊｉｅｎｓｉｓ）、コレトトリカムラゲナリウム（Ｃｏｌｌｅｔｏｔｒｉｃｈｕｍ ｌａｇｅｎａｒｉｕｍ）、ジディメラブリオニエ（Ｄｉｄｙｍｅｌｌａ ｂｒｙｏｎｉａｅ）、アスコキタピシイ（Ａｓｃｏｃｈｙｔａ ｐｉｓｉｉ）、ベルティシリウム ダーリエ（Ｖｅｒｔｉｃｉｌｌｉｕｍ ｄａｈｌｉａｅ）、ピレノホラテレス（Ｐｙｒｅｎｏｐｈｏｒａ ｔｅｒｅｓ）、セルコスポラベティコーラ（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ ｂｅｔｉｃｏｌａ）、ラムラリアコロシグニ（Ｒａｍｕｌａｒｉａ ｃｏｌｌｏ－ｃｙｇｎｉ）、ボトリチスシネレア（Ｂｏｔｒｙｔｉｓ ｃｉｎｅｒｅａ）、スクレロティニアスクレロティオルム（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｎｉａ ｓｃｌｅｒｏｔｉｏｒｕｍ）、果樹灰星病菌（Ｍｏｎｉｌｉｎｉａ ｌａｘａ）、紅色雪腐病菌（Ｍｏｎｏｇｒａｐｈａｅｌｌａ ｎｉｖａｌｉｓ）及びリンゴ黒星病菌（Ｖｅｎｔｕｒｉａ ｉｎａｅｑｕａｌｉｓ）などの植物病原性真菌の防除に用いられるいずれかの殺菌性溶液と、成分（Ａ）及び（Ｂ）の混合物を含む組成物との間でこれまでに交差耐性が見られたことはない。

【０１２７】

実際に、上記されているいずれかの種の殺菌性耐性菌株が科学文献で報告されており、菌株は、以下の殺菌性作用形態分類の少なくとも１つにより１種以上の殺菌剤に対して耐性である：キノン外部阻害剤（ＱｏＩ）、キノン内部阻害剤（ＱｉＩ）、コハク酸脱水素酵素阻害剤（ＳＤＨＩ）及びステロール脱メチル化－阻害剤（ＤＭＩ）。このような殺菌性耐性菌株は、以下を含み得る：

・Ｑｏ阻害剤に耐性を付与するミトコンドリアのチトクロムｂ遺伝子における突然変異であって、突然変異がＧ１４３Ａ、Ｆ１２９Ｌ又はＧ１３７Ｒであるもの。例えば、Ｇｉｓｉ ｅｔ ａｌ．，Ｐｅｓｔ Ｍａｎａｇ Ｓｃｉ ５６，８３３－８４１，（２０００）、Ｌｕｃａｓ，Ｐｅｓｔｉｃ Ｏｕｔｌｏｏｋ １４（６），２６８－７０（２００３）、Ｆｒａａｉｊｅ ｅｔ ａｌ．，Ｐｈｙｔｏｐａｔｈｏｌ ９５（８），９３３－４１（２００５）、Ｓｉｅｒｏｔｚｋｉ ｅｔ ａｌ．，Ｐｅｓｔ Ｍａｎａｇ Ｓｃｉ ６３（３），２２５－２３３（２００７）、Ｓｅｍａｒ ｅｔ ａｌ．，Ｊｏｕｒｎａｌ ｏｆ Ｐｌａｎｔ Ｄｉｓｅａｓｅｓ ａｎｄ Ｐｒｏｔｅｃｔｉｏｎ（３），１１７－

１１９（２００７）；及びＰａｓｃｈｅ ｅｔ ａｌ．，Ｃｒｏｐ Ｐｒｏｔｅｃｔｉｏｎ ２７（３－５），４２７－４３５（２００８）を参照されたい。
・Ｑｉ阻害剤に耐性を付与するミトコンドリアのチトクロムｂ遺伝子における突然変異であって、突然変異がＧ３７Ａ／Ｃ／Ｄ／Ｓ／Ｖ又はＮ３１Ｋであるもの。例えば、Ｍｅｕｎｉｅｒ ｅｔ ａｌ．，Ｐｅｓｔ Ｍａｎａｇ Ｓｃｉ ２０１９；７５：２１０７－２１１４、Ｙｏｕｎｇ ｅｔ ａｌ．，Ｐｅｓｔ Ｍａｎａｇ Ｓｃｉ ２０１８；７４（２）：４８９－４９８、Ｗａｌｋｅｒ ｅｔ ａｌ．，Ｅｎｖｉｒｏｎｍｅｎｔａｌ Ｍｉｃｒｏｂｉｏｌｏｇｙ，２０２１（ｈｔｔｐｓ：／／ｄｏｉ．ｏｒｇ／１０．１１１１／１４６２－２９２０．１５７６０）を参照されたい。
・ＳＤＨＩ阻害剤に耐性を付与するＳｄｈＢ、Ｃ、Ｄサブユニットをコードする遺伝子における突然変異であって、突然変異が以下の主な病原体におけるもの：
○ボトリチスシネレア（Ｂｏｔｒｙｔｉｓ ｃｉｎｅｒｅａ）：Ｂ－Ｐ２２５Ｈ／Ｌ／Ｔ／Ｙ／Ｆ、Ｂ－Ｎ２３０Ｉ、Ｂ－Ｈ２７２Ｌ／Ｙ／Ｒ、Ｃ－Ｐ８０Ｈ／Ｌ、Ｃ－Ｎ８７Ｓ；
○アルテルナリアソラニ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ｓｏｌａｎｉ）：Ｂ－Ｈ２７８Ｒ／Ｙ、Ｃ－Ｈ１３４Ｒ／Ｑ、Ｄ－Ｄ１２３Ｅ、Ｄ－Ｈ１３３Ｒ及びＣ－Ｈ１３４Ｒ；
○ジモセプトリアトリティシ（Ｚｙｍｏｓｅｐｔｏｒｉａ ｔｒｉｔｉｃｉ）：ｓｄｈＢ：Ｎ２２５Ｔ、Ｎ２２５Ｉ、Ｒ２６５Ｐ、Ｔ２６８Ｉ、Ｔ２６８Ａ。ｓｄｈＣにおいて：Ｔ７９Ｎ、Ｔ７９Ｉ、Ｗ８０Ｓ、Ｗ８０Ａ、Ａ８４Ｆ、Ｎ８６Ｓ、Ｎ８６Ａ、Ｐ１２７Ａ、Ｒ１５１Ｍ／Ｓ／Ｔ／Ｇ、Ｒ１５１Ｓ、Ｒ１５１Ｔ、Ｈ１５２Ｒ／Ｙ、Ｖ１６６Ｍ、Ｔ１６８Ｒ。ｓｄｈＤにおいて：Ｉ５０Ｆ、Ｍ１１４Ｖ、Ｄ１２９Ｇ、Ｔ２０Ｐ＋Ｋ１８６Ｒ；
○ピレノホラテレス（Ｐｙｒｅｎｏｐｈｏｒａ ｔｅｒｅｓ）：ｓｄｈＢにおいて：Ｓ６６Ｐ、Ｎ２３５Ｉ、Ｈ２７７Ｙ。ｓｄｈＣにおいて：Ｋ４９Ｅ、Ｒ６４Ｋ、Ｎ７５Ｓ、Ｇ７９Ｒ、Ｈ１３４Ｒ、Ｓ１３５Ｒ。ｓｄｈＤにおいて：Ｄ１２４Ｅ、Ｈ１３４Ｒ、Ｇ１３８Ｖ、Ｄ１４５Ｇ；
○ラムラリアコロシグニ（Ｒａｍｕｌａｒｉａ ｃｏｌｌｏ－ｃｙｇｎｉ）：ｓｄｈＢにおいて：Ｎ２２４Ｔ、Ｔ２６７Ｉ。ｓｄｈＣにおいて：Ｎ８７Ｓ、Ｇ９１Ｒ、Ｈ１４６Ｒ／Ｌ、Ｇ１７１Ｄ、Ｈ１５３Ｒ；
○ファコプソラパチリジ（Ｐｈａｋｏｐｓｏｒａ ｐａｃｈｙｒｈｉｚｉ）：Ｃ－Ｉ８６Ｆ；
○スクレロティニアスクレロティオルム（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｎｉａ ｓｃｌｅｒｏｔｉｏｒｕｍ）：ｓｄｈＢにおいて：Ｈ２７３Ｙ。ｓｄｈＣにおいて：Ｇ９１Ｒ、Ｈ１４６Ｒ。ｓｄｈＤにおいて：Ｔ１０８Ｋ、Ｈ１３２Ｒ、Ｇ１５０Ｒ。

【０１２８】

主な情報源は、ｗｗｗ．ｆｒａｃ．ｉｎｆｏ、Ｓｉｅｒｏｔｚｋｉ ａｎｄ Ｓｃａｌｌｉｅｔ Ｐｈｙｔｏｐａｔｈｏｌｏｇｙ（２０１３）１０３（９）：８８０－８８７及びＳｉｍｏｅｓ ｅｔ ａｌ．，Ｊ Ｐｌａｎｔ Ｄｉｓ Ｐｒｏｔ（２０１８）１２５：２１－２である。
・ＤＭＩ阻害剤に耐性を付与するＣＹＰ５１遺伝子における突然変異又は突然変異の組み合わせであって、突然変異が以下であるもの：Ｌ５０Ｓ、Ｄ１３４Ｇ、Ｖ１３６Ａ／Ｃ、Ｙ１３７Ｆ、Ｓ１８８Ｎ、Ａ３７９Ｇ、Ｉ３８１Ｖ、欠失４５９－４６０、Ｙ４６１Ｈ／Ｓ、Ｎ５１３Ｋ、Ｓ５２４Ｔ。主な情報源は、ｗｗｗ．ｆｒａｃ．ｉｎｆｏ、Ｃｏｏｌｓ ｅｔ ａｌ．，Ｐｌａｎｔ Ｐａｔｈｏｌ（２０１３）６２：３６－４２及びＳｃｈｍｉｔｚ ＨＫ ｅｔ ａｌ．，Ｐｅｓｔ Ｍａｎａｇ Ｓｃｉ（２０１４）７０：３７８－３８８である。

【０１２９】

そのため、好ましい実施形態では、成分（Ａ）及び（Ｂ）の混合物を含む本発明に係る組成物は、以下の殺菌性ＭｏＡ分類のいずれかによる１種以上の殺菌剤に対して耐性である真菌菌株の防除に用いられる：キノン外部阻害剤（ＱｏＩ）、キノン内部阻害剤（Ｑｉ

Ｉ）、コハク酸脱水素酵素阻害剤（ＳＤＨＩ）及びステロール脱メチル化－阻害剤（ＤＭＩ）。

【０１３０】

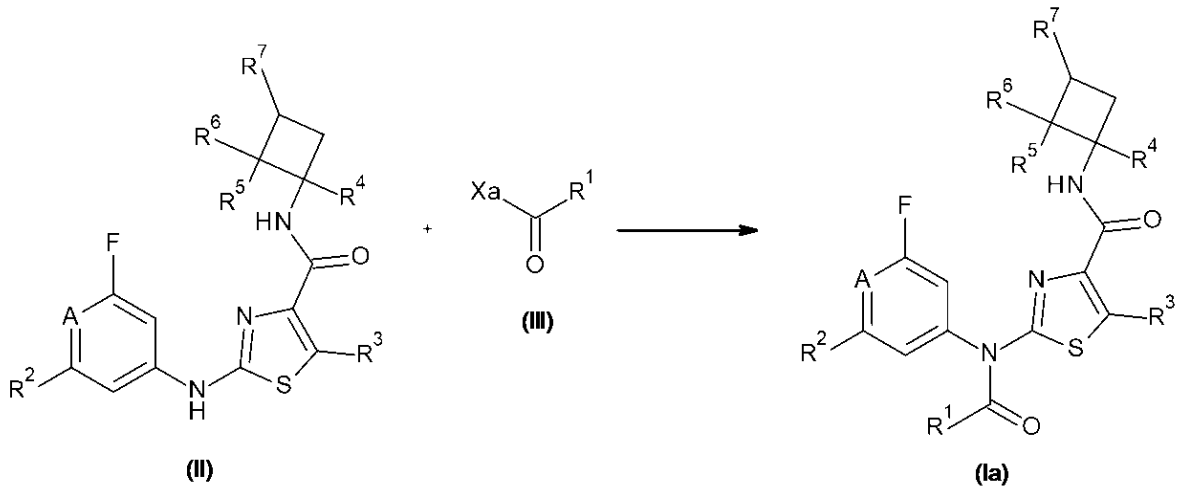
本発明の化合物又はその塩若しくはＮ－オキシドは、以下のスキームに示される通りに作成することができ、スキーム中では、特に指定されない限り、各可変要素の定義は、上記に式（Ｉ）の化合物に定義されている通りである。

【０１３１】

本発明に係る式（Ｉａ）の化合物（式中、R^1、R^2、R^3、R^4、R^5、R^6及びR^7は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びR^8は、水素である）は、式（ＩＩ）の化合物（式中、Ａ、R^2、R^3、R^4、R^5、R^6及びR^7は、式（Ｉ）に定義されている通りである）を式（ＩＩＩ）の化合物（式中、R^1は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びＸａはハロゲン、好ましくはブロモ又はクロロである）と共に、熱的加熱によるか又は塩基を用いるかのいずれかで変換することにより入手し得る（スキーム１））。

スキーム１

【化２】

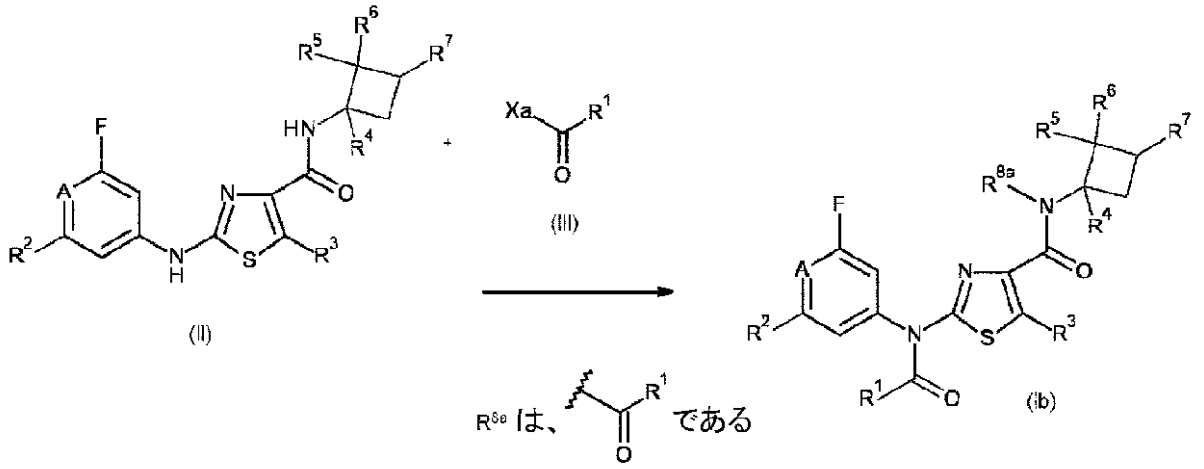


【０１３２】

当業者は、式（Ｉａ）の化合物の調製に使用される条件が反応の化学量論に依存することになると認識するであろう。例えば、１～１．５当量の式（ＩＩＩ）の化合物を１当量の式（ＩＩ）の化合物と反応させると、主に式（Ｉａ）の化合物が生成されることになる一方、２～２．１当量の式（ＩＩＩ）の化合物を１当量の式（ＩＩ）の化合物と反応させると、式（Ｉｂ）の化合物（式中、R^{8a}は、C_1～C_6アルコキシC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルファニルC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルフィニルC_1～C_6アルキルカルボニル、C_1～C_6アルキルスルホニルC_1～C_6アルキルカルボニル又はヘテロシクリルカルボニルであり、ヘテロシクリルは、窒素、酸素及び硫黄から個別に選択される１、２又は３つのヘテロ原子を含む４員、５員又は６員非芳香族単環式環である）が生成されることになる（スキーム２）。

スキーム２

【化３】

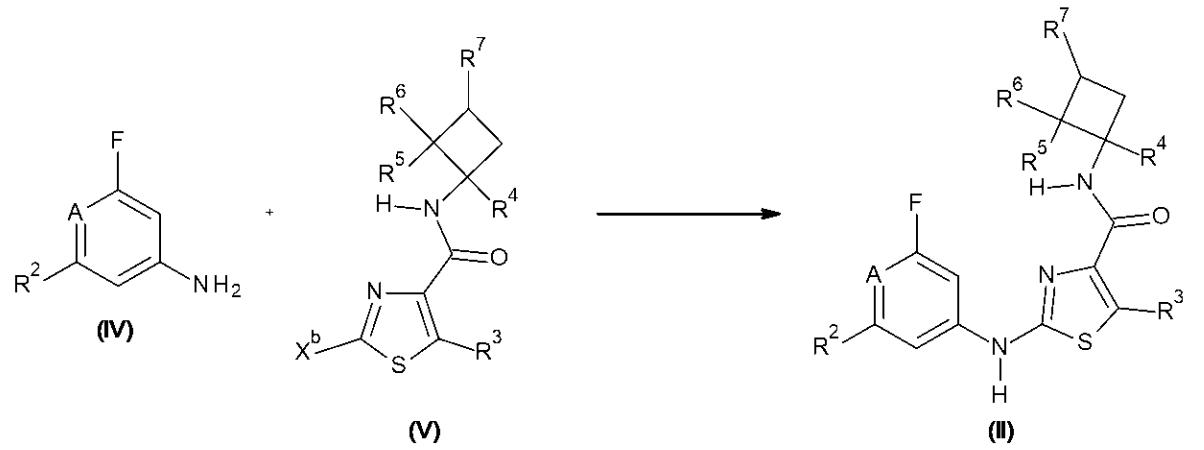


【０１３３】

式（ＩＩ）の化合物（式中、Ａ、R^2、R^3、R^4、R^5、R^6及びR^7は、式（Ｉ）に定義されている通りである）は、式（ＩＶ）の化合物（式中、Ａ及びR^2は、式（Ｉ）に定義されている通りである）を式（Ｖ）の化合物（式中、R^3、R^4、R^5、R^6及びR^7は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びＸｂは、ハロゲン、好ましくはブロモ又はクロロである）と共に、熱的加熱によるか、又は塩基を用いるか、又は遷移金属触媒によるブッフバルト－ハートウィッグアミノ化の条件下におくかのいずれかで変換することにより入手し得る（スキーム３）。かかる式（ＩＩ）の化合物については、国際公開第２０１９／１０５９３３号に記載されている。

スキーム３

【化４】

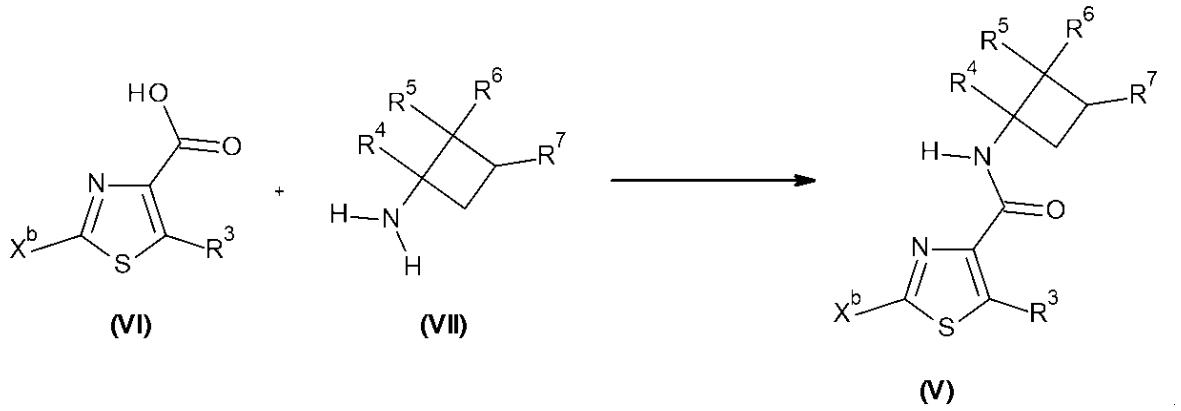


【０１３４】

式（Ｖ）の化合物（式中、R^3、R^4、R^5、R^6及びR^7は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びＸｂは、ハロゲン、好ましくはブロモ又はクロロである）は、式（ＶＩ）の化合物（式中、R^2は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びＸｂはハロゲン、好ましくはブロモである）及び式（ＶＩＩ）の化合物（式中、R^4、R^5、R^6及びR^7は、式（Ｉ）に定義されている通りである）を、中間体酸塩化物を介するか、又はペプチドカップリング剤で直接かのいずれかで変換することにより入手し得る（スキーム４）。

スキーム４

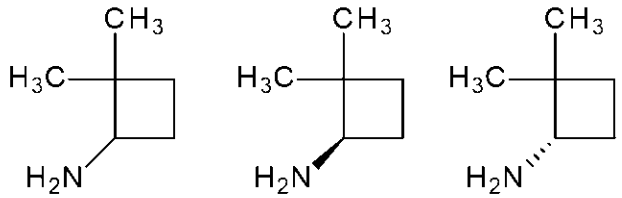
【化５】



【０１３５】

式（ＶＩＩ）の化合物（式中、R^5及びR^6は、両方ともメチルであり、R^4及びR^7は、両方とも水素である）の例は、以下の通りである。

【化６】



【０１３６】

当業者は、式（ＶＩＩ）の化合物がキラリティー中心を有し得ること、及び個別のエナンチオマーは、ｉ）好適な前駆体のエナンチオ選択的変換、ｉｉ）鏡像異性的に濃縮された酸又は金属錯体による分別晶出によるラセミ混合物又は部分的に濃縮された混合物の分割、ｉｉｉ）鏡像異性的に濃縮された固定相を使用したエナンチオマーのクロマトグラフ分離のいずれかにより調製し得ることを認識するであろう。一部の代表的なプロトコルについては、Ｃｈｉｒａｌ　Ａｍｉｎｅ　Ｓｙｎｔｈｅｓｉｓ：Ｍｅｔｈｏｄｓ，Ｄｅｖｅｌｏｐｍｅｎｔｓ　ａｎｄ　Ａｐｐｌｉｃａｔｉｏｎｓ，Ｗｉｌｅｙ，２０１０を参照することができる。

【０１３７】

式（ＶＩＩ）の化合物の塩は、それ自体公知の方法で式（ＶＩＩ）の化合物の他の塩、酸付加塩への変換、例えば、他の酸付加塩への変換を、例えば、塩酸塩などの無機酸塩を酸のナトリウム塩、バリウム塩又は銀塩などの好適な金属塩で、例えば酢酸銀で、例えば塩化銀を形成する無機塩が不溶性であるため反応混合物から沈殿するような好適な溶媒中で処理することにより行うことができる。

【０１３８】

塩形成特性を有する式（ＶＩＩ）の化合物は、手順又は反応条件に応じて遊離形態又は塩の形態で入手され得る。

【０１３９】

式（ＶＩＩ）の化合物及び適切な場合にはその互変異性体は、遊離形態又は塩形態のいずれの場合にも可能な異性体の１つの形態で存在するか又はそれらの混合物として存在し得、例えば対掌体及び／又はジアステレオマーなど、純粋な異性体の形態で存在するか、又はエナンチオマー混合物、例えばラセミ体若しくはジアステレオマー混合物などの異性体混合物として存在し得、これは、分子に現れる不斉炭素原子の数、絶対配置及び相対配置並びに／又は分子に現れる非芳香族二重結合の配置に依存し、本発明は、純粋な異性体に関し、可能なあらゆる異性体混合物にも関し、いずれの場合にも立体化学的詳細に具体

的な言及がなかったとしても、以上及び以下ではいずれの場合にもこの意味で理解されるものとする。

【０１４０】

いずれの出発材料及び手順が選択されたかに応じて入手し得る、遊離形態又は塩形態の式（ＶＩＩ）の化合物のジアステレオマー混合物又はラセミ混合物は、成分の物理化学的差異に基づく公知の方法で、例えば、分別晶出、蒸留及び／又はクロマトグラフィーにより、純粋なジアステレオマー又はラセミ体に分離することができる。

【０１４１】

同じように入手し得るラセミ体など、エナンチオマー混合物は、公知の方法により光学的対掌体に分割することができ、例えば、光学活性溶媒からの再結晶化によるか、キラル吸着剤でのクロマトグラフィー、例えば好適な微生物を用いたアセチルセルロースでの高速液体クロマトグラフィー（ＨＰＬＣ）によるか、一方のエナンチオマーのみが複合体を形成するような、例えばキラルクラウンエーテルを使用した、封入化合物の形成を介した特異的な固定化した酵素での切断によるか、又はジアステレオマー塩への変換であって、例えば塩基性の最終生成物ラセミ体を、カルボン酸、例えば、ショウノウ酸、酒石酸若しくはリンゴ酸又はスルホン酸、例えばカンファースルホン酸などの光学活性酸と反応させ、且つそのようにして入手し得るジアステレオマー混合物を、例えばその異なる溶解度に基づく分別晶出により分離してジアステレオマーを得て、そこから望ましいエナンチオマーを好適な薬剤、例えば塩基性薬剤の作用により放出させ得ることにより分割することができる。

【０１４２】

純粋なジアステレオマー又はエナンチオマーは、本発明によれば、好適な異性体混合物の分離によるのみならず、概して公知のジアステレオ選択的又はエナンチオ選択的合成方法により、例えば本発明に係る方法を好適な立体化学の出発材料で行うことによっても入手し得る。

【０１４３】

いずれの場合にも、個々の成分が異なる生物学的有効性を有するならば、生物学的に有効性の高い異性体、例えばエナンチオマー若しくはジアステレオマー又は異性体混合物、例えばエナンチオマー混合物若しくはジアステレオマー混合物を単離又は合成することが有利である。

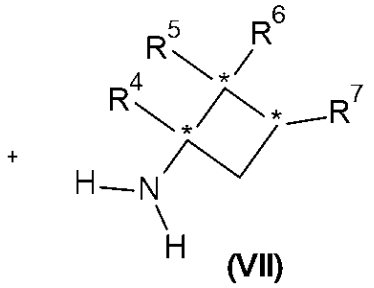
【０１４４】

例として、２つ以上の不斉炭素原子を有する化合物は、任意にキラルカラムによる超臨界流体クロマトグラフィー（ＳＦＣ）クロマトグラフィーを例えば用いて分離し得るジアステレオマー形態で存在し得る。かかるジアステレオマーは異なる殺菌有効性プロファイルを示し得るが、全ての異性体及びジアステレオマーが本発明の一部を成す。

【０１４５】

式（ＶＩＩ）の化合物は３つのキラル炭素原子を有し（３つの立体中心、ここでは星印（*）がキラル炭素原子を指示している）、そのため入手可能な立体異性体は、８つある。これらの８つの立体異性体は、４組のエナンチオマーからなる。

【化７】



(VII)

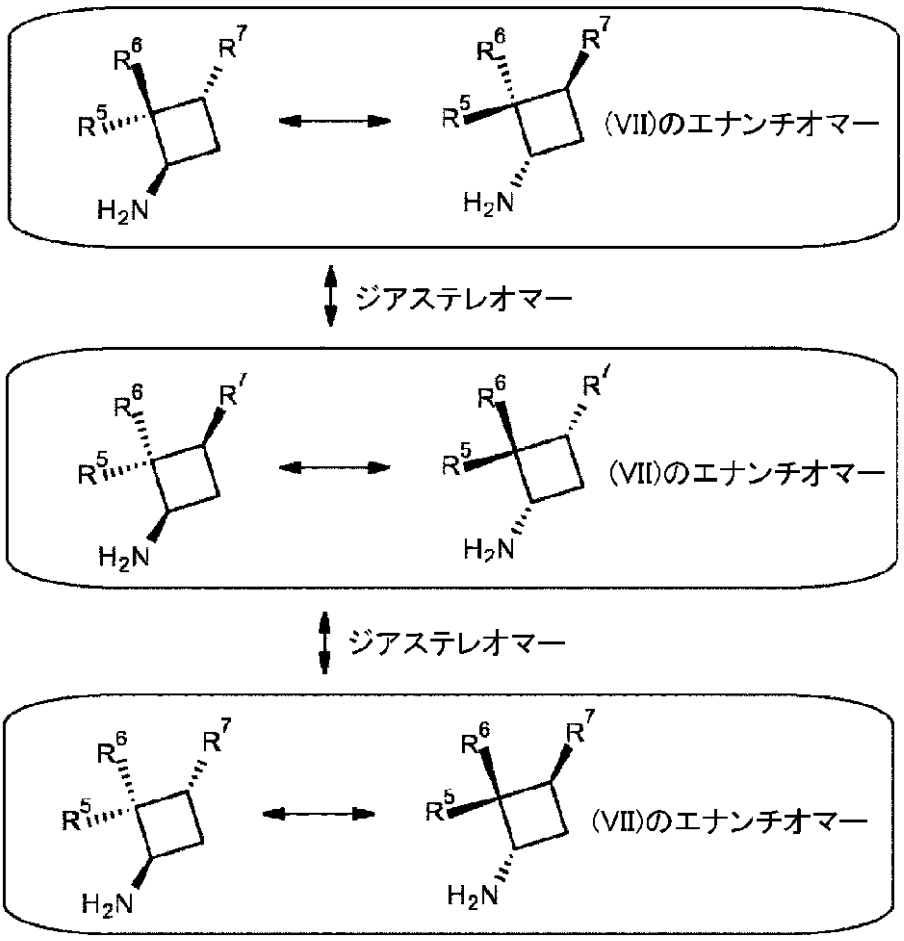
【０１４６】

式（ＶＩＩ）の化合物について、エナンチオマーとジアステレオマーとの間の関係を以下に図示する。

【０１４７】

当業者は、式（ＶＩＩ）のこれらのジアステレオマー及びエナンチオマーが（以下に示す通り、式中、Ｒ^{4}、Ｒ^{5}、Ｒ^{6}及びＲ^{7}は、式（Ｉ）に定義されている通りである本発明の範囲内にあることをよく分かっている。

【化８】



【０１４８】

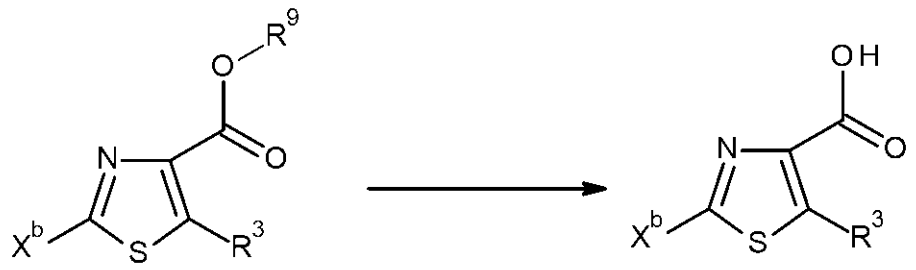
式（ＶＩＩ）の化合物及び適切な場合にはその互変異性体は、遊離形態又は塩形態のいずれの場合にも、適切である場合、水和物の形態でも入手され得、且つ／又は他の溶媒、例えば固体形態で存在する化合物の結晶化に使用された可能性のあるものを含み得る。

【０１４９】

式（ＶＩ）の化合物（式中、Ｒ^{3}は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びＸｂは、ハロゲン、好ましくはブロモ又はクロロである）は、式（ＶＩＩＩ）の化合物（式中、Ｒ^{3}は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、Ｘｂは、ハロゲン、好ましくはブロモ又はクロロであり、及びＲ^{9}は、Ｃ$_{1}$～Ｃ$_{6}$アルキルである）及び塩基を変換することにより入手し得る。これは、スキーム５（以下）に示される。

スキーム５

【化９】



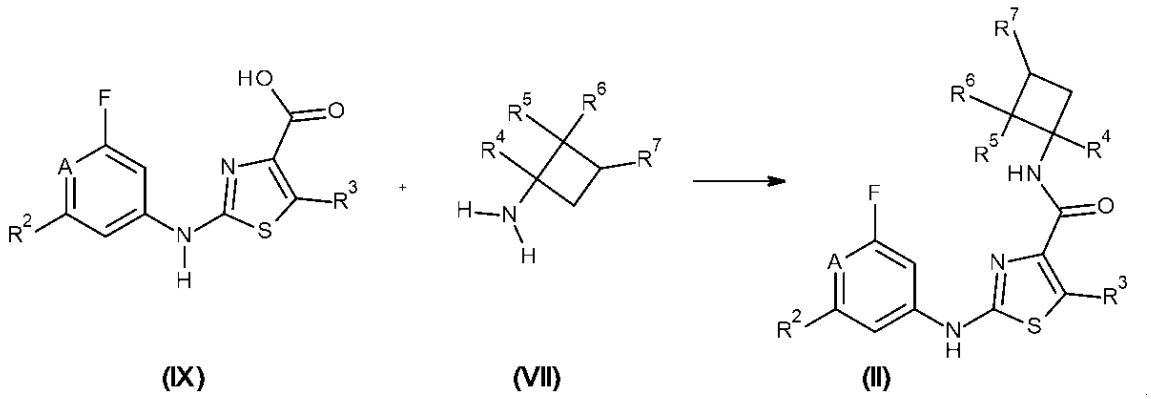
(VIII) (VI)

【０１５０】

代わりに、式（ＩＩ）の化合物（式中、R^2及びＡは、式（Ｉ）に定義されている通りである）は、式（ＩＸ）の化合物（式中、R^2、R^3及びＡは、式（Ｉ）に定義されている通りである）を式（ＶＩＩ）の化合物（式中、R^4、R^5、R^6及びR^7は、式（Ｉ）に定義されている通りである）と共に、中間体酸塩化物を介するか又はペプチドカップリング剤で直接かのいずれかで変換することにより入手し得る（スキーム６）。

スキーム６

【化１０】



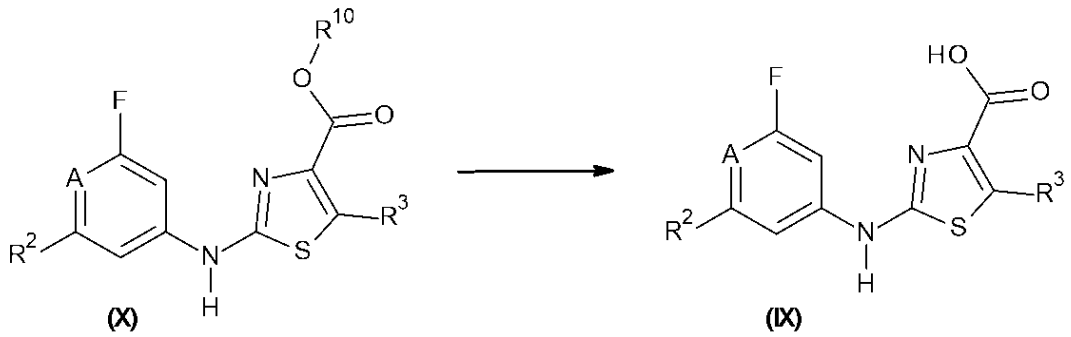
(IX) (VII) (II)

【０１５１】

式（ＩＸ）の化合物（式中、R^2、Ａ及びR^3は、式（Ｉ）に定義されている通りである）は、式（Ｘ）の化合物（式中、R^2、R^3及びＡは、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びR^{10}は、C_1～C_6アルキルである）を塩基と共に変換することにより入手し得る（スキーム７）。

スキーム７

【化１１】



(X) (IX)

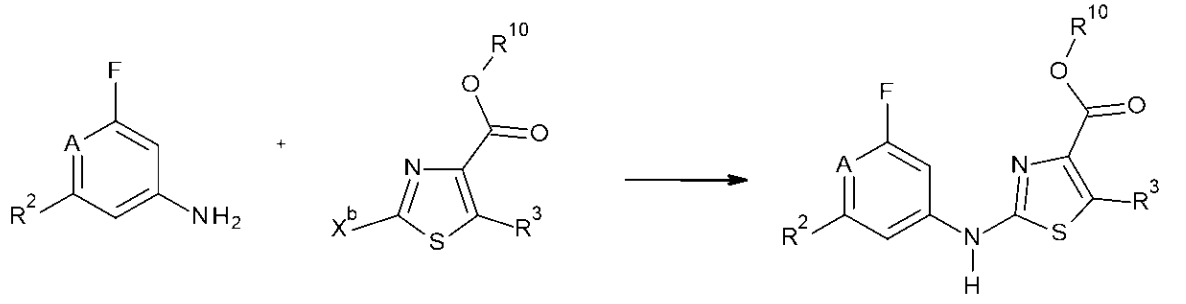
【０１５２】

式（Ｘ）の化合物（式中、R^2、Ａ及びR^3は、式（Ｉ）に定義されている通りであり

、及びR[10]は、C[1]～C[6]アルキルである）は、式（ＩＶ）の化合物（式中、Ａ及びR[2]は、式（Ｉ）に定義されている通りである）を式（ＶＩＩ）の化合物（式中、R[3]は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、Ｘｂは、ハロゲン、好ましくはブロモ又はクロロであり、及びR[10]は、C[1]～C[6]アルキルである）と共に、熱的加熱によるか、又は塩基を用いるか、又は遷移金属触媒によるブッフバルト－ハートウィッグアミノ化の条件下におくかのいずれかで変換することにより入手し得る（スキーム８）。

スキーム８

【化１２】



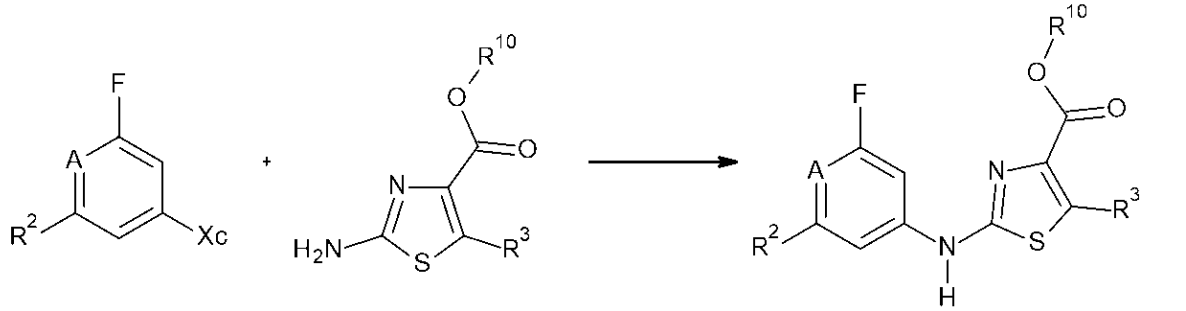
(IV) (VII) (X)

【０１５３】

代わりに、式（Ｘ）の化合物（式中、R[2]、Ａ及びR[3]は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びR[10]は、C[1]～C[6]アルキルである）は、式（ＸＩ）の化合物（式中、R[2]及びＡは、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びＸｃは、ハロゲン、好ましくはブロモ又はヨードである）を式（ＸＩＩ）の化合物（式中、R[3]は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びR[10]は、C[1]～C[6]アルキルである）と共に、遷移金属触媒によるブッフバルト－ハートウィッグアミノ化の条件下で変換することによって入手され得る。これは、スキーム９（以下）に示される。

スキーム９

【化１３】



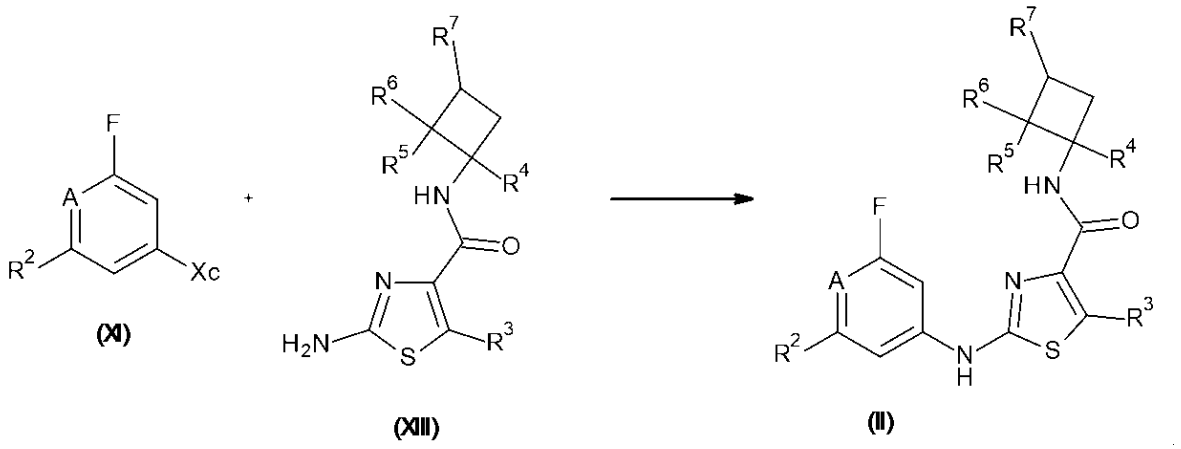
(XI) (XII) (X)

【０１５４】

代わりに、式（ＩＩ）の化合物（式中、Ａ、R[2]、R[3]、R[4]、R[5]、R[6]及びR[7]は、式（Ｉ）に定義されている通りである）は、式（ＸＩ）の化合物（式中、Ａ及びR[2]は、式（Ｉ）に定義されている通りであり、及びＸｃは、ハロゲン、好ましくはブロモ又はヨードである）を式（ＸＩＩＩ）の化合物（式中、R[3]、R[4]、R[5]、R[6]及びR[7]は、式（Ｉ）に定義されている通りである）で、熱的加熱によるか、又は塩基を用いるか、又は遷移金属触媒によるブッフバルト－ハートウィッグアミノ化の条件下におくかのいずれかで変換することにより入手し得る（スキーム１０）。

スキーム１０

【化１４】



【０１５５】

上に開示した全ての実施形態及びその好ましい実施例を含む本発明の組成物は、更なる殺菌剤、殺虫剤、抗線虫剤、殺菌剤、ダニ駆除剤、植物成長調整剤、不妊化剤、情報化学物質、防虫剤、誘引剤、フェロモン、摂食刺激物質又は他の生物活性な化合物などの１種以上の追加的な農薬と混合されることで、更に広いスペクトラムの農業上の保護を与える多成分農薬を形成することもできる。

【０１５６】

本発明の組成物と共に配合することができるそのような農業保護剤の例は、以下のものである：

エトリジアゾール、フルアジナム、ベナラキシル、ベナラキシル－Ｍ（キララキシル）、フララキシル、メタラキシル、メタラキシル－Ｍ（メフェノキサム）、ドジシン、Ｎ’－（２，５－ジメチル－４－フェノキシ－フェニル）－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－（４，５－ジクロロ－チアゾール－２－イルオキシ）－２，５－ジメチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、Ｎ’－［４－［［３－［（４－クロロフェニル）メチル］－１，２，４－チアジアゾール－５－イル］オキシ］－２，５－ジメチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン、エチリモール、３’－クロロ－２－メトキシ－Ｎ－［（３ＲＳ）－テトラヒドロ－２－オキソフラン－３－イル］アセト－２’，６’－キシリジド（クロジラコン）、シプロジニル、メパニピリム、ピリメタニル、ジチアノン、アウレオフンギン、ブラストサイジン－Ｓ、ビフェニル、クロロネブ、ジクロラン、ベンゾビンジフルピル、ピジフルメトフェン、ヘキサクロロベンゼン、キントゼン、テクナゼン（ＴＣＮＢ）、トルクロホス－メチル、メトラフェノン、２，６－ジクロロ－Ｎ－（４－トリフルオロメチルベンジル）－ベンズアミド、フルオピコリド（フルピコリド）、チオキシミド、フルスルファミド、ベノミル、カルベンダジム、カルベンダジムクロルヒドレート、クロルフェナゾール、フベリダゾール、チアベンダゾール、チオファネート－メチル、ベンチアバリカルブ、クロベンチアゾン、プロベナゾール、アシベンゾラル、ベトキサジン、ピリオフェノン（ＩＫＦ－３０９）、アシベンゾラル－Ｓ－メチル、ピリベンカルブ（ＫＩＦ－７７６７）、ブチルアミン、３－ヨード－２－プロピニルｎ－ブチルカルバメート（ＩＰＢＣ）、ピカルブトラゾクス、ポリカルバメート、プロパモカルブ、トルプロカルブ、３－（ジフルオロメチル）－Ｎ－（７－フルオロ－１，１，３，３－テトラメチル－インダン－４－イル）－１－メチル－ピラゾール－４－カルボキサミド、ジクロシメット、Ｎ－［（５－クロロ－２－イソプロピル－フェニル）メチル］－Ｎ－シクロプロピル－３－（ジフルオロメチル）－５－フルオロ－１－メチル－ピラゾール－４－カルボキサミド、Ｎ－シクロプロピル－３－（ジフルオロメチル）－５－フルオロ－Ｎ－［（２－イソプロピルフェニル）メチル］－１－メチル－ピラゾール－４－カルボキサミド、カルプロパミド、クロロタロニル、フルモルフ、オキシン－銅、シモキサニル、フェナマクリル、シアゾファミド、フルチアニル、チシ

オフェン、クロゾリネート、イプロジオン、プロシミドン、ビンクロゾリン、ブピリメート、ジノクトン、ジノペントン、ジノブトン、ジノカップ、メプチルジノカップ、ジフェニルアミン、ホスダイフェン、２，６－ジメチル－［１，４］ジチイノ［２，３－ｃ：５，６－ｃ’］ジピロール－１，３，５，７（２Ｈ，６Ｈ）－テトラオン、アジチラム、エテム、フェルバム、マンコゼブ、マネブ、メタム、メチラム（ポリラム）、メチラム－亜鉛、ナバム、プロピネブ、チラム、ベバム（メタムナトリウム）、ジネブ、ジラム、ジチオエーテル、イソプロチオラン、エタボキサム、ホセチル（ｆｏｓｅｔｙｌ）、ホセチル（ｐｈｏｓｅｔｙｌ）－Ａｌ（ホセチル（ｆｏｓｅｔｙｌ）－ａｌ）、臭化メチル、ヨウ化メチル、メチルイソチオシアネート、シクラフラミド、フェンフラム、バリダマイシン、ストレプトマイシン、（２ＲＳ）－２－ブロモ－２－（ブロモメチル）グルタロニトリル（ブロモタロニル）、ドジン、ドグアジン、グアザチン、イミノクタジン、イミノクタジン三酢酸塩、２，４－Ｄ、２，４－ＤＢ、カスガマイシン、ジメチリモール、フェンヘキサミド、ヒメキサゾール、ヒドロキシイソオキサゾール、イマザリル、イマザリル硫酸塩、オキシポコナゾール、ペフラゾエート、プロクロラズ、トリフルミゾール、フェナミドン、Ｂｏｒｄｅａｕｘ混合物、多硫化カルシウム、酢酸銅、炭酸銅、水酸化銅、ナフテン酸銅、オレイン酸銅、オキシ塩化銅、銅オキシキノレート、ケイ酸銅、硫酸銅、トール酸銅、酸化第一銅、硫黄、カルバリル、フタリド（ｐｈｔｈａｌｉｄｅ）（フタリド（ｆｔｈａｌｉｄｅ））、ジンギュネズオ（ｄｉｎｇｊｕｎｅｚｕｏ）（Ｊｕｎ Ｓｉ Ｑｉ）、オキサチアピプロリン、フルオロイミド、マンジプロパミド、ＫＳＦ－１００２、ベンズアモルフ、ジメトモルフ、フェンプロピモルフ、トリデモルフ、ドデモルフ、ジエトフェンカルブ、フェンチンアセテート、フェンチンヒドロキシド、カルボキシン、オキシカルボキシン、ドラゾキソロン、ファモキサドン、ｍ－フェニルフェノール、ｐ－フェニルフェノール、トリブロモフェノール（ＴＢＰ）、２－［２－［（７，８－ジフルオロ－２－メチル－３－キノリル）オキシ］－６－フルオロ－フェニル］プロパン－２－オール、２－［２－フルオロ－６－［（８－フルオロ－２－メチル－３－キノリル）オキシ］フェニル］プロパン－２－オールシフルフェナミド、オフラセ、オキサジキシル、フルトラニル、メプロニル、イソフェタミド、フェンピクロニル、フルジオキソニル、ペンシクロン、エジフェンホス、イプロベンホス、ピラゾホス、リン酸、テクロフタラム、キャプタホール、キャプタン、ジタリムホス、トリホリン、フェンプロピジン、ピペラリン、オストール、１－メチルシクロプロペン、４－ＣＰＡ、クロルメコート、クロフェンセット、ジクロロプロップ、ジメチピン、エンドタール、エテホン、フルメトラリン、ホルクロルフェニュロン、ジベレリン酸、ジベレリン、ヒメキサゾール、マレイン酸ヒドラジド、メピコート、ナフタレンアセトアミド、パクロブトラゾール、プロヘキサジオン、プロヘキサジオン－カルシウム、チジアズロン、トリブホス（トリブチルホスホロトリチオエート）、トリネキサパック、ウニコナゾール、α－ナフタレン酢酸、ポリオキシンＤ（ポリオキシリム（ｐｏｌｙｏｘｒｉｍ））、ＢＬＡＤ、キトサン、フェノキサニル、ホルペット、３－（ジフルオロメチル）－Ｎ－メトキシ－１－メチル－Ｎ－［１－メチル－２－（２，４，６－トリクロロフェニル）エチル］ピラゾール－４－カルボキサミド、ビキサフェン、フルキサピロキサド、フラメトピル、イソピラザム、ペンフルフェン、ペンチオピラド、セダキサン、フェンピラザミン、ジクロメジン、ピリフェノックス、ボスカリド、フルオピラム、ジフルメトリム、フェナリモル、５－フルオロ－２－（ｐ－トリルメトキシ）ピリミジン－４－アミン、フェリムゾン、ジメタクロン（ｄｉｍｅｔａｃｈｌｏｎｅ）（ジメタクロン（ｄｉｍｅｔｈａｃｌｏｎｅ））、ピロキロン、プロキナジド、エトキシキン、キノキシフェン、４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－１－（３－キノリル）イソキノリン、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（３－キノリル）イソキノリン、５－フルオロ－３，３，４，４－テトラメチル－１－（３－キノリル）イソキノリン、９－フルオロ－２，２－ジメチル－５－（３－キノリル）－３Ｈ－１，４－ベンゾオキサゼピン、テブフロキン、オキソリン酸、キノメチオネート（オキシチオキノクス、キノキシメチオネート）、スピロキサミン、（Ｅ）－Ｎ－メチル－２－［２－（２，５－ジメチルフェノキシメチル）フェニル］－２－メトキシ－イミノアセトアミド、アゾ

キシストロビン、クモキシストロビン、ジモキシストロビン、エネストロブリン、エノキサストロビン、フェナミストロビン、フルフェノキシストロビン、フルオキサストロビン、クレソキシム－メチル、マンデストロビン、メタミノストロビン、メトミノストロビン、オリザストロビン、ピコキシストロビン、ピラクロストロビン、ピラメトストロビン、ピラオキシストロビン、トリクロピリカルブ、トリフロキシストロビン、アミスルブロム、ジクロフルアニド、トリフルアニド、ブト－３－イニル、Ｎ－［６－［［（Ｚ）－［（１－メチルテトラゾール－５－イル）－フェニル－メチレン］アミノ］オキシメチル］－２－ピリジル］カルバメート、ダゾメット、イソチアニル、チアジニル、チフルザミド、ベンチアゾール（ＴＣＭＴＢ）、シルチオファム、ゾキサミド、アニラジン、トリシクラゾール、（ｒａｃ）－ｃｉｓ－１－（４－クロロフェニル）－２－（１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－１－イル）－シクロヘプタノール（ファンジュンズオ（ｈｕａｎｊｕｎｚｕｏ））、１－（５－ブロモ－２－ピリジル）－２－（２，４－ジフルオロフェニル）－１，１－ジフルオロ－３－（１，２，４－トリアゾール－１－イル）プロパン－２－オール、２－（１－ｔｅｒｔ－ブチル）－１－（２－クロロフェニル）－３－（１，２，４－トリアゾール－１－イル）－プロパン－２－オール（ＴＣＤＰ）、アザコナゾール、ビテルタノール（ビロキサゾール）、ブロムコナゾール、クリンバゾール、シプロコナゾール、ジフェノコナゾール、ジメトコナゾール、ジニコナゾール、ジニコナゾール－Ｍ、エポキシコナゾール、エタコナゾール、フェンブコナゾール、フルキンコナゾール、フルシラゾール、フルトリアホール、ヘキサコナゾール、イミベンコナゾール、イプコナゾール、イプフェントリフルコナゾール、メトコナゾール、ミクロブタニル、ペンコナゾール、プロピコナゾール、プロチオコナゾール、シメコナゾール、テブコナゾール、テトラコナゾール、トリアジメホン、トリアジメノール、トリアゾキシド、トリチコナゾール、メフェントリフルコナゾール、２－［［（１Ｒ，５Ｓ）－５－［（４－フルオロフェニル）メチル］－１－ヒドロキシ－２，２－ジメチル－シクロペンチル］メチル］－４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－３－チオン、２－［［３－（２－クロロフェニル）－２－（２，４－ジフルオロフェニル）オキシラン－２－イル］メチル］－４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－３－チオン、アメトクトラジン（イミジウム）、イプロバリカルブ、バリフェナレート、２－ベンジル－４－クロロフェノール（クロロフェン）、アリルアルコール、アザフェニジン、塩化ベンザルコニウム、クロロピクリン、クレゾール、ダラシド（ｄａｒａｃｉｄｅ）、ジクロロフェン（ｄｉｃｈｌｏｒｏｐｈｅｎ）（ジクロロフェン（ｄｉｃｈｌｏｒｏｐｈｅｎｅ））、ジフェンゾコート、ジピリチオン、Ｎ－（２－ｐ－クロロベンゾイルエチル）－ヘキサミニウムクロリド、ＮＮＦ－０７２１、オクチリノン、オキサスルフロン、プロパミジン及びプロピオン酸などの殺菌剤。

【０１５７】

アバメクチン、アセフェート、アセタミプリド、アミドフルメト（Ｓ－１９５５）、アベルメクチン、アザジラクチン、アジンホス－メチル、ビフェントリン、ビンフェナゼート、ブプロフェジン、カルボフラン、カルタップ、クロラントラニリプロール（ＤＰＸ－Ｅ２Ｙ４５）、クロルフェナピル、クロルフルアズロン、クロルピリホス、クロルピリホス－メチル、クロマフェノジド、クロチアニジン、シフルメトフェン、シフルトリン、β－シフルトリン、シハロトリン、λ－シハロトリン、シペルメトリン、シロマジン、デルタメトリン、ジアフェンチウロン、ダイアジノン、ディルドリン、ジフルベンズロン、ジメフルトリン、ジメトエート、ジノテフラン、ジオフェノラン、エマメクチン、エンドスルファン、エスフェンバレレート、エチプロル、フェノチオカルブ、フェノキシカルブ、フェンプロパトリン、フェンバレレート、フィプロニル、フロニカミド、フルベンジアミド、フルシトリネート、τ－フルバリネート、フルフェネリム（ＵＲ－５０７０１）、フルフェノクスロン、ホノホス、ハロフェノジド、ヘキサフルムロン、ヒドラメチルノン、イミダクロプリド、インドキサカルブ、イソフェンホス、ルフェヌロン、マラチオン、メタフルミゾン、メタアルデヒド、メタミドホス、メチダチオン、メソミル、メトプレン、メトキシクロル、メトフルトリン、モノクロトホス、メトキシフェノジド、ニテンピラム、ニチアジン、ノバルロン、ノビフルムロン（ＸＤＥ－００７）、オキサミル、パラチオ

ン、パラチオン－メチル、ペルメトリン、ホレート、ホサロン、ホスメット、ホスファミドン、ピリミカルブ、プロフェノホス、プロフルトリン、ピメトロジン、ピラフルプロール、ピレトリン、ピリダリル、ピリフルキナゾン、ピリプロール、ピリプロキシフェン、ロテノン、リアノジン、スピネトラム、スピノサド、スピロジクロフェン、スピロメシフェン（ＢＳＮ　２０６０）、スピロテトラマト、スルプロホス、テブフェノジド、テフルベンズロン、テルフトリン、テルブホス、テトラクロルビンホス、チアクロプリド、チアメトキサム、チオジカルブ、チオスルタップ－ナトリウム、トラロメトリン、トリアザメート、トリクロルホン及びトリフルムロンなどの殺虫剤；

ストレプトマイシンなどの殺菌剤；

アミトラズ、キノメチオナート、クロロベンジレート、シエノピラフェン、シヘキサチン、ジコホール、ジエノクロル、エトキサゾール、フェナザキン、酸化フェンブタスズ、フェンプロパトリン、フェンピロキシメート、ヘキシチアゾクス、プロパルギット、ピリダベン及びテブフェンピラドなどの殺ダニ剤；並びに

バチルスチューリンゲンシス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｔｈｕｒｉｎｇｉｅｎｓｉｓ）、バチルスチューリンゲンシス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｔｈｕｒｉｎｇｉｅｎｓｉｓ）デルタエンドトキシン、バキュロウイルス及び昆虫病原性細菌、ウイルス及び真菌などの生物剤。

【０１５８】

「参照」混合組成物の他の例は、以下の通りである（「ＴＸ」という用語は、上記の表Ｘに定義されている化合物番号Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０５、Ｘ．０６、Ｘ．０７、Ｘ．０８、Ｘ．０９、Ｘ．１０及びＸ．１１から選択される化合物（本発明の組成物の成分（Ａ）の定義に従う）を表す）：

石油からなる物質群から選択される化合物＋ＴＸ、１，１－ビス（４－クロロフェニル）－２－エトキシエタノール＋ＴＸ、２，４－ジクロロフェニルベンゼンスルホネート＋ＴＸ、２－フルオロ－Ｎ－メチル－Ｎ－１－シンナムアルデヒド＋ＴＸ、４－クロロフェニルフェニルスルホン＋ＴＸ、アセトプロール＋ＴＸ、アルドキシカルブ＋ＴＸ、アミジチオン＋ＴＸ、アミドチオエート＋ＴＸ、アミトン＋ＴＸ、シュウ酸水素アミトン＋ＴＸ、アミトラズ＋ＴＸ、アラマイト＋ＴＸ、三酸化ヒ素＋ＴＸ、アゾベンゼン＋ＴＸ、アゾトエート＋ＴＸ、ベノミル＋ＴＸ、ベノキサホス＋ＴＸ、ベンジル安息香酸塩＋ＴＸ、ビキサフェン＋ＴＸ、ブロフェンバレレート＋ＴＸ、ブロモシクレン＋ＴＸ、ブロモホス＋ＴＸ、ブロモプロピレート＋ＴＸ、ブプロフェジン＋ＴＸ、ブトカルボキシム＋ＴＸ、ブトキシカルボキシム＋ＴＸ、ブチルピリダベン＋ＴＸ、多硫酸カルシウム＋ＴＸ、カンフェクロール＋ＴＸ、カルバノレート＋ＴＸ、カルボフェノチオン＋ＴＸ、シミアゾール＋ＴＸ、チノメチオナート＋ＴＸ、クロルベンシド＋ＴＸ、クロルジメホルム＋ＴＸ、クロルジメホルムヒドロクロリド＋ＴＸ、クロルフェネトール＋ＴＸ、クロルフェンソン＋ＴＸ、クロロフェンスルフィド＋ＴＸ、クロロベンジラート＋ＴＸ、クロロメブホルム＋ＴＸ、クロロメチウロン＋ＴＸ、クロロプロピレート＋ＴＸ、クロルチオホス＋ＴＸ、シネリンＩ＋ＴＸ、シネリンＩＩ＋ＴＸ、シネリンス＋ＴＸ、クロサンテル＋ＴＸ、クマホス＋ＴＸ、クロタミトン＋ＴＸ、クロトキシホス＋ＴＸ、クフラエブ＋ＴＸ、シアントエート＋ＴＸ、ＤＣＰＭ＋ＴＸ、ＤＤＴ＋ＴＸ、デメフィオン＋ＴＸ、デメフィオン－Ｏ＋ＴＸ、デメフィオン－Ｓ＋ＴＸ、デメトン－メチル＋ＴＸ、デメトン－Ｏ＋ＴＸ、デメトン－Ｏ－メチル＋ＴＸ、デメトン－Ｓ＋ＴＸ、デメトン－Ｓ－メチル＋ＴＸ、デメトン－Ｓ－メチルスルホン＋ＴＸ、ジクロフルアニド＋ＴＸ、ジクロルボス＋ＴＸ、ジクリホス＋ＴＸ、ジエノクロル＋ＴＸ、ジメホクス＋ＴＸ、ジネクス＋ＴＸ、ジネクスジクレキシン＋ＴＸ、ジノカップ－４＋ＴＸ、ジノカップ－６＋ＴＸ、ジノクトン＋ＴＸ、ジノペントン＋ＴＸ、ジノスルホン＋ＴＸ、ジノテルボン＋ＴＸ、ジオキサチオン＋ＴＸ、ジフェニルスルホン＋ＴＸ、ジスルフィラム＋ＴＸ、ＤＮＯＣ＋ＴＸ、ドフェナピン＋ＴＸ、ドラメクチン＋ＴＸ、エンドチオン＋ＴＸ、エピリノメクチン＋ＴＸ、エトエートメチル＋ＴＸ、エトリムホス＋ＴＸ、フェナザフロル＋ＴＸ、酸化フェンブタスズ＋ＴＸ、フェノチオカルブ＋ＴＸ、フェンピラド＋ＴＸ、フェンピロキシメート＋ＴＸ、フェンピラザミン＋ＴＸ、フェンソン＋ＴＸ、フェントリファニル＋ＴＸ、フルベンジミン＋ＴＸ、フルシ

クロクスロン＋ＴＸ、フルエネチル＋ＴＸ、フルオルベンシド＋ＴＸ、ＦＭＣ１１３７＋ＴＸ、ホルメタネート＋ＴＸ、ホルメタネートヒドロクロリド＋ＴＸ、ホルムパラネート＋ＴＸ、γ－ＨＣＨ＋ＴＸ、グリオジン＋ＴＸ、ハルフェンプロクス＋ＴＸ、ヘキサデシルシクロプロパンカルボキシレート＋ＴＸ、イソカルボホス＋ＴＸ、ジャスモリンＩ＋ＴＸ、ジャスモリンＩＩ＋ＴＸ、ジョドフェンホス＋ＴＸ、リンダン＋ＴＸ、マロノベン＋ＴＸ、メカルバム＋ＴＸ、メホスフォラン＋ＴＸ、メスルフェン＋ＴＸ、メタクリホス＋ＴＸ、臭化メチル＋ＴＸ、メトルカルブ＋ＴＸ、メキサカルベート＋ＴＸ、ミルベマイシンオキシム＋ＴＸ、ミパホクス＋ＴＸ、モノクロトホス＋ＴＸ、モルホチオン＋ＴＸ、モキシデクチン＋ＴＸ、ナレド＋ＴＸ、４－クロロ－２－（２－クロロ－２－メチル－プロピル）－５－［（６－ヨード－３－ピリジル）メトキシ］ピリダジン－３－オン＋ＴＸ、ニフルリジド＋ＴＸ、ニッコマイシン＋ＴＸ、ニトリラカルブ＋ＴＸ、ニトリラカルブ１：１塩化亜鉛錯体＋ＴＸ、オメトエート＋ＴＸ、オキシデプロホス＋ＴＸ、オキシジスルホトン＋ＴＸ、ｐｐ’－ＤＤＴ＋ＴＸ、パラチオン＋ＴＸ、ペルメトリン＋ＴＸ、フェンカプトン＋ＴＸ、ホサロン＋ＴＸ、ホスホラン＋ＴＸ、ホスファミドン＋ＴＸ、ポリクロロテルペン＋ＴＸ、ポリナクチン＋ＴＸ、プロクロノール＋ＴＸ、プロマシル＋ＴＸ、プロポキスル＋ＴＸ、プロチダチオン＋ＴＸ、プロトエート＋ＴＸ、ピレトリンＩ＋ＴＸ、ピレトリンＩＩ＋ＴＸ、ピレトリン＋ＴＸ、ピリダフェンチオン＋ＴＸ、ピリミテート＋ＴＸ、キナルホス＋ＴＸ、キンチオホス＋ＴＸ、Ｒ－１４９２＋ＴＸ、ホスグリシン＋ＴＸ、ロテノン＋ＴＸ、シュラダン＋ＴＸ、セブホス＋ＴＸ、セラメクチン＋ＴＸ、ソファミド＋ＴＸ、ＳＳＩ－１２１＋ＴＸ、スルフィラム＋ＴＸ、スルフラミド＋ＴＸ、スルホテプ＋ＴＸ、硫黄＋ＴＸ、ジフロビダジン＋ＴＸ、τ－フルバリネート＋ＴＸ、ＴＥＰＰ＋ＴＸ、テルバム＋ＴＸ、テトラジホン＋ＴＸ、テトラスル＋ＴＸ、チアフェノクス＋ＴＸ、チオカルボキシム＋ＴＸ、チオファノックス＋ＴＸ、チオメトン＋ＴＸ、チオキノックス＋ＴＸ、ツリンギエンシン＋ＴＸ、トリアミホス＋ＴＸ、トリアラテン＋ＴＸ、トリアゾホス＋ＴＸ、トリアズロン＋ＴＸ、トリフェノホス＋ＴＸ、トリナクチン＋ＴＸ、バミドチオン＋ＴＸ、バニリプロール＋ＴＸ、ベトキサジン＋ＴＸ、ニオクタノン酸銅＋ＴＸ、硫酸銅＋ＴＸ、シブトリン＋ＴＸ、ジクロン＋ＴＸ、ジクロロフェン＋ＴＸ、エンドタール＋ＴＸ、フェンチン＋ＴＸ、消石灰＋ＴＸ、ナーバム＋ＴＸ、キノクラミン＋ＴＸ、キノンアミド＋ＴＸ、シマジン＋ＴＸ、酢酸トリフェニルスズ＋ＴＸ、水酸化トリフェニルスズ＋ＴＸ、クルホメート＋ＴＸ、ピペラジン＋ＴＸ、チオファネート＋ＴＸ、クロラロース＋ＴＸ、フェンチオン＋ＴＸ、ピリジン－４－アミン＋ＴＸ、ストリキニン＋ＴＸ、１－ヒドロキシ－１Ｈ－ピリジン－２－チオン＋ＴＸ、４－（キノキサリン－２－イルアミノ）ベンゼンスルホンアミド＋ＴＸ、８－硫酸ヒドロキシキノリン＋ＴＸ、ブロノポール＋ＴＸ、水酸化銅＋ＴＸ、クレゾール＋ＴＸ、ジピリチオン＋ＴＸ、ドジチン＋ＴＸ、フェナミノスルフ＋ＴＸ、ホルムアルデヒド＋ＴＸ、ヒドラルガフェン＋ＴＸ、カスガマイシン＋ＴＸ、カスガマイシンヒドロクロリド水和物＋ＴＸ、ニッケルビス（ジメチルジチオカルバメート）＋ＴＸ、ニトラピリン＋ＴＸ、オクチリノン＋ＴＸ、オキソリン酸＋ＴＸ、オキシテトラサイクリン＋ＴＸ、硫酸ヒドロキシキノリンカリウム＋ＴＸ、プロベナゾール＋ＴＸ、ストレプトマイシン＋ＴＸ、ストレプトマイシンセスキスルフェート＋ＴＸ、テクロフタラム＋ＴＸ、チオメルサール＋ＴＸ、リンゴコカクモンハマキ（Ａｄｏｘｏｐｈｙｅｓ　ｏｒａｎａ）ＧＶ＋ＴＸ、アグロバクテリウムラジオバクター（Ａｇｒｏｂａｃｔｅｒｉｕｍ　ｒａｄｉｏｂａｃｔｅｒ）＋ＴＸ、アムブリセイウス属の種（Ａｍｂｌｙｓｅｉｕｓ　ｓｐｐ．）＋ＴＸ、アナグラファファルシフェラ（Ａｎａｇｒａｐｈａ　ｆａｌｃｉｆｅｒａ）ＮＰＶ＋ＴＸ、アングルスアトムス（Ａｎａｇｒｕｓ　ａｔｏｍｕｓ）＋ＴＸ、アブラコバチ（Ａｐｈｅｌｉｎｕｓ　ａｂｄｏｍｉｎａｌｉｓ）＋ＴＸ、コレマンアブラバチ（Ａｐｈｉｄｉｕｓ　ｃｏｌｅｍａｎｉ）＋ＴＸ、ショクガタマバエ（Ａｐｈｉｄｏｌｅｔｅｓ　ａｐｈｉｄｉｍｙｚａ）＋ＴＸ、オートグラファカリホルニカ（Ａｕｔｏｇｒａｐｈａ　ｃａｌｉｆｏｒｎｉｃａ）ＮＰＶ＋ＴＸ、バチルススファエリクス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｓｐｈａｅｒｉｃｕｓ　Ｎｅｉｄｅ）＋ＴＸ、ベアウベリアブロングニアルチイ（Ｂｅａｕｖｅｒｉａ　ｂｒｏｎｇｎｉａｒｔｉｉ）＋ＴＸ

、ヤマトクサカゲロウ（Ｃｈｒｙｓｏｐｅｒｌａ　ｃａｒｎｅａ）＋ＴＸ、ツマアカオオヒメテントウ（Ｃｒｙｐｔｏｌａｅｍｕｓ　ｍｏｎｔｒｏｕｚｉｅｒｉ）＋ＴＸ、コドリンガ（Ｃｙｄｉａ　ｐｏｍｏｎｅｌｌａ）ＧＶ＋ＴＸ、ハモグリコマユバチ（Ｄａｃｎｕｓａ　ｓｉｂｉｒｉｃａ）＋ＴＸ、イサエアヒメコバチ（Ｄｉｇｌｙｐｈｕｓ　ｉｓａｅａ）＋ＴＸ、オンシツツヤコバチ（Ｅｎｃａｒｓｉａ　ｆｏｒｍｏｓａ）＋ＴＸ、サバクツヤコバチ（Ｅｒｅｔｍｏｃｅｒｕｓ　ｅｒｅｍｉｃｕｓ）＋ＴＸ、ヘテロルハブジチスバクテリオホラ（Ｈｅｔｅｒｏｒｈａｂｄｉｔｉｓ　ｂａｃｔｅｒｉｏｐｈｏｒａ）及びＨ．メギジス（Ｈ．ｍｅｇｉｄｉｓ）＋ＴＸ、ヒポダミアコンベルゲンス（Ｈｉｐｐｏｄａｍｉａ　ｃｏｎｖｅｒｇｅｎｓ）＋ＴＸ、フジコナヒゲナガトビコバチ（Ｌｅｐｔｏｍａｓｔｉｘ　ｄａｃｔｙｌｏｐｉｉ）＋ＴＸ、マクロロフスカリジノサス（Ｍａｃｒｏｌｏｐｈｕｓ　ｃａｌｉｇｉｎｏｓｕｓ）＋ＴＸ、ヨトウガ（Ｍａｍｅｓｔｒａ　ｂｒａｓｓｉｃａｅ）ＮＰＶ＋ＴＸ、メタフィクスヘルボルス（Ｍｅｔａｐｈｙｃｕｓ　ｈｅｌｖｏｌｕｓ）＋ＴＸ、メタリジウムアニソプリエ変種アクリヅム（Ｍｅｔａｒｈｉｚｉｕｍ　ａｎｉｓｏｐｌｉａｅ　ｖａｒ．ａｃｒｉｄｕｍ）＋ＴＸ、メタリジウムアニソプリエ変種アニソプリエ（Ｍｅｔａｒｈｉｚｉｕｍ　ａｎｉｓｏｐｌｉａｅ　ｖａｒ．ａｎｉｓｏｐｌｉａｅ）＋ＴＸ、マツノキハバチ（Ｎｅｏｄｉｐｒｉｏｎ　ｓｅｒｔｉｆｅｒ）ＮＰＶ及びＮ．レコンティ（Ｎ．ｌｅｃｏｎｔｅｉ）ＮＰＶ＋ＴＸ、ヒメハナカメムシ属の種（Ｏｒｉｕｓ　ｓｐｐ．）＋ＴＸ、パエシロマイセスフモソロセウス（Ｐａｅｃｉｌｏｍｙｃｅｓ　ｆｕｍｏｓｏｒｏｓｅｕｓ）＋ＴＸ、チリカブリダニ（Ｐｈｙｔｏｓｅｉｕｌｕｓ　ｐｅｒｓｉｍｉｌｉｓ）＋ＴＸ、ステイネルネマビビオニス（Ｓｔｅｉｎｅｒｎｅｍａ　ｂｉｂｉｏｎｉｓ）＋ＴＸ、ステイネルネマカルポカプサエ（Ｓｔｅｉｎｅｒｎｅｍａ　ｃａｒｐｏｃａｐｓａｅ）＋ＴＸ、ステイネルネマフェルチアエ（Ｓｔｅｉｎｅｒｎｅｍａ　ｆｅｌｔｉａｅ）＋ＴＸ、ステイネルネマグラセリ（Ｓｔｅｉｎｅｒｎｅｍａ　ｇｌａｓｅｒｉ）＋ＴＸ、ステイネルネマリオブラエｂ（Ｓｔｅｉｎｅｒｎｅｍａ　ｒｉｏｂｒａｖｅ）＋ＴＸ、ステイネルネマリオブラビス（Ｓｔｅｉｎｅｒｎｅｍａ　ｒｉｏ　ｂｒａｖｉｓ）＋ＴＸ、ステイネルネマスカプテリスキ（Ｓｔｅｉｎｅｒｎｅｍａ　ｓｃａｐｔｅｒｉｓｃｉ）＋ＴＸ、ステイネルネマ属の種（Ｓｔｅｉｎｅｒｎｅｍａ　ｓｐｐ．）＋ＴＸ、トリコグラマ属の種（Ｔｒｉｃｈｏｇｒａｍｍａ　ｓｐｐ．）＋ＴＸ、チフロドロムスオクシデンタリス（Ｔｙｐｈｌｏｄｒｏｍｕｓ　ｏｃｃｉｄｅｎｔａｌｉｓ）＋ＴＸ、ベルチシリウムレカニイ（Ｖｅｒｔｉｃｉｌｌｉｕｍ　ｌｅｃａｎｉｉ）＋ＴＸ、アホレート＋ＴＸ、ビサジル＋ＴＸ、ブスルファン＋ＴＸ、ジマチフ＋ＴＸ、ヘメル＋ＴＸ、ヘムパ＋ＴＸ、メテパ＋ＴＸ、メチオテパ＋ＴＸ、メチルアホレート＋ＴＸ、モルジド＋ＴＸ、ペンフルロン＋ＴＸ、テパ＋ＴＸ、チオヘムパ＋ＴＸ、チオテパ＋ＴＸ、トレタミン＋ＴＸ、ウレデパ＋ＴＸ、（Ｅ）－デカ－５－エン－１－イルアセテート＋（Ｅ）－デカ－５－エン－１－オール＋ＴＸ、（Ｅ）－トリデカ－４－エン－１－イルアセテート＋ＴＸ、（Ｅ）－６－メチルヘプタ－２－エン－４－オール＋ＴＸ、（Ｅ，Ｚ）－テトラデカ－４，１０－ジエン－１－イルアセテート＋ＴＸ、（Ｚ）－ドデカ－７－エン－１－イルアセテート＋ＴＸ、（Ｚ）－ヘキサデカ－１１－エナール＋ＴＸ、（Ｚ）－ヘキサデカ－１１－エン－１－イルアセテート＋ＴＸ、（Ｚ）－ヘキサデカ－１３－エン－１１－イン－１－イルアセテート＋ＴＸ、（Ｚ）－イコサ－１３－エン－１０－オン＋ＴＸ、（Ｚ）－テトラデカ－７－エン－１－アル＋ＴＸ、（Ｚ）－テトラデカ－９－エン－１－オール＋ＴＸ、（Ｚ）－テトラデカ－９－エン－１－イルアセテート＋ＴＸ、（７Ｅ，９Ｚ）－ドデカ－７，９－ジエン－１－イルアセテート＋ＴＸ、（９Ｚ，１１Ｅ）－テトラデカ－９，１１－ジエン－１－イルアセテート＋ＴＸ、（９Ｚ，１２Ｅ）－テトラデカ－９，１２－ジエン－１－イルアセテート＋ＴＸ、１４－メチルオクタデカ－１－エン＋ＴＸ、４－メチルノナン－５－オール＋４－メチルノナン－５－オン＋ＴＸ、α－ムルチストリアチン＋ＴＸ、ブレビコミン＋ＴＸ、コドレルレ＋ＴＸ、コドレモン＋ＴＸ、クエルレ＋ＴＸ、ジスパールア＋ＴＸ、ドデカ－８－エン－１－イルアセテート＋ＴＸ、ドデカ－９－エン－１－イルアセテート＋ＴＸ、ドデカ－８＋ＴＸ、１０－ジエン－１－イルアセテート＋ＴＸ、ドミニカルア＋ＴＸ、エチル４－メチルオクタノエート＋ＴＸ、

オイゲノール＋ＴＸ、フロンタリン＋ＴＸ、グランドルア＋ＴＸ、グランドルアＩ＋ＴＸ、グランドルアＩＩ＋ＴＸ、グランドルアＩＩＩ＋ＴＸ、グランドルアＩＶ＋ＴＸ、ヘキサルア＋ＴＸ、イプスジエノール＋ＴＸ、イプセノール＋ＴＸ、ジャポニルア＋ＴＸ、リネアチン＋ＴＸ、リトルア＋ＴＸ、ループルア＋ＴＸ、メドルア＋ＴＸ、メガトモ酸＋ＴＸ、メチルオイゲノール＋ＴＸ、ムスカルア＋ＴＸ、オクタデカ－２，１３－ジエン－１－イルアセテート＋ＴＸ、オクタデカ－３，１３－ジエン－１－イルアセテート＋ＴＸ、オルフラルア＋ＴＸ、オリクタルア＋ＴＸ、オストラモン＋ＴＸ、シグルア＋ＴＸ、ソルジジン＋ＴＸ、スルカトール＋ＴＸ、テトラデカ－１１－エン－１－イルアセテート＋ＴＸ、トリメドルア＋ＴＸ、トリメドルアＡ＋ＴＸ、トリメドルアB_1＋ＴＸ、トリメドルアB_2＋ＴＸ、トリメドルアＣ＋ＴＸ、トランク－コール（ｔｒｕｎｃ－ｃａｌｌ）＋ＴＸ、２－（オクチルチオ）－エタノール＋ＴＸ、ブタピロノキシル＋ＴＸ、ブトキシ（ポリプロピレングリコール）＋ＴＸ、ジブチルアジペート＋ＴＸ、フタル酸ジブチル＋ＴＸ、ジブチルコハク酸塩＋ＴＸ、ジエチルトルアミド＋ＴＸ、ジメチルカルベート＋ＴＸ、ジメチルフタレート＋ＴＸ、エチルヘキサンジオール＋ＴＸ、ヘキサミド＋ＴＸ、メトキン－ブチル＋ＴＸ、メチルネオデカンアミド＋ＴＸ、オキサメート＋ＴＸ、ピカリジン＋ＴＸ、１－ジクロロ－１－ニトロエタン＋ＴＸ、１，１－ジクロロ－２，２－ビス（４－エチルフェニル）－エタン＋ＴＸ、１，２－ジクロロプロパン＋１，３－ジクロロプロペン＋ＴＸ、１－ブロモ－２－クロロエタン＋ＴＸ、２，２，２－トリクロロ－１－（３，４－ジクロロフェニル）酢酸エチル＋ＴＸ、２，２－ジクロロビニル２－エチルスルフィニルエチルメチルリン酸塩＋ＴＸ、２－（１，３－ジチオラン－２－イル）フェニルジメチルカルバメート＋ＴＸ、２－（２－ブトキシエトキシ）エチルチオシアネート＋ＴＸ、２－（４，５－ジメチル－１，３－ジオキソラン－２－イル）フェニルメチルカルバメート＋ＴＸ、２－（４－クロロ－３，５－キシリルオキシ）エタノール＋ＴＸ、２－クロロビニルジエチルリン酸塩＋ＴＸ、２－イミダゾリドン＋ＴＸ、２－イソバレリルインダン－１，３－ジオン＋ＴＸ、２－メチル（プロプ－２－イニル）アミノフェニルメチルカルバメート＋ＴＸ、２－チオシアナトエチルラウレート＋ＴＸ、３－ブロモ－１－クロロプロプ－１－エン＋ＴＸ、３－メチル－１－フェニルピラゾール－５－イルジメチルカルバメート＋ＴＸ、４－メチル（プロプ－２－イニル）アミノ－３，５－キシリルメチルカルバメート＋ＴＸ、５，５－ジメチル－３－オキソシクロヘキサ－１－エニルジメチルカルバメート＋ＴＸ、アセチオン＋ＴＸ、アクリロニトリル＋ＴＸ、アルドリン＋ＴＸ、アロサミジン＋ＴＸ、アリキシカルブ＋ＴＸ、α－エクジソン＋ＴＸ、リン化アルミニウム＋ＴＸ、アミノカルブ＋ＴＸ、アナバシン＋ＴＸ、アチダチオン＋ＴＸ、アザメチホス＋ＴＸ、バチルスチューリンゲンシス（Ｂａｃｉｌｌｕｓ　ｔｈｕｒｉｎｇｉｅｎｓｉｓ）δエンドトキシン＋ＴＸ、バリウムヘキサフルオロシリケート＋ＴＸ、バリウムポリスルフィド＋ＴＸ、バルトリン＋ＴＸ、バイエル２２／１９０＋ＴＸ、バイエル２２４０８＋ＴＸ、β－シフルトリン＋ＴＸ、β－シペルメトリン＋ＴＸ、バイオエタノメトリン＋ＴＸ、ビオパーメトリン＋ＴＸ、ビス（２－クロロエチル）エーテル＋ＴＸ、ホウ酸ナトリウム＋ＴＸ、ブロムフェンビンホス＋ＴＸ、ブロモ－ＤＤＴ＋ＴＸ、ブフェンカルブ＋ＴＸ、ブタカルブ＋ＴＸ、ブタチオホス＋ＴＸ、ブトネート＋ＴＸ、ヒ酸カルシウム＋ＴＸ、シアン化カルシウム＋ＴＸ、二硫化炭素＋ＴＸ、四塩化炭素＋ＴＸ、カルタップヒドロクロリド＋ＴＸ、セバジン＋ＴＸ、クロルビシクレン＋ＴＸ、クロルダン＋ＴＸ、クロルデコン＋ＴＸ、クロロホルム＋ＴＸ、クロルピクリン＋ＴＸ、クロルホキシム＋ＴＸ、クロルプラゾホス＋ＴＸ、シス－レスメスリン＋ＴＸ、シスメトリン＋ＴＸ、クロシトリン＋ＴＸ、アセト亜ヒ酸銅＋ＴＸ、ヒ酸銅＋ＴＸ、オレイン酸銅＋ＴＸ、クミトエート＋ＴＸ、氷晶石＋ＴＸ、ＣＳ７０８＋ＴＸ、シアノフェンホス＋ＴＸ、シアノホス＋ＴＸ、シクレトリン＋ＴＸ、シチオエート＋ＴＸ、ｄ－テトラメトリン＋ＴＸ、ＤＡＥＰ＋ＴＸ、ダゾメット＋ＴＸ、デカルボフラン＋ＴＸ、ジアミダホス＋ＴＸ、ジカプトン＋ＴＸ、ジクロロフェンチオン＋ＴＸ、ジクレシル＋ＴＸ、ジシクラニル＋ＴＸ、ディルドリン＋ＴＸ、ジエチル５－メチルピラゾール－３－イルリン酸塩＋ＴＸ、ジロール＋ＴＸ、ジメフルトリン＋ＴＸ、ジメタン＋ＴＸ、ジメトリン＋ＴＸ、ジメチルビンホス＋ＴＸ、ジメチラ

ン＋ＴＸ、ジノプロプ＋ＴＸ、ジノサム＋ＴＸ、ジノセブ＋ＴＸ、ジオフェノラン＋ＴＸ、ジオキサベンゾホス＋ＴＸ、ジチクロホス＋ＴＸ、ＤＳＰ＋ＴＸ、エクジステロン＋ＴＸ、ＥＩ　１６４２＋ＴＸ、ＥＭＰＣ＋ＴＸ、ＥＰＢＰ＋ＴＸ、エタホス＋ＴＸ、エチオフェンカルブ＋ＴＸ、ギ酸エチル＋ＴＸ、エチレンジブロミド＋ＴＸ、ジクロロエタン＋ＴＸ、エチレンオキシド＋ＴＸ、ＥＸＤ＋ＴＸ、フェンクロルホス＋ＴＸ、フェネタカルブ＋ＴＸ、フェニトロチオン＋ＴＸ、フェノキサクリム＋ＴＸ、フェンピリトリン＋ＴＸ、フェンスルホチオン＋ＴＸ、フェンチオン－エチル＋ＴＸ、フルコフロン＋ＴＸ、ホスメチラン＋ＴＸ、ホスピレート＋ＴＸ、ホスチエタン＋ＴＸ、フラチオカルブ＋ＴＸ、フレトリン＋ＴＸ、グアザチン＋ＴＸ、グアザチン酢酸塩＋ＴＸ、テトラチオカルボン酸ナトリウム＋ＴＸ、ハルフェンプロクス＋ＴＸ、ＨＣＨ＋ＴＸ、ＨＥＯＤ＋ＴＸ、ヘプタクロール＋ＴＸ、ヘテロホス＋ＴＸ、ＨＨＤＮ＋ＴＸ、シアン化水素＋ＴＸ、ヒキンカルブ＋ＴＸ、ＩＰＳＰ＋ＴＸ、イサゾホス＋ＴＸ、イソベンザン＋ＴＸ、イソドリン＋ＴＸ、イソフェンホス＋ＴＸ、イソラン＋ＴＸ、イソプロチオラン＋ＴＸ、イソキサチオン＋ＴＸ、幼虫ホルモンＩ＋ＴＸ、幼虫ホルモンＩＩ＋ＴＸ、幼虫ホルモンＩＩＩ＋ＴＸ、ケレバン＋ＴＸ、キノプレン＋ＴＸ、砒酸鉛＋ＴＸ、レプトホス＋ＴＸ、リリムホス＋ＴＸ、リチダチオン＋ＴＸ、ｍ－クメニルメチルカルバメート＋ＴＸ、リン化マグネシウム＋ＴＸ、マジドクス＋ＴＸ、メカルホン＋ＴＸ、メナゾン＋ＴＸ、塩化第一水銀＋ＴＸ、メスルフェンホス＋ＴＸ、メタム＋ＴＸ、メタム－カリウム＋ＴＸ、メタム－ナトリウム＋ＴＸ、メタンフッ化スルホニル＋ＴＸ、メトクロトホス＋ＴＸ、メトプレン＋ＴＸ、メトトリン＋ＴＸ、メトキシクロル＋ＴＸ、メチルイソチオシアネート＋ＴＸ、メチルクロロホルム＋ＴＸ、塩化メチレン＋ＴＸ、メトキサジアゾン＋ＴＸ、ミレックス＋ＴＸ、ナフタロホス＋ＴＸ、ナフタレン＋ＴＸ、ＮＣ－１７０＋ＴＸ、ニコチン＋ＴＸ、ニコチンスルフェート＋ＴＸ、ニチアジン＋ＴＸ、ノルニコチン＋ＴＸ、Ｏ－５－ジクロロ－４－ヨードフェニルＯ－エチルエチルホスホノチオエート＋ＴＸ、Ｏ，Ｏ－ジエチルＯ－４－メチル－２－オキソ－２Ｈ－クロメン－７－イルホスホロチオネート＋ＴＸ、Ｏ，Ｏ－ジエチルＯ－６－メチル－２－プロピルピリミジン－４－イルホスホロチオネート＋ＴＸ、Ｏ，Ｏ，Ｏ’，Ｏ’－テトラプロピルジチオピロホスフェート＋ＴＸ、オレイン酸＋ＴＸ、パラ－ジクロロベンゼン＋ＴＸ、パラチオン－メチル＋ＴＸ、ペンタクロロフェノール＋ＴＸ、ラウリン酸ペンタクロロフェニル＋ＴＸ、ＰＨ６０－３８＋ＴＸ、フェンカプトン＋ＴＸ、ホスニクロル＋ＴＸ、ホスフィン＋ＴＸ、ホキシム－メチル＋ＴＸ、ピリメタホス＋ＴＸ、ポリクロロジシクロペンタジエン異性体＋ＴＸ、亜ヒ酸カリウム＋ＴＸ、カリウムチオシアネート＋ＴＸ、プレコセンＩ＋ＴＸ、プレコセンＩＩ＋ＴＸ、プレコセンＩＩＩ＋ＴＸ、ピリミドホス＋ＴＸ、プロフルトリン＋ＴＸ、プロメカルブ＋ＴＸ、プロチオホス＋ＴＸ、ピラゾホス＋ＴＸ、ピレスメトリン＋ＴＸ、カッシア＋ＴＸ、キナルホス－メチル＋ＴＸ、キノチオン＋ＴＸ、ラホキサニド＋ＴＸ、レスメスリン＋ＴＸ、ロテノン＋ＴＸ、カデトリン＋ＴＸ、リアニア＋ＴＸ、リアノジン＋ＴＸ、サバジラ＋ＴＸ、シュラダン＋ＴＸ、セブホス＋ＴＸ、ＳＩ－０００９＋ＴＸ、チアプロニル＋ＴＸ、亜ヒ酸ナトリウム＋ＴＸ、シアン化ナトリウム＋ＴＸ、ナトリウムフッ化物＋ＴＸ、ヘキサフルオロケイ酸ナトリウム＋ＴＸ、ペンタクロロフェノキシドナトリウム塩＋ＴＸ、セレン酸ナトリウム＋ＴＸ、チオシアン酸ナトリウム＋ＴＸ、スルコフロン＋ＴＸ、スルコフロン－ナトリウム＋ＴＸ、スルフリルフッ化物＋ＴＸ、スルプロホス＋ＴＸ、タール油＋ＴＸ、チオナジン＋ＴＸ、ＴＤＥ＋ＴＸ、テブピリムホス＋ＴＸ、テメホス＋ＴＸ、テラレスリン＋ＴＸ、テトラクロロエタン＋ＴＸ、チクロホス＋ＴＸ、チオシクラム＋ＴＸ、チオシクラム水素オキサレート＋ＴＸ、チオナジン＋ＴＸ、チオスルタップ＋ＴＸ、チオスルタップ－ナトリウム＋ＴＸ、トラロメトリン＋ＴＸ、トランスパーメトリン＋ＴＸ、トリアザメート＋ＴＸ、トリクロルメタホス－３＋ＴＸ、トリクロロナト＋ＴＸ、トリメタカルブ＋ＴＸ、トルプロカルブ＋ＴＸ、トリクロピリカルブ＋ＴＸ、トリプレン＋ＴＸ、ベラトリジン＋ＴＸ、ベラトリン＋ＴＸ、ＸＭＣ＋ＴＸ、ζメトリン＋ＴＸ、亜鉛ホスフィド＋ＴＸ、ゾラプロホス＋ＴＸ、メペルフルトリン＋ＴＸ、テトラメチルフルトリン＋ＴＸ、ビス（トリブチルスズ）オキシド＋ＴＸ、ブロモアセタミド＋ＴＸ、第二鉄リン酸塩＋Ｔ

Ｘ、ニクロスアミド－オラミン＋ＴＸ、酸化トリブチルスズ＋ＴＸ、ピリモルフ＋ＴＸ、トリフェンモルフ＋ＴＸ、１，２－ジブロモ－３－クロロプロパン＋ＴＸ、１，３－ジクロロプロペン＋ＴＸ、３，４－ジクロロテトラヒドロチオフェン１，１－ジオキシド＋ＴＸ、３－（４－クロロフェニル）－５－メチルロダニン＋ＴＸ、５－メチル－６－チオキソ－１，３，５－チアジアジナン－３－イル酢酸＋ＴＸ、６－イソペンテニルアミノプリン＋ＴＸ、アニシフルプリン＋ＴＸ、ベンクロチアズ＋ＴＸ、サイトカイニン＋ＴＸ、ＤＣＩＰ＋ＴＸ、ルフラール＋ＴＸ、イサミドホス＋ＴＸ、カイネチン＋ＴＸ、ミロテシウムベルカリア（Ｍｙｒｏｔｈｅｃｉｕｍ　ｖｅｒｒｕｃａｒｉａ）組成物＋ＴＸ、テトラクロロチオフェン＋ＴＸ、キシレノルス＋ＴＸ、ゼアチン＋ＴＸ、エチルキサントゲン酸カリウム＋ＴＸ、アシベンゾラル＋ＴＸ、アシベンゾラル－Ｓ－メチル＋ＴＸ、オオイタドリ（Ｒｅｙｎｏｕｔｒｉａ　ｓａｃｈａｌｉｎｅｎｓｉｓ）抽出物＋ＴＸ、α－クロロヒドリン＋ＴＸ、アンツ＋ＴＸ、炭酸バリウム＋ＴＸ、ビスチオセミ＋ＴＸ、ブロジファクム＋ＴＸ、ブロマジオロン＋ＴＸ、ブロメタリン＋ＴＸ、クロロファシノン＋ＴＸ、コレカルシフェロール＋ＴＸ、クマクロル＋ＴＸ、クマフリル＋ＴＸ、クマテトラリル＋ＴＸ、クリミジン＋ＴＸ、ジフェナクム＋ＴＸ、ジフェチアロン＋ＴＸ、ジファシノン＋ＴＸ、エルゴカルシフェロール＋ＴＸ、フロクマフェン＋ＴＸ、フルオロアセタミド＋ＴＸ、フルプロパジン＋ＴＸ、フルプロパジンヒドロクロリド＋ＴＸ、ノルボルミド＋ＴＸ、ホスアセチム＋ＴＸ、リン＋ＴＸ、ピンドン＋ＴＸ、ピリヌロン＋ＴＸ、シリロシド＋ＴＸ、－フルオロ酢酸ナトリウム＋ＴＸ、硫酸タリウム＋ＴＸ、ワルファリン＋ＴＸ、－２－（２－ブトキシエトキシ）エチルピペロニレート＋ＴＸ、５－（１，３－ベンゾジオキソール－５－イル）－３－ヘキシルシクロヘキサ－２－エノン＋ＴＸ、ファルネソール＋ネロリドール＋ＴＸ、ベルブチン＋ＴＸ、ＭＧＫ　２６４＋ＴＸ、ピペロニルブトキシド＋ＴＸ、ピプロタール＋ＴＸ、プロピル異性体＋ＴＸ、Ｓ４２１＋ＴＸ、セサメックス＋ＴＸ、セサスモリン＋ＴＸ、スルホキシド＋ＴＸ、アントラキノン＋ＴＸ、ナフテン酸銅＋ＴＸ、オキシ塩化銅＋ＴＸ、ジシクロペンタジエン＋ＴＸ、チラム＋ＴＸ、ナフテン酸亜鉛＋ＴＸ、ジラム＋ＴＸ、イマニン＋ＴＸ、リバビリン＋ＴＸ、クロロインコナジド＋ＴＸ、酸化水銀（ＩＩ）＋ＴＸ、チオファネート－メチル＋ＴＸ、アザコナゾール＋ＴＸ、ビテルタノール＋ＴＸ、ブロムコナゾール＋ＴＸ、シプロコナゾール＋ＴＸ、ジフェノコナゾール＋ＴＸ、ジニコナゾール－＋ＴＸ、エポキシコナゾール＋ＴＸ、フェンブコナゾール＋ＴＸ、フルキンコナゾール＋ＴＸ、フルシラゾール＋ＴＸ、フルトリアホール＋ＴＸ、フラメトピル＋ＴＸ、ヘキサコナゾール＋ＴＸ、イマザリル－＋ＴＸ、イミベンコナゾール＋ＴＸ、イプコナゾール＋ＴＸ、メトコナゾール＋ＴＸ、ミクロブタニル＋ＴＸ、パクロブトラゾール＋ＴＸ、ペフラゾエート＋ＴＸ、ペンコナゾール＋ＴＸ、プロチオコナゾール＋ＴＸ、ピリフェノックス＋ＴＸ、プロクロラズ＋ＴＸ、プロピコナゾール＋ＴＸ、ピリソキサゾール＋ＴＸ、－シメコナゾール＋ＴＸ、テブコナゾール＋ＴＸ、テトラコナゾール＋ＴＸ、トリアジメホン＋ＴＸ、トリアジメノール＋ＴＸ、トリフルミゾール＋ＴＸ、トリチコナゾール＋ＴＸ、アンシミドール＋ＴＸ、フェナリモル＋ＴＸ、ヌアリモル＋ＴＸ、ブピリメート＋ＴＸ、ジメチリモール＋ＴＸ、エチリモール＋ＴＸ、ドデモルフ＋ＴＸ、フェンプロピジン＋ＴＸ、フェンプロピモルフ＋ＴＸ、スピロキサミン＋ＴＸ、トリデモルフ＋ＴＸ、シプロジニル＋ＴＸ、メパニピリム＋ＴＸ、ピリメタニル＋ＴＸ、フェンピクロニル＋ＴＸ、フルジオキソニル＋ＴＸ、ベナラキシル＋ＴＸ、フララキシル＋ＴＸ、－メタラキシル－＋ＴＸ、Ｒメタラキシル＋ＴＸ、オフレース＋ＴＸ、オキサジキシル＋ＴＸ、カルベンダジム＋ＴＸ、デバカルブ＋ＴＸ、フベリダゾール－＋ＴＸ、チアベンダゾール＋ＴＸ、クロゾリネート＋ＴＸ、ジクロゾリン＋ＴＸ、ミクロゾリン－＋ＴＸ、プロシミドン＋ＴＸ、ビンクロゾリン＋ＴＸ、ボスカリド＋ＴＸ、カルボキシン＋ＴＸ、フェンフラム＋ＴＸ、フルトラニル＋ＴＸ、メプロニル＋ＴＸ、オキシカルボキシン＋ＴＸ、ペンチオピラド＋ＴＸ、チフルザミド＋ＴＸ、ドジン＋ＴＸ、イミノクタジン＋ＴＸ、アゾキシストロビン＋ＴＸ、ジモキシストロビン＋ＴＸ、エネストロブリン＋ＴＸ、フェナミンストロビン＋ＴＸ、フルフェノキシストロビン＋ＴＸ、フルオキサストロビン＋ＴＸ、クレソキシム－メチル＋ＴＸ、メトミノストロビン＋ＴＸ、トリフ

ロキシストロビン＋ＴＸ、オリザストロビン＋ＴＸ、ピコキシストロビン＋ＴＸ、ピラクロストロビン＋ＴＸ、ピラメトストロビン＋ＴＸ、ピラオキシストロビン＋ＴＸ、フェルバム＋ＴＸ、マンコゼブ＋ＴＸ、マンネブ＋ＴＸ、メチラム＋ＴＸ、プロピネブ＋ＴＸ、ジネブ＋ＴＸ、カプタホール＋ＴＸ、キャプタン＋ＴＸ、フルオロイミド＋ＴＸ、ホルペット＋ＴＸ、トリルフルアニド＋ＴＸ、ボルドー液＋ＴＸ、酸化銅＋ＴＸ、マンカッパー＋ＴＸ、オキシン銅＋ＴＸ、ニトロタル－イソプロピル＋ＴＸ、エジフェンホス＋ＴＸ、イプロベンホス＋ＴＸ、ホスジフェン＋ＴＸ、トルコホス－メチル＋ＴＸ、アニラジン＋ＴＸ、ベンチアバリカルブ＋ＴＸ、ブラストサイジン－Ｓ＋ＴＸ、クロロネブ－＋ＴＸ、クロロタロニル＋ＴＸ、シフルフェナミド＋ＴＸ、シモキサニル＋ＴＸ、シクロブトリフルラム＋ＴＸ、ジクロシメット＋ＴＸ、ジクロメジン－＋ＴＸ、ジクロラン＋ＴＸ、ジエトフェンカルブ＋ＴＸ、ジメトモルフ－＋ＴＸ、フルモルフ＋ＴＸ、ジチアノン＋ＴＸ、エタボキサム＋ＴＸ、エトリジアゾール＋ＴＸ、ファモキサドン＋ＴＸ、フェンアミドン＋ＴＸ、フェノキサニル＋ＴＸ、フェリムゾン＋ＴＸ、フルアジナム＋ＴＸ、フルメチルスルホリ＋ＴＸ、フルオピコリド＋ＴＸ、フルオキシチオコナゾール＋ＴＸ、フルスルファミド＋ＴＸ、フルキサピロキサド＋ＴＸ、－フェンヘキサミド＋ＴＸ、ホセチル－アルミニウム－＋ＴＸ、ヒメキサゾール＋ＴＸ、イプロバリカルブ＋ＴＸ、シアゾファミド＋ＴＸ、メタスルホカルブ＋ＴＸ、メトラフェノン＋ＴＸ、ペンシクロン＋ＴＸ、フタリド＋ＴＸ、ポリオキシン＋ＴＸ、プロパモカルブ＋ＴＸ、ピリベンカルブ＋ＴＸ、プロキナジド＋ＴＸ、ピロキロン＋ＴＸ、ピリオフェノン＋ＴＸ、キノキシフェン＋ＴＸ、キントゼン＋ＴＸ、チアジニル＋ＴＸ、トリアゾキシド＋ＴＸ、トリシクラゾール＋ＴＸ、トリホリン＋ＴＸ、バリダマイシン＋ＴＸ、バリフェナレート＋ＴＸ、ゾキサミド＋ＴＸ、マンジプロパミド＋ＴＸ、フルベネテラム＋ＴＸ、イソピラザム＋ＴＸ、セダキサン＋ＴＸ、ベンゾビンジフルピル＋ＴＸ、ピジフルメトフェン＋ＴＸ、３－ジフルオロメチル－１－メチル－１Ｈ－ピラゾール－４－カルボン酸（３’，４’，５’－トリフルオロ－ビフェニル－２－イル）－アミド＋ＴＸ、イソフルシプラム＋ＴＸ、イソチアニル＋ＴＸ、ジピメチトロン＋ＴＸ、６－エチル－５，７－ジオキソ－ピロロ［４，５］［１，４］ジチイノ［１，２－ｃ］イソチアゾール－３－カルボニトリル＋ＴＸ、２－（ジフルオロメチル）－Ｎ－［３－エチル－１，１－ジメチル－インダン－４－イル］ピリジン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、４－（２，６－ジフルオロフェニル）－６－メチル－５－フェニル－ピリダジン－３－カルボニトリル＋ＴＸ、（Ｒ）－３－（ジフルオロメチル）－１－メチル－Ｎ－［１，１，３－トリメチルインダン－４－イル］ピラゾール－４－カルボキサミド＋ＴＸ、４－（２－ブロモ－４－フルオロ－フェニル）－Ｎ－（２－クロロ－６－フルオロ－フェニル）－２，５－ジメチル－ピラゾール－３－アミン＋ＴＸ、４－（２－ブロモ－４－フルオロフェニル）－Ｎ－（２－クロロ－６－フルオロフェニル）－１，３－ジメチル－１Ｈ－ピラゾール－５－アミン＋ＴＸ、フルインダピル＋ＴＸ、クメトキシストロビン（ジアキシアングジュンジ（ｊｉａｘｉａｎｇｊｕｎｚｈｉ））＋ＴＸ、ルベンミキシアナン（ｌｖｂｅｎｍｉｘｉａｎａｎ）＋ＴＸ、ジクロベンチアゾクス＋ＴＸ、マンデストロビン＋ＴＸ、３－（４，４－ジフルオロ－３，４－ジヒドロ－３，３－ジメチルイソキノリン－１－イル）キノロン＋ＴＸ、２－［２－フルオロ－６－［（８－フルオロ－２－メチル－３－キノリル）オキシ］フェニル］プロパン－２－オール＋ＴＸ、オキサチアピプロリン＋ＴＸ、ｔ－ブチルＮ－［６－［［［（１－メチルテトラゾール－５－イル）－フェニル－メチレン］アミノ］オキシメチル］－２－ピリジル］カルバメート＋ＴＸ、ピラジフルミド＋ＴＸ、インピルフルキサム＋ＴＸ、ツロールプロカルブ＋ＴＸ、メフェントリフルコナゾール＋ＴＸ、イプフェントリフルコナゾール＋ＴＸ、２－（ジフルオロメチル）－Ｎ－［（３Ｒ）－３－エチル－１，１－ジメチル－インダン－４－イル］ピリジン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ’－（２，５－ジメチル－４－フェノキシ－フェニル）－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ、Ｎ’－［４－（４，５－ジクロロチアゾール－２－イル）オキシ－２，５－ジメチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ、［２－［３－［２－［１－［２－［３，５－ビス（ジフルオロメチル）ピラゾール－１－イル］アセチル］－４－ピペリジル］チアゾール－４－

イル］－４，５－ジヒドロイソキサゾール－５－イル］－３－クロロ－フェニル］メタンスルホン酸＋ＴＸ、ブタ－３－イニルＮ－［６－［［（Ｚ）－［（１－メチルテトラゾール－５－イル）－フェニル－メチレン］アミノ］オキシメチル］－２－ピリジル］カルバメート＋ＴＸ、メチルＮ－［［５－［４－（２，４－ジメチルフェニル）トリアゾール－２－イル］－２－メチル－フェニル］メチル］カルバメート＋ＴＸ、３－クロロ－６－メチル－５－フェニル－４－（２，４，６－トリフルオロフェニル）ピリダジン＋ＴＸ、ピリダクロメチル＋ＴＸ、３－（ジフルオロメチル）－１－メチル－Ｎ－［１，１，３－トリメチルインダン－４－イル］ピラゾール－４－カルボキサミド＋ＴＸ、１－［２－［［１－（４－クロロフェニル）ピラゾール－３－イル］オキシメチル］－３－メチル－フェニル］－４－メチル－テトラゾール－５－オン＋ＴＸ、１－メチル－４－［３－メチル－２－［［２－メチル－４－（３，４，５－トリメチルピラゾール－１－イル）フェノキシ］メチル］フェニル］テトラゾール－５－オン＋ＴＸ、アミノピリフェン＋ＴＸ、アメトクトラジン＋ＴＸ、アミスルブロム＋ＴＸ、ペンフルフェン＋ＴＸ、（Ｚ，２Ｅ）－５－［１－（４－クロロフェニル）ピラゾール－３－イル］オキシ－２－メトキシイミノ－Ｎ，３－ジメチル－ペンタ－３－エンアミド＋ＴＸ、フロリルピコキサミド＋ＴＸ、フェンピコキサミド＋ＴＸ、メタリルピコキサミド＋ＴＸ、テブフロキン＋ＴＸ、イプフルフェノキン＋ＴＸ、キノフメリン＋ＴＸ、イソフェタミド＋ＴＸ、Ｎ－［２－［２，４－ジクロロ－フェノキシ］フェニル］－３－（ジフルオロメチル）－１－メチル－ピラゾール－４－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－［２－［２－クロロ－４－（トリフルオロメチル）フェノキシ］フェニル］－３－（ジフルオロメチル）－１－メチル－ピラゾール－４－カルボキサミド＋ＴＸ、ベンゾチオストロビン＋ＴＸ、フェナマクリル＋ＴＸ、５－アミノ－１，３，４－チアジアゾール－２－チオール亜鉛塩（２：１）＋ＴＸ、フルオピラム＋ＴＸ、フルフェノキサジアザム＋ＴＸ、フルチアニル＋ＴＸ、フルオピモミド＋ＴＸ、ピラプロポイン＋ＴＸ、ピカルブトラゾクス＋ＴＸ、２－（ジフルオロメチル）－Ｎ－（３－エチル－１，１－ジメチル－インダン－４－イル）ピリジン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、２－（ジフルオロメチル）－Ｎ－（（３Ｒ）－１，１，３－トリメチルインダン－４－イル）ピリジン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、４－［［６－［２－（２，４－ジフルオロフェニル）－１，１－ジフルオロ－２－ヒドロキシ－３－（１，２，４－トリアゾール－１－イル）プロピル］－３－ピリジル］オキシ］ベンゾニトリル＋ＴＸ、メチルテトラプロール＋ＴＸ、２－（ジフルオロメチル）－Ｎ－（（３Ｒ）－１，１，３－トリメチルインダン－４－イル）ピリジン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、α－（１，１－ジメチルエチル）－α－［４’－（トリフルオロメトキシ）［１，１’－ビフェニル］－４－イル］－５－ピリミジンメタノール＋ＴＸ、フルオキサピプロリン＋ＴＸ、エノキサストロビン＋ＴＸ、４－［［６－［２－（２，４－ジフルオロフェニル）－１，１－ジフルオロ－２－ヒドロキシ－３－（１，２，４－トリアゾール－１－イル）プロピル］－３－ピリジル］オキシ］ベンゾニトリル＋ＴＸ、４－［［６－［２－（２，４－ジフルオロフェニル）－１，１－ジフルオロ－２－ヒドロキシ－３－（５－スルファニル－１，２，４－トリアゾール－１－イル）プロピル］－３－ピリジル］オキシ］ベンゾニトリル＋ＴＸ、４－［［６－［２－（２，４－ジフルオロフェニル）－１，１－ジフルオロ－２－ヒドロキシ－３－（５－チオキソ－４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－１－イル）プロピル］－３－ピリジル］オキシ］ベンゾニトリル＋ＴＸ、トリネキサパック＋ＴＸ、クモキシストロビン＋ＴＸ、チョンサンマイシン（ｚｈｏｎｇｓｈｅｎｇｍｙｃｉｎ）＋ＴＸ、チオジアゾール銅＋ＴＸ、亜鉛チアゾール＋ＴＸ、アメクトトラクチン＋ＴＸ、イプロジオン＋ＴＸ、セボクチルアミン＋ＴＸ；Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－［（１Ｓ）－１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ］－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－［（１Ｒ）－１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ］－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ、Ｎ’－［５－クロロ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エ

チル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ、Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（１－メチル－２－プロポキシ－エトキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ（これらの化合物は、国際公開第２０１５／１５５０７５号に記載の方法から調製され得る）；Ｎ’－［５－ブロモ－２－メチル－６－（２－プロポキシプロポキシ）－３－ピリジル］－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ（この化合物は、ＩＰＣＯＭ０００２４９８７６Ｄに記載の方法から調製され得る）；Ｎ－イソプロピル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－（２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－１－フェニル－エチル）フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ、Ｎ’－［４－（１－シクロプロピル－２，２，２－トリフルオロ－１－ヒドロキシ－エチル）－５－メトキシ－２－メチル－フェニル］－Ｎ－イソプロピル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ（これらの化合物は、国際公開第２０１８／２２８８９６号に記載の方法から調製され得る）；Ｎ－エチル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－［（２－トリフルオロメチル）オキセタン－２－イル］フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ、Ｎ－エチル－Ｎ’－［５－メトキシ－２－メチル－４－［（２－トリフルオロメチル）テトラヒドロフラン－２－イル］フェニル］－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ（これらの化合物は、国際公開第２０１９／１１０４２７号に記載の方法から調製され得る）；Ｎ－［（１Ｒ）－１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル］－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－［（１Ｓ）－１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル］－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－［（１Ｒ）－１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル］－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－［（１Ｓ）－１－ベンジル－３，３，３－トリフルオロ－１－メチル－プロピル］－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－［（１Ｒ）－１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル］－７，８－ジフルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－［（１Ｓ）－１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル］－７，８－ジフルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、８－フルオロ－Ｎ－［（１Ｒ）－１－［（３－フルオロフェニル）メチル］－１，３－ジメチル－ブチル］キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、８－フルオロ－Ｎ－［（１Ｓ）－１－［（３－フルオロフェニル）メチル］－１，３－ジメチル－ブチル］キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－［（１Ｒ）－１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル］－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－［（１Ｓ）－１－ベンジル－１，３－ジメチル－ブチル］－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－（（１Ｒ）－１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ－（（１Ｓ）－１－ベンジル－３－クロロ－１－メチル－ブタ－３－エニル）－８－フルオロ－キノリン－３－カルボキサミド＋ＴＸ（これらの化合物は、国際公開第２０１７／１５３３８０号に記載の方法から調製され得る）；

１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン＋ＴＸ、１－（６，７－ジメチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４，６－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン＋ＴＸ、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（６－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン＋ＴＸ、４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（７－メチルピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）イソキノリン＋ＴＸ、１－（６－クロロ－７－メチル－ピラゾロ［１，５－ａ］ピリジン－３－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン＋ＴＸ（これらの化合物は、国際公開第２０１７／０２５５１０号に記載の方法から調製され得る）；１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４，５－トリフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン＋ＴＸ、１－（４，５－ジメチルベンズイミダゾール－１－イル）－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－イソキノリン＋ＴＸ、６－クロロ－４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－（４－メチルベンズイミダゾール－１－イル）イソキノリン＋ＴＸ、４，４－ジフルオロ－１－（５－フルオロ－４－メチル－ベンズイミダ

ゾール－１－イル）－３，３－ジメチル－イソキノリン＋ＴＸ、３－（４，４－ジフルオロ－３，３－ジメチル－１－イソキノリル）－７，８－ジヒドロ－６Ｈ－シクロペンタ［ｅ］ベンズイミダゾール＋ＴＸ（これらの化合物は、国際公開第２０１６／１５６０８５号に記載の方法から調製され得る）；Ｎ－メトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］シクロプロパンカルボキサミド＋ＴＸ、Ｎ，２－ジメトキシ－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド＋ＴＸ、Ｎ－エチル－２－メチル－Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド＋ＴＸ、１－メトキシ－３－メチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素＋ＴＸ、１，３－ジメトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素＋ＴＸ、３－エチル－１－メトキシ－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］尿素＋ＴＸ、Ｎ－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］プロパンアミド＋ＴＸ、４，４－ジメチル－２－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］イソオキサゾリジン－３－オン＋ＴＸ、５，５－ジメチル－２－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］イソオキサゾリジン－３－オン＋ＴＸ、エチル１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート＋ＴＸ、Ｎ，Ｎ－ジメチル－１－［［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メチル］－１，２，４－トリアゾール－３－アミン＋ＴＸ。この段落中の化合物は、国際公開第２０１７／０５５４７３号、国際公開第２０１７／０５５４６９号、国際公開第２０１７／０９３３４８号及び国際公開第２０１７／１１８６８９号に記載の方法から調製され得る；２－［６－（４－クロロフェノキシ）－２－（トリフルオロメチル）－３－ピリジル］－１－（１，２，４－トリアゾール－１－イル）プロパン－２－オール＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１７／０２９１７９号に記載の方法から調製され得る）；２－［６－（４－ブロモフェノキシ）－２－（トリフルオロメチル）－３－ピリジル］－１－（１，２，４－トリアゾール－１－イル）プロパン－２－オール＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１７／０２９１７９号に記載の方法から調製され得る）；３－［２－（１－クロロシクロプロピル）－３－（２－フルオロフェニル）－２－ヒドロキシ－プロピル］イミダゾール－４－カルボニトリル＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１６／１５６２９０号に記載の方法から調製され得る）；３－［２－（１－クロロシクロプロピル）－３－（３－クロロ－２－フルオロ－フェニル）－２－ヒドロキシ－プロピル］イミダゾール－４－カルボニトリル＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１６／１５６２９０号に記載の方法から調製され得る）；（４－フェノキシフェニル）メチル２－アミノ－６－メチル－ピリジン－３－カルボキシレート＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１４／００６９４５号に記載の方法から調製され得る）；２，６－ジメチル－１Ｈ，５Ｈ－［１，４］ジチイノ［２，３－ｃ：５，６－ｃ’］ジピロール－１，３，５，７（２Ｈ，６Ｈ）テトロン＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１１／１３８２８１号に記載の方法から調製され得る）；Ｎ－メチル－４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］ベンゼンカルボチオアミド＋ＴＸ；Ｎ－メチル－４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］ベンズアミド＋ＴＸ；（Ｚ，２Ｅ）－５－［１－（２，４－ジクロロフェニル）ピラゾール－３－イル］オキシ－２－メトキシイミノ－Ｎ，３－ジメチル－ペンター３－エンアミド＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１８／１５３７０７号に記載の方法から調製され得る）；Ｎ’－（２－クロロ－５－メチル－４－フェノキシ－フェニル）－Ｎ－エチル－Ｎ－メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ；Ｎ’－［２－クロロ－４－（２－フルオロフェノキシ）－５－メチル－フェニル］－Ｎ－エチル－Ｎ－

メチル－ホルムアミジン＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１６／２０２７４２号に記載の方法から調製され得る）；２－（ジフルオロメチル）－Ｎ－［（３Ｓ）－３－エチル－１，１－ジメチル－インダン－４－イル］ピリジン－３－カルボキサミド＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１４／０９５６７５号に記載の方法から調製され得る）；（５－メチル－２－ピリジル）－［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メタノン＋ＴＸ、（３－メチルイソオキサゾール－５－イル）－［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］メタノン＋ＴＸ（これらの化合物は、国際公開第２０１７／２２０４８５号に記載の方法から調製され得る）；２－オキソ－Ｎ－プロピル－２－［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］アセトアミド＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１８／０６５４１４号に記載の方法から調製され得る）；エチル１－［［５－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］－２－チエニル］メチル］ピラゾール－４－カルボキシレート＋ＴＸ（この化合物は、国際公開第２０１８／１５８３６５号に記載の方法から調製され得る）；２，２－ジフルオロ－Ｎ－メチル－２－［４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］フェニル］アセトアミド＋ＴＸ、Ｎ－［（Ｅ）－メトキシイミノメチル］－４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］ベンズアミド＋ＴＸ、Ｎ－［（Ｚ）－メトキシイミノメチル］－４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］ベンズアミド＋ＴＸ、Ｎ－［Ｎ－メトキシ－Ｃ－メチル－カルボンイミドイル］－４－［５－（トリフルオロメチル）－１，２，４－オキサジアゾール－３－イル］ベンズアミド＋ＴＸ（これらの化合物は、国際公開第２０１８／２０２４２８号に記載の方法から調製され得る）。

【０１５９】

（表Ｘ（上記）から選択される）式（Ｉ）の化合物の混合物と、上記の有効成分との「参照」混合物組成物は、表Ｘ（上記）から選択される化合物と、上記の有効成分とを、１００：１～１：１００、特に５０：１～１：５０、特に２０：１～１：２０の比、特に１０：１～１：１０、特に５：１～１：５の混合比で含んでいることが好ましく、２：１～１：２の比が特に好ましく、及び４：１～２：１の比が同様に好ましく、とりわけ１：１、又は５：１、又は５：２、又は５：３、又は５：４、又は４：１、又は４：２、又は４：３、又は３：１、又は３：２、又は２：１、又は１：５、又は２：５、又は３：５、又は４：５、又は１：４、又は２：４、又は３：４、又は１：３、又は２：３、又は１：２、又は１：６００、又は１：３００、又は１：１５０、又は１：３５、又は２：３５、又は４：３５、又は１：７５、又は２：７５、又は４：７５、又は１：６０００、又は１：３０００、又は１：１５００、又は１：３５０、又は２：３５０、又は４：３５０、又は１：７５０、又は２：７５０、又は４：７５０の比が好ましい。これらの混合比は、重量比である。

【０１６０】

上に記載の混合組成物（本発明及び「参照」混合組成物の両方）は、上に記載の混合物を含有する組成物を有害生物又はそれらの環境に施用することを含む、有害生物の防除方法に使用することができる。

【０１６１】

表Ｘ（上記）から選択される式（Ｉ）の化合物と、上記の１種以上の有効成分とを含む混合物は、例えば、単一の「調合済み」形態で、単一の有効成分要素の個々の配合物から組成される「タンク混合物」などの複合型噴霧混合物及び逐次的（すなわち数時間又は数日間などの適度に短時間のうちに次々と）に適用される場合には単一の有効成分を併用して適用されることが可能である。表Ｘ（上記）から選択される式（Ｉ）の化合物と上記の有効成分を適用する順番は本発明の作用については重要ではない。

【０１６２】

本発明の組成物は、作物の強化でも使用することができる。本発明では、「作物の強化

」とは、植物の活力の改善、植物の品質の改善、ストレス因子に対する改善された耐性及び／又は改善されたインプット使用効率を意味する。

【０１６３】

本発明では、「植物の活力の改善」とは、本発明の方法が存在しない同じ条件下で成長させた対照の植物中の同じ形質と比較した場合に特定の形質が定性的に又は定量的に改善されることを意味する。そのような形質としては、限定されないが、早い及び／又は改善された発芽、改善された発芽、より少ない種子を使用するための能力、増加した根の成長、より発達した根系、増加した根粒形成、増加したシュートの成長、増加した分けつ、より強力な分けつ、より生産的な分けつ、増加又は改善した植物立性、より少ない植物の転倒（倒伏）、植物丈の増加及び／又は改善、植物重量（生又は乾燥）の増加、より大きい葉身、より緑の葉色、増加した色素含有率、増加した光合成活性、より早い開花、より長い穂、早い穀実、増加した種子、果実又は鞘の大きさ、増加した鞘又は穂の数、増加した鞘又は穂当たりの種子数、増加した種子質量、強化された種子登熟、より少ない根出葉、老化の遅延、植物活力の改善、貯蔵組織中のアミノ酸レベルの増加及び／又はより少ない必要とされるインプット（例えば、より少ない必要とされる肥料、水及び／又は労力）が挙げられる。活力が改善された植物は、前述の形質のいずれか又は前述の形質の任意の組み合わせ若しくは２つ以上の増加を有し得る。

【０１６４】

本発明では、「植物の品質の改善」とは、本発明の方法が存在しない同じ条件下で成長させた対照の植物中の同じ形質と比較した場合に特定の形質が定性的に又は定量的に改善されることを意味する。そのような形質としては、限定されないが、改善された植物の外観、減少したエチレン（減少した生成及び／又は感受性の抑制）、例えば種子、果実、葉、野菜などの収穫物の品質の改善（そのような品質の改善は収穫物の視覚的外観の改善として現れ得る）、改善された炭水化物含有量（例えば、糖及び／又はデンプン量の増加、改善された糖酸比率、還元糖類の減少、糖生成速度の増加）、改善されたタンパク質含有量、改善された油分の含有量及び組成、改善された栄養価、抗栄養化合物の減少、改善された官能特性（例えば、改善された味）及び／又は改善された消費者の健康上の利益（例えば、ビタミン及び抗酸化物質の増加したレベル）として発現され得る）、改善された収穫後特性（例えば、強化された貯蔵寿命及び／又は貯蔵安定性、より容易な加工性、より容易な化合物抽出）、より均一な作物の発達（例えば、植物の同期した発芽、開花及び／又は結実）及び／又は（例えば、次の栽培期に使用するための）改善された種子の品質が挙げられる。品質が改善された植物は、前述の形質のいずれか又は前述の形質の任意の組み合わせ若しくは２つ以上の増加を有し得る。

【０１６５】

本発明では、「ストレス因子に対する改善された耐性」とは、本発明の方法が存在しない同じ条件下で成長させた対照の植物中の同じ形質と比較した場合に特定の形質が定性的に又は定量的に改善されることを意味する。そのような形質としては、限定されないが、干ばつなどの最適に達していない成長条件を引き起こす非生物的ストレス因子（例えば、植物中の水分の欠如、水取り込み能力の不足又は植物への水の供給の低下を生じさせるあらゆるストレス）に対する増加した耐性及び／又は抵抗性、寒冷曝露、高温暴露、浸透圧ストレス、ＵＶストレス、洪水、（例えば、土壌中の）増加した塩分、増加したミネラルへの曝露、オゾン曝露、高照度曝露及び／又は栄養素（例えば、窒素及び／又はリン栄養素）の限定的な可用性が挙げられる。ストレス因子に対する改善された耐性を有する植物は、前述の形質のいずれか又は前述の形質の任意の組み合わせ若しくは２つ以上の増加を有し得る。干ばつ及び栄養ストレスの場合、そのような改善された耐性は、例えば水及び栄養素のより効率的な取り込み、使用又は保持に起因し得る。

【０１６６】

本発明では、「改善されたインプット使用効率」とは、本発明の方法が存在しない同じ条件下で成長させた対照の植物の成長と比較して所定のインプットレベルを使用してより効率的に植物が成長できることを意味する。具体的には、インプットとしては、限定され

ないが、肥料（窒素、リン、カリウム、微量栄養素など）、光及び水が挙げられる。改善されたインプット使用効率を有する植物は、前述のインプットのいずれか又は前述の２つ以上のインプットの任意の組み合わせの改善された使用を有し得る。

【０１６７】

本発明の他の作物の強化としては、より少ないバイオマス及びより少ない分けつを有することが望ましい作物又は条件における有益な特徴である、植物の丈の減少又は分けつの減少が含まれる。

【０１６８】

上記の作物強化のいずれか又は全ては、例えば植物の生理機能、植物の成長及び発達並びに／又は植物の構造を改善することによって収穫高の改善をもたらし得る。本発明に関連して、「収穫高」には、限定されないが、（ｉ）（ａ）植物それ自体によって産生される量の増加、又は（ｂ）植物体を収穫するための改善された能力、に起因し得る、バイオマス生産、穀実収穫高、デンプン含有量、油含有量及び／又はタンパク質含有量の増加、（ｉｉ）収穫物組成の改善（例えば、改善された糖酸比率、改善された油分組成、増加した栄養価、抗栄養化合物の減少、増加した消費者の健康上の利益）、及び／又は（ｉｉｉ）作物を収穫するための増加した／促進された能力、改善された作物の加工性及び／又はより優れた貯蔵安定性／保存可能期間が含まれる。農業植物の増加した収穫高は、定量的な測定を行うことができる場合、それぞれの植物の生産物の収穫高が、同じ条件下であるが本発明を適用しないで生産した植物の同じ生産物の収穫高よりも、測定可能な量で増加することを意味する。本発明によれば、収穫高が少なくとも０．５％、より好ましくは少なくとも１％、更に好ましくは少なくとも２％、また更に好ましくは少なくとも４％、好ましくは５％若しくはそれ以上増加することが好ましい。

【０１６９】

上の作物強化のいずれか又は全ては、土地の改善された利用をもたらす場合もある。すなわち、これまで耕作のために利用できなかった又は最適に達していなかった土地が、利用可能になる場合がある。例えば、干ばつ状態で生き残る増加した能力を示す植物が、例えばおそらく砂漠の周辺、更に砂漠自体など、最適に達していない降雨量の地帯で栽培可能になる場合がある。

【０１７０】

本発明のある態様では、作物強化は、害虫及び／又は病害及び／又は非生物的ストレスからの圧力が実質的にない状態でなされる。本発明の更なる態様によれば、植物の活力、ストレス耐性、品質及び／又は収穫高の改善は、害虫及び／又は病害からの圧力が実質的にない状態でなされる。例えば、害虫及び／又は病害は、本発明の方法の前に又は同時に適用される殺虫処理によって防除され得る。本発明の更に別の態様では、植物の活力、ストレス耐性、品質及び／又は収穫高の改善は、害虫及び／又は病害からの圧力がない状態でなされる。更なる実施形態では、植物の活力、品質及び／又は収穫高の改善は、非生物的ストレスがないか実質的にない状態でなされる。

【０１７１】

本発明の組成物は、真菌の攻撃から貯蔵品を保護する分野で使用され得る。本発明では、「貯蔵品」という用語は、自然のライフサイクルから得た長期間の保護が望まれる、植物起源及び／又は動物起源並びにそれらの加工された形態の天然の物質を意味すると理解される。植物又はその一部などの植物起源の貯蔵品（例えば、茎、葉、塊茎、種子、果実又は穀粒など）は、収穫したての状態又は前乾燥、加湿、粉砕、摩砕、加圧若しくはローストなどの加工された形態で保護することができる。貯蔵品の定義には、未加工木材の形態にある木材（建築用木材、送電塔及び柵など）と、完成品の形態にある木材（家具又は木製品など）の両方も包含される。動物起源の貯蔵品は、皮革、革製品、毛皮及び毛などである。本発明の組成物は、腐敗、変色又はカビの発生など、不利な影響を予防することができる。好ましくは、「貯蔵品」は、植物起源の天然物質及び／又はそれらの加工された形態を意味すると理解され、より好ましくは果実及びそれらの加工された形態（仁果類、核果類、小軟果類及び柑橘類果実並びにそれらの加工された形態など）を意味するもの

と理解される。本発明の別の好ましい実施形態では、「貯蔵品」は、木を意味すると理解される。

【０１７２】

そのため、本発明の更なる態様は、本発明の組成物を貯蔵品に適用することを含む、貯蔵品の保護方法である。

【０１７３】

本発明の組成物は、菌の攻撃から工業用原体を保護する分野でも使用することができる。本発明では、「工業用原体」という用語には、紙；じゅうたん；建築物；冷却及び加熱システム；壁板；換気及び空調システム等が含まれ；好ましくは「工業用原体」は壁板を意味するとして理解される。本発明の組成物は、腐敗、変色又はカビの発生など、不利な影響を予防することができる。

【０１７４】

本発明の組成物は、通常、担体、溶媒及び表面活性物質などの製剤化補助剤を用いて、様々な方法で製剤化される。製剤は、例えば粉剤、ゲル、水和剤、水和性粒剤、水分散性顆粒、水分散性錠剤、発泡性ペレット、乳化性濃縮物、マイクロ乳化性濃縮物、水中油型乳剤、オイルフロアブル剤、水性分散液、油性分散液、サスポエマルション製剤、カプセル懸濁剤、乳化性顆粒、可溶性液体、水溶性濃縮物（担体としての水又は水混和性有機溶媒を含む）、含浸ポリマーフィルム又は例えばｔｈｅ Ｍａｎｕａｌ ｏｎ Ｄｅｖｅｌｏｐｍｅｎｔ ａｎｄ Ｕｓｅ ｏｆ ＦＡＯ ａｎｄ ＷＨＯ Ｓｐｅｃｉｆｉｃａｔｉｏｎｓ ｆｏｒ Ｐｅｓｔｉｃｉｄｅｓ，Ｕｎｉｔｅｄ Ｎａｔｉｏｎｓ，Ｆｉｒｓｔ Ｅｄｉｔｉｏｎ，Ｓｅｃｏｎｄ Ｒｅｖｉｓｉｏｎ（２０１０）などから公知の他の形態、などの様々な物理的形態であり得る。このような製剤は、直接使用され得るか、又は使用前に希釈され得る。希釈は、例えば、水、液体肥料、微量栄養素、生物有機体、油又は溶媒を用いて行うことができる。

【０１７５】

製剤は、微粉化された固体、顆粒、液体、分散液又は乳液の形態で組成物を得るために、例えば有効成分を製剤化補助剤と混合することによって調製することができる。有効成分は、微粉化された固体、鉱油、植物若しくは動物由来の油、植物若しくは動物由来の変性油、有機溶媒、水、表面活性物質又はこれらの組み合わせなどの他の補助剤とともに製剤することもできる。

【０１７６】

有効成分は、マイクロカプセル中に含ませることもできる。マイクロカプセルは、多孔質担体中に有効成分を含む。これにより、有効成分を制御された量で環境中に放出させることができる（例えば、徐放）。マイクロカプセルは、通常、０．１～５００ミクロンの直径を有する。これらは、カプセル重量の約２５～９５重量％の量で有効成分を含む。有効成分は、大きい固体の形態、固体若しくは液体分散体中の微粒子の形態又は適切な溶液の形態とすることができる。カプセル化の膜は、例えば、天然若しくは合成ゴム、セルロース、スチレン／ブタジエン＋コポリマー、ポリアクリロニトリル、ポリアクリレート、ポリエステル、ポリアミド、ポリ尿素、ポリウレタン又は化学的に修飾されたポリマー及びデンプンキサンテート又は当業者に公知の他のポリマーを含み得る。代わりに、有効成分が基剤の固体マトリクス中に微粉化された粒子の形態で含まれた微細なマイクロカプセルを形成することもできるが、このマイクロカプセル自体は封入されない。

【０１７７】

本発明の製剤の調製に好適な製剤化補助剤はそれ自体公知である。液体担体としては、以下のものを使用することができる：水、トルエン、キシレン、石油エーテル、植物油、アセトン、メチルエチルケトン、シクロヘキサノン、酸無水物、アセトニトリル、アセトフェノン、酢酸アミル、２－ブタノン、炭酸ブチレン、クロロベンゼン、シクロヘキサン、シクロヘキサノール、酢酸のアルキルエステル、ジアセトンアルコール、１，２－ジクロロプロパン、ジエタノールアミン、ｐ－ジエチルベンゼン、ジエチレングリコール、ジエチレングリコールアビエテート、ジエチレングリコールブチルエーテル、ジエチレング

リコールエチルエーテル、ジエチレングリコールメチルエーテル、Ｎ，Ｎ－ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシド、１，４－ジオキサン、ジプロピレングリコール、ジプロピレングリコールメチルエーテル、ジプロピレングリコールジベンゾエート、ジプロキシトール（ｄｉｐｒｏｘｉｔｏｌ）、アルキルピロリドン、酢酸エチル、２－エチルヘキサノール、炭酸エチレン、１，１，１－トリクロロエタン、２－ヘプタノン、α－ピネン、ｄ－リモネン、乳酸エチル、エチレングリコール、エチレングリコールブチルエーテル、エチレングリコールメチルエーテル、γ－ブチロラクトン、グリセロール、酢酸グリセロール、二酢酸グリセロール、三酢酸グリセロール、ヘキサデカン、ヘキシレングリコール、酢酸イソアミル、酢酸イソボルニル、イソオクタン、イソホロン、イソプロピルベンゼン、ミリスチン酸イソプロピル、乳酸、ラウリルアミン、酸化メシチル、メトキシプロパノール、メチルイソアミルケトン、メチルイソブチルケトン、ラウリン酸メチル、オクタン酸メチル、オレイン酸メチル、塩化メチレン、ｍ－キシレン、ｎ－ヘキサン、ｎ－オクチルアミン、オクタデカン酸、オクチルアミンアセテート、オレイン酸、オレイルアミン、ｏ－キシレン、フェノール、ポリエチレングリコール、プロピオン酸、乳酸プロピル、炭酸プロピレン、プロピレングリコール、プロピレングリコールメチルエーテル、ｐ－キシレン、トルエン、リン酸トリエチル、トリエチレングリコール、キシレンスルホン酸、パラフィン、鉱油、トリクロロエチレン、パークロロエチレン、酢酸エチル、酢酸アミル、酢酸ブチル、プロピレングリコールメチルエーテル、ジエチレングリコールメチルエーテル、メタノール、エタノール、イソプロパノール及びより高い分子量のアルコール（アミルアルコール、テトラヒドロフルフリルアルコール、ヘキサノール、オクタノールなど）、エチレングリコール、プロピレングリコール、グリセロール、Ｎ－メチル－２－ピロリドン等。

【０１７８】

好適な固体担体は、例えば、タルク、二酸化チタン、葉ろう石粘土、シリカ、アタパルジャイト粘土、珪藻土、石灰石、炭酸カルシウム、ベントナイト、カルシウムモンモリロナイト、綿実殻、小麦粉、大豆粉、軽石、木粉、粉砕されたクルミ殻、リグニン及び同様の物質である。

【０１７９】

多数の表面活性物質を、固体及び液体製剤の両方、特に使用前に担体で希釈され得る製剤中で有利に使用することができる。表面活性物質は、アニオン性、カチオン性、非イオン性又は高分子性であり得、それらは、乳化剤、湿潤剤又は懸濁化剤として又は他の目的のために使用することができる。典型的な表面活性物質としては、例えば、ラウリル硫酸ジエタノールアンモニウムなどのアルキル硫酸塩；ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウムなどのアルキルアリールスルホン酸塩；ノニルフェノールエトキシレートなどのアルキルフェノール／アルキレンオキシド付加生成物；トリデシルアルコールエトキシレートなどのアルコール／アルキレンオキシド付加生成物；ステアリン酸ナトリウムなどの石鹸；ジブチルナフタレンスルホン酸ナトリウムどのアルキルナフタレンスルホン酸塩；ナトリウムジ（２－エチルヘキシル）スルホクシネートなど、スルホコハク酸塩のジアルキルエステル；オレイン酸ソルビトールなどのソルビトールエステル；ラウリルトリメチルアンモニウムクロリドなどの第四級アミン、ポリエチレングリコールステアレートなどの脂肪酸のポリエチレングリコールエステル；エチレンオキシド及びプロピレンオキシドのブロックコポリマー；並びにモノ－及びジ－アルキルリン酸エステルの塩；並びに例えばＭｃＣｕｔｃｈｅｏｎ’ｓ Ｄｅｔｅｒｇｅｎｔｓ ａｎｄ Ｅｍｕｌｓｉｆｉｅｒｓ Ａｎｎｕａｌ，ＭＣ Ｐｕｂｌｉｓｈｉｎｇ Ｃｏｒｐ．，Ｒｉｄｇｅｗｏｏｄ Ｎｅｗ Ｊｅｒｓｅｙ（１９８１）に記載されている更なる物質も挙げられる。

【０１８０】

農薬製剤に使用され得る更なる補助剤としては、結晶化抑制剤、粘度調整剤、懸濁化剤、染料、酸化防止剤、発泡剤、光吸収剤、混合助剤、消泡剤、錯化剤、中和剤又はｐＨ調整物質及び緩衝液、腐食防止剤、香料、湿潤剤、吸収向上剤、微量栄養素、可塑剤、滑剤、潤滑剤、分散剤、増粘剤、不凍剤、殺菌剤並びに液体及び固体肥料が挙げられる。

【０１８１】
本発明の製剤は、植物若しくは動物由来の油、鉱油、そのような油のアルキルエステル又はそのような油の混合物及び油の誘導体との混合物を含む添加剤を含み得る。本発明の製剤中の油添加剤の量は、通常、適用される混合物を基準として０．０１～１０％である。例えば、油添加剤は、噴霧混合物が調製された後、望みの濃度で噴霧タンクに添加することができる。好ましい油添加剤には、鉱油又は例えばナタネ油、オリーブ油若しくはヒマワリ油などの植物由来の油、乳化植物油、例えばメチル誘導体などの植物由来の油のアルキルエステル又は魚油若しくは牛脂などの動物由来の油が含まれる。好ましい油添加剤には、C_8～C_{22}脂肪酸のアルキルエステル、特にC_{12}～C_{18}脂肪酸のメチル誘導体（例えば、ラウリン酸、パルミチン酸及びオレイン酸のメチルエステル（それぞれラウリン酸メチル、パルミチン酸メチル及びオレイン酸メチル））が含まれる。多くの油誘導体は、Ｃｏｍｐｅｎｄｉｕｍ ｏｆ Ｈｅｒｂｉｃｉｄｅ Ａｄｊｕｖａｎｔｓ，１０th Ｅｄｉｔｉｏｎ，Ｓｏｕｔｈｅｒｎ Ｉｌｌｉｎｏｉｓ Ｕｎｉｖｅｒｓｉｔｙ，２０１０から公知である。

【０１８２】
製剤は、通常、０．１～９９重量％、特に０．１～９５重量％の、成分（Ａ）及び成分（Ｂ）の化合物並びに１～９９．９重量％の製剤化補助剤（これは、好ましくは、０～２５重量％の表面活性物質を含む）を含有する。市販の製品は、好ましくは濃縮物として製剤化され得るが、最終使用者は、通常は希釈製剤を用いるであろう。

【０１８３】
施用量は、広い限度内で変動し、土壌の性質、施用方法、作物植物、防除される有害生物、支配的な気候条件並びに施用方法や施用の時期や標的作物に左右される他の要因次第である。一般的な指針として、化合物は、１～２０００ｌ／ｈａ、特に１０～１０００ｌ／ｈａの割合で施用することができる。

【０１８４】
上に記載した式（Ｉ）の化合物を含有する特定の混合組成物は、相乗効果を示し得る。これは、有効成分の組み合わせの作用が個々の成分の活性の合計よりも大きい場合に常に生じる。所定の有効成分の組み合わせについての見込まれる活性Ｅは、いわゆるコルビーの式に従い、以下の通りに計算することができる（ＣＯＬＢＹ，Ｓ．Ｒ．“Ｃａｌｃｕｌａｔｉｎｇ ｓｙｎｅｒｇｉｓｔｉｃ ａｎｄ ａｎｔａｇｏｎｉｓｔｉｃ ｒｅｓｐｏｎｓｅｓ ｏｆ ｈｅｒｂｉｃｉｄｅ ｃｏｍｂｉｎａｔｉｏｎ”．Ｗｅｅｄｓ，Ｖｏｌ．１５，ｐａｇｅｓ２０－２２；１９６７）：
ｐｐｍ＝噴霧混合物１リットル当たりの有効成分（＝ａ．ｉ）のミリグラム
Ｘ＝ｐ　ｐｐｍの有効成分を使用した有効成分Ａ）による作用％
Ｙ＝ｑ　ｐｐｍの有効成分を使用した有効成分Ｂ）による作用％。

【０１８５】
コルビーによれば、ｐ＋ｑ　ｐｐｍの有効成分を使用した有効成分Ａ）＋Ｂ）の見込まれる（活性）作用は、

【数１】

$$E = X + Y - \frac{X \cdot Y}{100}$$

である。

【０１８６】
実際に観察された作用（Ｏ）が見込まれる作用（Ｅ）よりも大きい場合、組み合わせの作用は超相加的である、すなわち相乗効果が存在する。数学的な用語では、相乗作用は、（Ｏ－Ｅ）の差の正の値に対応する。活性の純粋な相補加算（見込まれる活性）の場合、前記差（Ｏ－Ｅ）はゼロである。前記差（Ｏ－Ｅ）の負の値は、見込まれる活性と比較して活性が失われることを示す。

【０１８７】
しかし、殺菌活性に関する実際の相乗作用とは別に、本発明の組成物は、更に驚くべき有利な特性も有し得る。挙げることができるそのような有利な特性の例は、より有利な分解性；改善された毒性学的及び／又は生体毒性学的挙動；又は有用な植物の改善された特性（発芽、作物収穫高、より発達した根系、分けつの増加、植物丈の増加、より大きい葉身、より少ない根出葉、より強力な分けつ、より緑の葉色、より少ない必要とされる肥料、より少ない必要とされる種子、より生産的な分けつ、より早い開花、早い穀実、より少ない植物の転倒（ｐｌａｎｔ　ｖｅｒｓｅ）（倒伏）、増加したシュートの成長、改善された植物の活力及び早い発芽など）である。
【０１８８】
本発明の組成物は、植物病原性微生物、有用な植物、その生息地、その繁殖材料、貯蔵品又は微生物の攻撃に脅かされている工業用原体に適用することができる。
【０１８９】
本発明の組成物は、有用な植物、その繁殖材料、貯蔵品又は工業用原体が微生物に感染する前又は後に適用され得る
【０１９０】
適用される本発明の組成物の量は、用いられる組成物；処理の対象（例えば、植物、土又は苗など）；処理の種類（例えば、噴霧、散布又は種子粉衣など）；処理の目的（例えば、予防又は治療など）；防除すべき真菌の種類；又は適用時間；などの様々な要因に依存するであろう。
【０１９１】
有用植物に施用される場合、成分（Ａ）は、典型的には５～２０００ｇ　ａ．ｉ．／ｈａ、特に１０～１０００ｇ　ａ．ｉ．／ｈａ、例えば５０、７５、１００又は２００ｇ　ａ．ｉ．／ｈａの量で施用され、典型的には１～５０００ｇ　ａ．ｉ．／ｈａ、特に２～２０００ｇ　ａ．ｉ．／ｈａ、例えば１００、２５０、５００、８００、１０００、１５００ｇ　ａ．ｉ．／ｈａの成分（Ｂ）を伴う。
【０１９２】
農業の実施では、本発明の組成物の施用量は望まれる効果の種類次第であり、典型的には１ヘクタール当たり２０～４０００ｇの総組成物の範囲である。
【０１９３】
本発明の組成物が種子の処理に使用される場合、種子１ｋｇ当たり０．００１～５０ｇ、好ましくは種子１ｋｇ当たり０．０１～１０ｇの成分（Ａ）の化合物及び種子１ｋｇ当たり０．００１～５０ｇ、好ましくは種子１ｋｇ当たり０．０１～１０ｇの成分（Ｂ）の化合物、の量で一般的には十分である。
【０１９４】
なお、参照文献、特許出願又は特許が本出願の文章中で引用されている場合、前記引用されている文章全体が参照により本明細書に組み込まれる。
【実施例】
【０１９５】
本明細書全体を通して、温度は、セ氏温度（℃）で提示され、「ｍ．ｐ．」は、融点を意味する。ＬＣ／ＭＳは、液体クロマトグラフィー質量分析法を意味し、機器及び方法の説明は、以下の通りである。
【０１９６】
方法Ａ：Ｗａｔｅｒｓ製ＡＣＱＵＩＴＹ　ＵＰＬＣ、Ｗａｔｅｒｓ製ＵＰＬＣ　ＨＳＳＴ３、１．８ｍｍ粒径、３０×２．１ｍｍカラム、０．８５ｍＬ／分、６０℃、H_2O／ＭｅＯＨ９５：５＋０．０５％　ＨＣＯＯＨ（９０％）／CH_3CN＋０．０５％　ＨＣＯＯＨ（１０％）－１．２分間　－CH_3CN＋０．０５％　ＨＣＯＯＨ（１００％）－０．３０分間、Ｗａｔｅｒｓ製ＡＣＱＵＩＴＹ　ＳＱＤ質量分光計、イオン化法：エレクトロスプレー（ＥＳＩ）、極性：陽イオン、キャピラリ（ｋＶ）３．００、コーン（Ｖ）３０．００、抽出器（Ｖ）２．００、ソース温度（℃）１５０、脱溶剤温度（℃）３５０

、コーンガス流（Ｌ／Ｈｒ）０、脱溶剤ガス流（Ｌ／Ｈｒ）６５０）。

【０１９７】

方法Ｂ：Ｗａｔｅｒｓ製ＡＣＱＵＩＴＹ　ＵＰＬＣ、Ｗａｔｅｒｓ製ＵＰＬＣ　ＨＳＳ Ｔ３、１．８ｍｍ粒径、３０×２．１ｍｍカラム、０．８５ｍＬ／分、６０℃、H_2O／ＭｅＯＨ９５：５＋０．０５％　ＨＣＯＯＨ（９０％）／CH_3CN＋０．０５％　ＨＣＯＯＨ（１０％）－２．７分間　－CH_3CN＋０．０５％　ＨＣＯＯＨ（１００％）－０．３０分間、Ｗａｔｅｒｓ製ＡＣＱＵＩＴＹ　ＳＱＤ質量分光計、イオン化法：エレクトロスプレー（ＥＳＩ）、極性：陽イオン、キャピラリ（ｋＶ）３．００、コーン（Ｖ）３０．００、抽出器（Ｖ）２．００、ソース温度（℃）１５０、脱溶剤温度（℃）３５０、コーンガス流（Ｌ／Ｈｒ）０、脱溶剤ガス流（Ｌ／Ｈｒ）６５０）。

【０１９８】

方法Ｃ：Ｗａｔｅｒｓ社のＡＣＱＵＩＴＹ質量分析計（ＳＱＤ又はＳＱＤＩＩシングル四重極質量分析計）、付属装置エレクトロスプレー源（極性：ポジティブ又はネガティブイオン、キャピラリー：３．０ｋＶ、コーン：３０Ｖ、エキストラクター：３．００Ｖ、ソース温度：１５０℃、脱溶媒温度：４００℃、コーンガス流量：６０Ｌ／ｈｒ、脱溶媒ガス流量：７００Ｌ／ｈｒ、質量範囲：１４０～８００Ｄａ）及びＷａｔｅｒｓ社のＡＣＱＵＩＴＹ　ＵＰＬＣ、付属品溶媒デガッサー、バイナリポンプ、加熱カラム区画及びダイオードアレイ検出器。カラム：Ｗａｔｅｒｓ　ＵＰＬＣ　ＨＳＳ　Ｔ３、１．８μｍ、３０×２．１ｍｍ、温度：６０℃、ＤＡＤ波長範囲（ｎｍ）：２１０～４００、溶媒グラジエント：Ａ＝水／メタノール９：１＋０．１％ギ酸、Ｂ＝アセトニトリル＋０．１％ギ酸、グラジエント：２．５分で０～１００％Ｂ；流量（ｍｌ／分）０．７５）。

【０１９９】

【表２】

製剤例

水和剤	a)	b)	c)
有効成分 [成分(A)及び(B)]	25 %	50 %	75 %
リグノスルホン酸ナトリウム	5 %	5 %	–
ラウリル硫酸ナトリウム	3 %	–	5 %
ジイソブチルナフタレンスルホン酸ナトリウム	–	6 %	10 %
フェノールポリエチレングリコールエーテル (7～8 モルのエチレンオキシド)	–	2 %	–
高度分散型ケイ酸	5 %	10 %	10 %
カオリン	62 %	27 %	–

【０２００】

有効成分を補助剤と徹底的に混合し、その混合物を好適なミルで徹底的に粉砕すると、水で希釈して所望の濃度の懸濁液を作ることのできる水和剤が得られる。

【０２０１】

【表３】

乾燥種子処理用粉末	a)	b)	c)
有効成分 [成分(A)及び(B)]	25 %	50 %	75 %
軽油	5 %	5 %	5 %
高度分散型ケイ酸	5 %	5 %	–
カオリン	65 %	40 %	–
タルク	–	–	20 %

【０２０２】
有効成分を補助剤と徹底的に混合し、その混合物を好適なミルで徹底的に粉砕すると、種子処理に直接使用することのできる粉末が得られる。
【０２０３】
乳化性濃縮物
有効成分［成分（Ａ）及び（Ｂ）］　１０％
オクチルフェノールポリエチレングリコールエーテル　３％
（４～５モルのエチレンオキシド）
ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム　３％
ヒマシ油ポリグリコールエーテル（３５モルのエチレンオキシド）　４％
シクロヘキサノン　３０％
キシレン混合物　５０％
【０２０４】
この濃縮物から、水で希釈することにより、植物の保護に使用することのできる任意の必要な希釈度のエマルジョンを入手し得る。
【０２０５】
【表４】

粉剤	a)	b)	c)
有効成分 [成分(A)及び(B)]	5 %	6 %	4 %
タルク	95 %	–	–
カオリン	–	94 %	–
無機充填剤	–	–	96 %

【０２０６】
即時使用可能な粉剤は、有効成分を担体と混合し、混合物を好適なミルで粉砕することにより入手される。かかる粉末は、種子の乾粉衣にも使用され得る。
【０２０７】
押出成型粒剤
有効成分［成分（Ａ）及び（Ｂ）］　１５％
リグノスルホン酸ナトリウム　２％
カルボキシメチルセルロース　１％
カオリン　８２％

【０２０８】
有効成分を補助剤と共に混合して粉砕し、その混合物を水で湿らせる。混合物を押出成型し、次に空気流で乾燥させる。
【０２０９】
コーティング粒剤
有効成分［成分（Ａ）及び（Ｂ）］　８％
ポリエチレングリコール（２００モル重量）　３％
カオリン　８９％
【０２１０】
ミキサー内において、ポリエチレングリコールで湿らせたカオリンに微粉砕した有効成分を均一に適用する。このようにして非粉状コーティング粒剤が入手される。
【０２１１】
懸濁液濃縮物
有効成分［成分（Ａ）及び（Ｂ）］　４０％
プロピレングリコール　１０％
ノニルフェノールポリエチレングリコールエーテル（１５モルのエチレンオキシド）　６％
リグノスルホン酸ナトリウム　１０％
カルボキシメチルセルロース　１％
シリコーン油（水中７５％エマルジョンの形態）　１％
水　３２％
【０２１２】
微粉砕した有効成分を補助剤と均質に混合すると、懸濁液濃縮物が得られ、それを水で希釈することにより、任意の所望の希釈度の懸濁液を入手することができる。かかる希釈液を使用すると、生きている植物並びに植物繁殖材料の微生物被害を噴霧、注入又は浸漬によって対処し及び保護することができる。
【０２１３】
種子処理用のフロアブル剤濃縮物
有効成分［成分（Ａ）及び（Ｂ）］　４０％
プロピレングリコール　５％
コポリマーブタノールＰＯ／ＥＯ　２％
トリスチレンフェノール１０～２０モルＥＯ含有　２％
１，２－ベンズイソチアゾリン－３－オン（水中２０％溶液の形態）　０．５％
モノアゾ顔料カルシウム塩　５％
シリコーン油（水中７５％エマルジョンの形態）　０．２％
水　４５．３％
【０２１４】
細かく粉砕した有効成分を補助剤と十分に混合して懸濁液濃縮物を得てからこれを水で希釈することにより、任意の望みの希釈の懸濁液を得ることができる。そのような希釈液を使用して、噴霧、流し込み又は浸漬により、生きている植物並びに植物繁殖材料を微生物による侵入に対して処理及び保護することができる。
【０２１５】
徐放性カプセル懸濁液
２８部の有効成分［成分（Ａ）及び（Ｂ）］の組み合わせを、２部の芳香族溶媒及び７部のトルエンジイソシアネート／ポリメチレン－ポリフェニルイソシアネート混合物（８：１）と混合する。この混合物を、望みの粒径が得られるまで、１．２部のポリビニルアルコールと０．０５部の消泡剤と５１．６部の水との混合物中で乳化する。このエマルジョンに５．３部の水中の２．８部の１，６－ジアミノヘキサンの混合物を添加する。重合反応が完了するまで混合物を撹拌する。得られたカプセル懸濁液を、０．２５部の増粘剤及び３部の分散剤を添加することによって安定化する。カプセル懸濁製剤は２８％の有効成分を含有する。中型カプセルの直径は８～１５ミクロンである。得られた配合物をその

目的に適した装置中で水性懸濁剤として種子に施用する。

【０２１６】

略語の一覧：℃＝セ氏温度、ＣＤＣｌ$_3$＝クロロホルム－ｄ、ｄ＝二重線、ＤＣＭ＝ジクロロメタン、ＤＭＦ＝ジメチルホルムアミド、ＨＡＴＵ＝１－［ビス（ジメチルアミノ）メチレン］－１Ｈ－１，２，３－トリアゾロ［４，５－ｂ］ピリジニウム３－オキシドヘキサフルオロリン酸、ｍ＝多重線、ＭＨｚ＝メガヘルツ、Ｎ＝規定、ＲＴ＝室温、ｓ＝一重線

【０２１７】

調製例

以上及び以下の両方に記載される合成技法を用いると、それに応じて式（Ｉ）の化合物又はその塩若しくはＮ－オキシドを調製し得る。

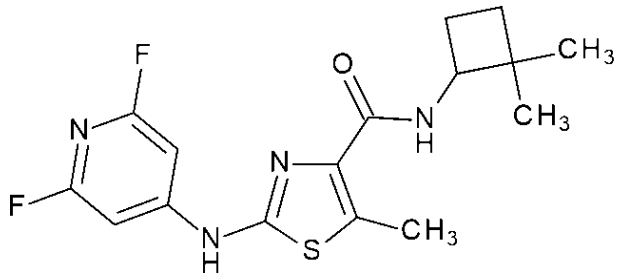
【０２１８】

^{1}Ｈ　ＮＭＲ及び^{19}Ｆ　ＮＭＲ測定値はＢｒｕｋｅｒ　４００ＭＨｚ分光計で記録した。化学シフトはＴＭＳ（^{1}Ｈ）及びＣＦＣｌ３（^{19}Ｆ）標準物質に対する相対的なｐｐｍ単位で提示する。スペクトルは、指示される通りの重水素化溶媒中で測定した。以下のＬＣＭＳ方法のいずれか一方を用いて化合物を特徴付けた。各化合物について入手した特徴付けとなるＬＣＭＳ値は、保持時間（「Ｒｔ」、分単位で記録される）及び分子イオン測定値（Ｍ＋Ｈ）$^+$又は（Ｍ－Ｈ）$^-$であった。

【０２１９】

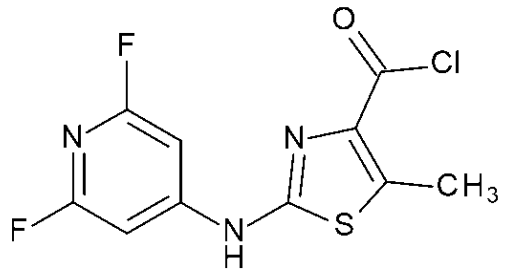
実施例Ｐ１：２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミドの調製：

【化１５】



ａ）２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－５－メチル－チアゾール－４－カルボニルクロリドの調製：

【化１６】



室温でＤＣＭ（９．２ｍＬ、０．１Ｍ）中の２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－５－メチル－チアゾール－４－カルボン酸（０．２５０ｇ、０．９２ｍｍｏｌ）の懸濁液にＤＭＦ（１滴）及び塩化オキサリル（２当量、０．２３５ｇ、１．８５ｍｍｏｌ、０．１６２ｍＬ）を滴下して加え（加えるときに軽度のガス発生を伴う）、この反応混合物を室温で撹拌した。３０分後、ガス発生が止み、反応混合物が均一になった。反応混合物を真空濃縮して、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－５－メチル－チアゾール－４－カルボニルクロリドを黄色のゴムとして得て、これをいか

なる更なる精製もなく次のステップで使用した。^{1}Ｈ　ＮＭＲ（４００ＭＨｚ，ＤＭＳＯ－ｄ６）：δ　ｐｐｍ　２．６８（ｓ，３Ｈ），７．６０（ｓ，２Ｈ），１３．７０－１４．６０（幅広線　ｓ，１Ｈ）。

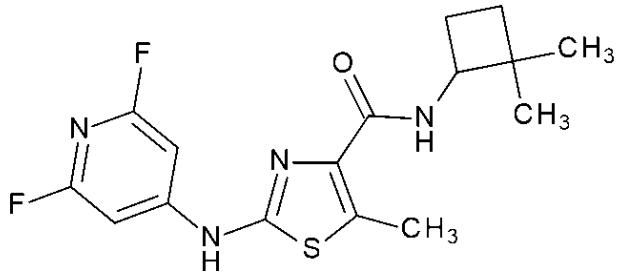
【０２２０】

２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－５－メチル－チアゾール－４－カルボニルクロリドは、塩、例えば塩酸塩としても入手され得る。

【０２２１】

ｂ）２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミドの調製：

【化１７】

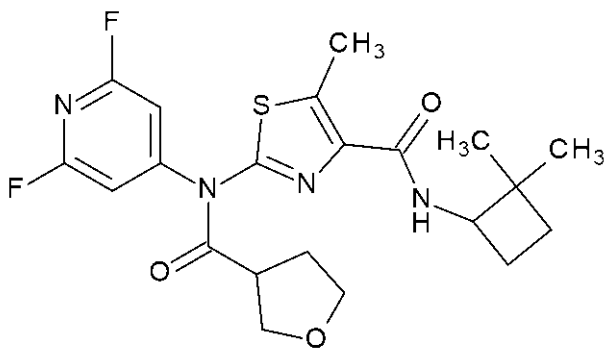


ＤＣＭ（３ｍＬ、０．３Ｍ）中の２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－５－メチル－チアゾール－４－カルボニルクロリドの冷溶液（０℃）に２，２－ジメチルシクロブチルアミン塩酸塩（１．１当量、１．０２ｍｍｏｌ、１３８ｍｇ）及びトリエチルアミン（２当量、１．８５当量、１８７ｍｇ、０．２５９ｍＬ）を加え、この混合物を室温で７時間撹拌した。反応混合物を水で希釈し、２相に分離させた。水相をＥｔＯＡｃで抽出し、合わせた有機相を無水硫酸ナトリウムで乾燥させて、ろ過して濃縮した。残渣のフラッシュクロマトグラフィーによる精製により、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミドをオフホワイト色の固体として得た。^{1}Ｈ－ＮＭＲ（４００ＭＨｚ，$CDCl_3$）：δ　ｐｐｍ　１．１７（ｓ，３Ｈ），１．２０（ｓ，３Ｈ），１．５０－１．７５（ｍ，２Ｈ），１．８６－１．９２（ｍ，１Ｈ），２．２９－２．３６（ｍ，１Ｈ），２．７９（ｓ，３Ｈ），４．２５－４．３１（ｍ，１Ｈ），６．８７（ｓ，２Ｈ），７．３２（ｄ，１Ｈ），７．６７（ｓ，１Ｈ）。

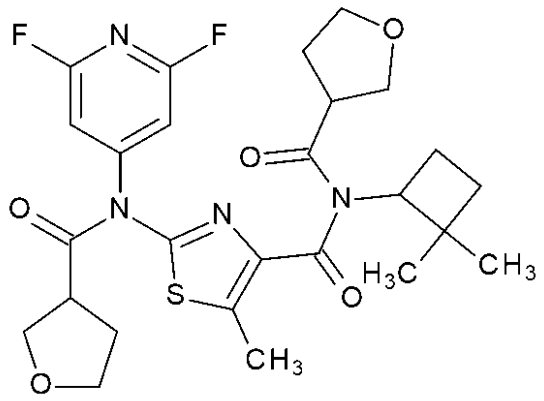
【０２２２】

実施例Ｐ２：２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（例Ｘ．０３、表Ｘ）及び２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－Ｎ－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）チアゾール－４－カルボキサミド（例Ｘ．０１、表Ｘ）の調製

【化１８】



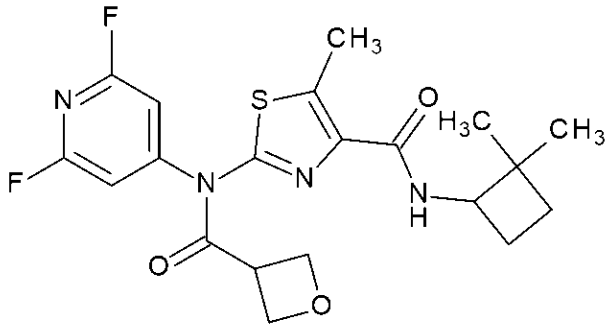
（化合物Ｘ．０３、表Ｘ）、及び
【化１９】



（化合物Ｘ．０１、表Ｘ）
アルゴン下においてＤＣＭ（９ｍＬ）中のテトラヒドロフラン－３－カルボン酸（０．１７４ｇ、０．１４３ｍＬ、１．４８ｍｍｏｌ）の溶液を１滴のＤＭＦ、続いて塩化オキサリル（０．１９２ｇ、０．１３ｍＬ、１．４８ｍｍｏｌ）で処理した。この混合物をアルゴン下において室温で３０分間撹拌して、テトラヒドロフラン－３－カルボニルクロリドを得た。このＤＣＭ溶液に、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（０．３５０ｇ、０．９９３ｍｍｏｌ）、続いてトリエチルアミン（０．３０８ｇ、０．４２ｍＬ、２．９８ｍｍｏｌ）を室温でアルゴン下において加えた。得られた淡黄色の溶液を室温でアルゴン下において撹拌し、２．５時間経ったところでＬＣＭＳ分析により反応の完了が示された。反応混合物をＩｓｏｌｕｔｅ（登録商標）で処理し、真空濃縮した。酢酸エチル／シクロヘキサンで溶出するフラッシュクロマトグラフィーによる精製で２つの生成物の混合物が得られ、これを更に逆相クロマトグラフィーにより精製して、初めに溶出した生成物として２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（例Ｘ．０３、表Ｘ）を白色の粉末として得た。^{1}Ｈ　ＮＭＲ（４００ＭＨｚ，$CDCl_3$）：δ　ｐｐｍ　０．９４（ｓ，３Ｈ）１．１３（ｓ，３Ｈ）１．４９－１．５９（ｍ，２Ｈ）１．６５－１．７８（ｍ，１Ｈ）１．９５－２．１５（ｍ，１Ｈ）２．１９－２．３０（ｍ，１Ｈ）２．３０－２．４０（ｍ，１Ｈ）２．８１（ｓ，３Ｈ）２．９９－３．１４（ｍ，１Ｈ）３．８０－３．８８（ｍ，１Ｈ）３．８８－３．９５（ｍ，１Ｈ）３．９５－４．０６（ｍ，２Ｈ）４．１０－４．２６（四重線，１Ｈ）６．８９（ｓ，２Ｈ）６．９５－７．０６（幅広線　ｄ，１Ｈ）；ＬＣ－ＭＳ（方法Ａ）：４５１［Ｍ＋Ｈ］，Ｒｔ：１．０９分。
【０２２３】
更に溶出して、第２の生成物、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－Ｎ－（テトラヒドロフラン－３－カルボニル）チアゾール－４－カルボキサミド（化合物Ｘ．０１、表２）を白色の粉末として得た。^{1}Ｈ　ＮＭＲ（４００ＭＨｚ，$CDCl_3$）：δ　ｐｐｍ　１．０９（ｓ，３Ｈ）１．１８（ｓ，３Ｈ）１．５３－１．６６（ｍ，２Ｈ）１．７７－１．９１（ｍ，１Ｈ）２．０７－２．２２（ｍ，２Ｈ）２．２３－２．３４（ｍ，１Ｈ）２．４１－２．５１＋２．６２－２．７１（２×ｍ，２Ｈ）２．８１（ｓ，３Ｈ）３．１０－３．２６（ｍ，１Ｈ）３．７７－４．０５（ｍ，６Ｈ）４．１４－４．３１＋４．３７－４．４３（２×ｍ，３Ｈ）６．８１－６．９２（２×ｓ，２Ｈ）７．２０（ｂｒ　ｄ，Ｊ＝８．４４Ｈｚ，１Ｈ）；ＬＣ－ＭＳ（方法Ａ）：５４９［Ｍ＋Ｈ］，Ｒｔ：１．１５分。
【０２２４】

実施例Ｐ３：２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（オキセタン－３－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（例Ｘ．０４、表Ｘ）の調製

【化２０】



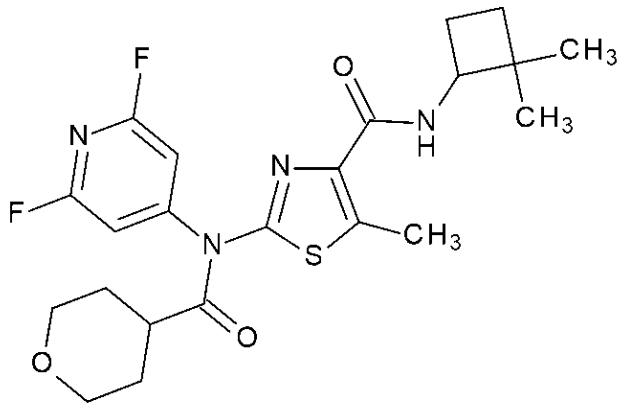
（例Ｘ．０４、表Ｘ）

ＤＭＦ（１．４ｍＬ）中の２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（０．０５０ｇ、１．０、０．１４ｍｍｏｌ）の溶液をオキセタン－３－カルボン酸（０．０１９ｇ、１．２、０．１７ｍｍｏｌ）、Ｎ，Ｎ－ジイソプロピルエチルアミン（０．０４８ｇ、０．０６４ｍＬ、０．３７ｍｍｏｌ）及びＨＡＴＵ（０．０８２ｇ、０．２１ｍｍｏｌ）で処理した。得られた淡褐色の溶液を室温で４時間撹拌した。この時間が経った後、反応混合物を飽和重炭酸ナトリウム水溶液でクエンチし、水で希釈した。次に酢酸エチルで２回抽出し、合わせた有機層をブラインで洗浄し、無水Na_2SO_4で乾燥させて、ろ過し、真空濃縮して、淡褐色の油を得た。この粗生成物を逆相クロマトグラフィーによりアセトニトリル／水で溶出して精製することにより、表題化合物をベージュ色の粉末として得た。^{1}Ｈ　ＮＭＲ（４００ＭＨｚ，ＣＤＣｌ$_3$）δ　ｐｐｍ　０．９７（ｓ，３Ｈ）１．１４（ｓ，３Ｈ）１．５０－１．６５（ｍ，２Ｈ）１．６５－１．８１（ｍ，１Ｈ）２．１９－２．３４（ｍ，１Ｈ）２．８４（ｓ，３Ｈ）３．８６－４．０１（ｍ，１Ｈ）４．１３－４．２６（ｍ，１Ｈ）４．５１－４．６５（ｍ，２Ｈ）４．９２－５．０６（ｍ，２Ｈ）６．８２（ｓ，２Ｈ）６．９１－７．０８（ｂｒ　ｓ，１Ｈ）；ＬＣ－ＭＳ（方法Ａ）：４３７［Ｍ＋Ｈ］，Ｒｔ：１．０５分。

【０２２５】

実施例Ｐ４：２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）－（テトラヒドロピラン－４－カルボニル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（例Ｘ．１１、表Ｘ）の調製

【化２１】



（例Ｘ．１１、表Ｘ）

アセトニトリル（８６ｍＬ）中のテトラヒドロ－２ｈ－ピラン－４－カルボン酸（６．

２８２ｇ、４６．８２ｍｍｏｌ）の溶液を１－プロパンホスホン酸無水物（９９．３２ｇ、９３．００ｍＬ、１５６．１ｍｍｏｌ）、Ｎ，Ｎ－ジイソプロピルエチルアミン（４０．７５ｇ、５４．６ｍＬ、１０．００、３１２．１ｍｍｏｌ）で処理し、２－［（２，６－ジフルオロ－４－ピリジル）アミノ］－Ｎ－（２，２－ジメチルシクロブチル）－５－メチル－チアゾール－４－カルボキサミド（１１ｇ、１．０００、３１．２１ｍｍｏｌ）を加えて褐色の溶液を得た。この反応混合物をアルゴン下において５０℃で１６時間撹拌した。反応の完了後、反応混合物を放冷し、０℃で飽和重炭酸ナトリウム水溶液にゆっくりと加えた。次にこの反応混合物を酢酸エチル（×３）で抽出し、合わせた有機抽出物をブラインで１回洗浄し、無水Na_2SO_4で乾燥させて、ろ過し、且つ真空濃縮して、１５．８８ｇの淡褐色の粉末を得た。酢酸エチル／シクロヘキサンで溶出するフラッシュクロマトグラフィーにより、表題生成物を白色の粉末として得た。^{1}Ｈ　ＮＭＲ（４００ＭＨｚ，ＣＤＣｌ$_3$）δ　ｐｐｍ　０．９３（ｓ，３Ｈ）１．１３（ｓ，３Ｈ）１．５０－１．７６（ｍ，５Ｈ）１．９７－２．０９（ｍ，２Ｈ）２．２５（ｄｔｄ，Ｊ＝１０．９０，８．０８，８．０８，２．７２Ｈｚ，１Ｈ）２．６０（ｔｔ，Ｊ＝１１．２６，３．８１Ｈｚ，１Ｈ）２．８１（ｓ，３Ｈ）３．２９（ｔｔ，Ｊ＝１１．９０，１．９１Ｈｚ，２Ｈ）４．０１（ｄｔ，Ｊ＝１１．６３，２．１８Ｈｚ，２Ｈ）４．１８（ｑ，Ｊ＝８．６０Ｈｚ，１Ｈ）６．８９（ｓ，２Ｈ）６．９９（ｂｒ　ｄ，Ｊ＝９．０８Ｈｚ，１Ｈ）；ＬＣ－ＭＳ（方法Ａ）：４６５［Ｍ＋Ｈ］，Ｒｔ：１．１１分。

【０２２６】

必要に応じて、ラセミ材料から、適宜、逆相キラルクロマトグラフィーなどの標準的な物理的分離技法により又は立体選択的合成技法を通して（例えば、キラル出発材料を使用することによる）、鏡像異性的に純粋な最終化合物を入手し得る。

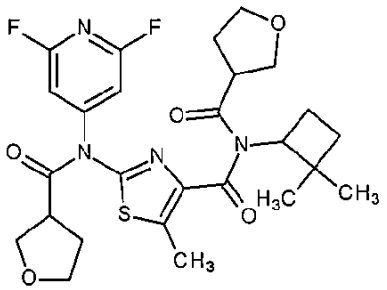
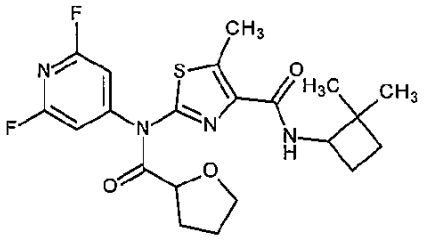
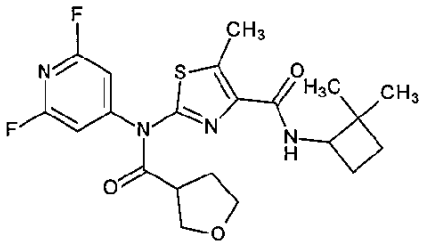
【０２２７】

合成した式（Ｉ）の化合物の更なる例を表Ｔ１に示す。

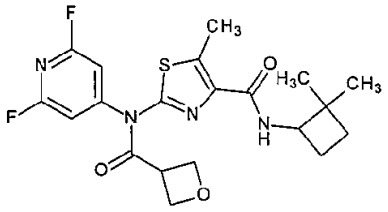
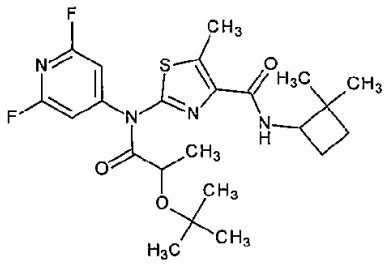
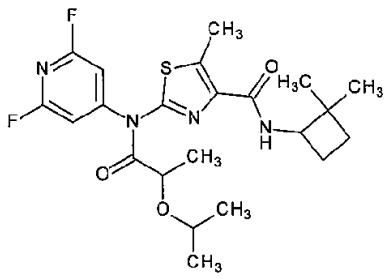
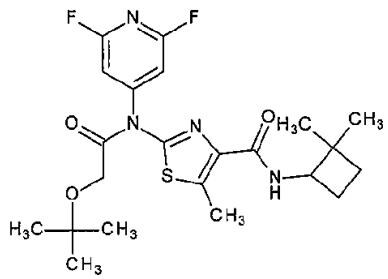
【０２２８】

【表５－１】

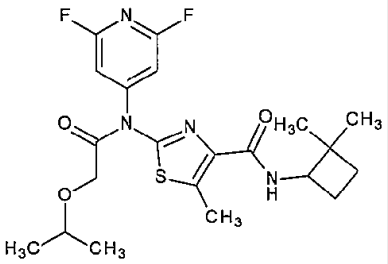
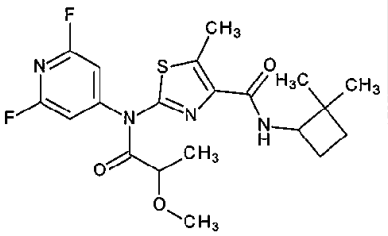
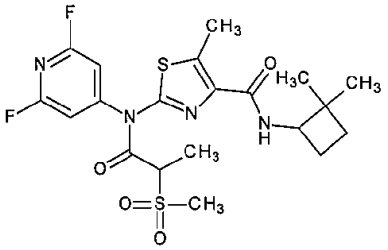
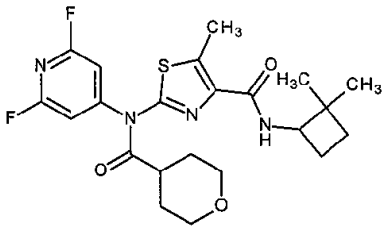
表 T1: 式(I)に係る化合物 X.01～X.11 の融点(mp)データ及び／又は保持時間(R_t):

番号	化合物名	構造	Mp (°C)	LC/MS
X.01	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(テトラヒドロフラン-3-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-N-(テトラヒドロフラン-3-カルボニル)チアゾール-4-カルボキサミド			R_t = 1.15 分 (A); MS: m/z = 549 (M+1)
X.02	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(テトラヒドロフラン-2-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド			R_t = 1.13 分 (A); MS: m/z = 451 (M+1)
X.03	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(テトラヒドロフラン-3-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド			R_t = 1.09 分 (A); MS: m/z = 451 (M+1)

【表５－２】

番号	化合物名	構造	Mp (°C)	LC/MS
X.04	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(オキセタン-3-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド			R_t = 1.05 分 (A); MS: m/z = 437 (M+1)
X.05	2-[2-tert-ブトキシプロパノイル-(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		107 - 112	R_t = 1.22 分 (A); MS: m/z = 481 (M+1)
X.06	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(2-イソプロポキシプロパノイル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド			R_t = 1.20 分 (A); MS: m/z = 467 (M+1)
X.07	2-[(2-tert-ブトキシアセチル)-(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		159 - 161	R_t = 1.20 分 (A); MS: m/z = 467 (M+1)

【表５－３】

番号	化合物名	構造	Mp (℃)	LC/MS
X.08	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(2-イソプロポキシアセチル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド		170 - 172	R_t = 1.16 分 (A); MS: m/z = 453 (M+1)
X.09	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(2-メトキシプロパノイル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド			R_t = 1.12 分 (A); MS: m/z = 439 (M+1)
X.10	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(2-メチルスルホニルプロパノイル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド			R_t = 1.02 分 (A); MS: m/z = 487 (M+1)
X.11	2-[(2,6-ジフルオロ-4-ピリジル)-(テトラヒドロピラン-4-カルボニル)アミノ]-N-(2,2-ジメチルシクロブチル)-5-メチル-チアゾール-4-カルボキサミド			R_t = 1.11 分 (A); MS: m/z = 465 (M+1)

【０２２９】

生物学的実施例

実施例Ａ１：アルテルナリアソラニ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ　ｓｏｌａｎｉ）／トマト／葉片（夏疫病）

トマト葉片（ｃｖ．Ｂａｂｙ）をマルチウェルプレート（２４ウェル型）中の寒天上に置き、水中に希釈した配合したテスト化合物を噴霧する。葉片に、適用から２日後、真菌の胞子懸濁液を播種する。気候キャビネット中において、１２／１２時間（照明／暗闇）の光環境下、２３℃／２１℃（昼／夜）及び８０％の相対湿度において、播種した葉片をインキュベートし、適切なレベルの病害損傷が未処理の検査用ディスク状葉片に生じたら

（適用から５～７日後）、化合物の有効性を未処理のものと比べた病害防除割合として評価する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２００ｐｐｍでアルテルナリアソラニ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ ｓｏｌａｎｉ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０５、Ｘ．０６、Ｘ．０９、Ｘ．１０及びＸ．１１。

【０２３０】

実施例Ａ２：ボトリオチニアフッケリアナ（Ｂｏｔｒｙｏｔｉｎｉａ ｆｕｃｋｅｌｉａｎａ）（ボトリチスシネレア（Ｂｏｔｒｙｔｉｓ ｃｉｎｅｒｅａ））／液体培養（灰色カビ病）

低温保管しておいた真菌の分生子を、栄養ブロス（フォーゲルブロス）に直接混合する。テスト化合物の（ＤＭＳＯ）溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェル型）に入れた後、真菌の芽胞を含む栄養ブロスを加える。テストプレートを２４℃でインキュベートし、成長の阻害を適用から３～４日後に測光法で測定する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２０ｐｐｍでボトリオチニアフッケリアナ（Ｂｏｔｒｙｏｔｉｎｉａ ｆｕｃｋｅｌｉａｎａ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０２及びＸ．０４。

【０２３１】

実施例Ａ３：グロメレララゲナリウム（Ｇｌｏｍｅｒｅｌｌａ ｌａｇｅｎａｒｉｕｍ）（コレトトリカムラゲナリウム（Ｃｏｌｌｅｔｏｔｒｉｃｈｕｍ ｌａｇｅｎａｒｉｕｍ））／液体培養（炭疽病）

低温保管しておいた真菌の分生子を栄養ブロス（ＰＤＢジャガイモブドウ糖ブロス）に直接混合する。テスト化合物の（ＤＭＳＯ）溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェル型）に入れた後、真菌の芽胞を含む栄養ブロスを加える。テストプレートを２４℃でインキュベートし、成長の阻害を適用から３～４日後に測光法で計測する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２０ｐｐｍでグロメレララゲナリウム（Ｇｌｏｍｅｒｅｌｌａ ｌａｇｅｎａｒｉｕｍ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０６、Ｘ．０９、Ｘ．１０及びＸ．１１。

【０２３２】

実施例Ａ４：ブルメリアグラミニスｆ．ｓｐ．トリティシ（Ｂｌｕｍｅｒｉａ ｇｒａｍｉｎｉｓ ｆ．ｓｐ．ｔｒｉｔｉｃｉ）（うどん粉病菌（Ｅｒｙｓｉｐｈｅ ｇｒａｍｉｎｉｓ ｆ．ｓｐ．ｔｒｉｔｉｃｉ））／コムギ／葉片予防（コムギのウドンコ病）

コムギ葉断片（ｃｖ．Ｋａｎｚｌｅｒ）をマルチウェルプレート（２４ウェル型）中の寒天上に置き、水中に希釈した配合したテスト化合物を噴霧する。適用から１日後、ウドンコ病に感染した植物をテストプレート上で振ることにより葉片に播種する。気候チャンバ中において、２０℃及び６０％の相対湿度、２４時間の暗闇、続いて１２時間の照明／１２時間の暗闇の光環境下において、播種した葉片をインキュベートし、適切なレベルの病害損傷が未処理の検査用葉断片に生じたら（適用から６～８日後）、化合物の有効性を未処理のものと比べた病害防除割合として評価する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２００ｐｐｍでブルメリアグラミニスｆ．ｓｐ．トリティシ（Ｂｌｕｍｅｒｉａ ｇｒａｍｉｎｉｓ ｆ．ｓｐ．ｔｒｉｔｉｃｉ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０５、Ｘ．０６、Ｘ．０７、Ｘ．０８、Ｘ．０９、Ｘ．１０及びＸ．１１。

【０２３３】

実施例Ａ５：コムギふ枯病菌（Ｐｈａｅｏｓｐｈａｅｒｉａ ｎｏｄｏｒｕｍ）（セプトリアノドルム（Ｓｅｐｔｏｒｉａ ｎｏｄｏｒｕｍ））／コムギ／葉片予防（ふ枯病）

コムギ葉断片（ｃｖ．Ｋａｎｚｌｅｒ）をマルチウェルプレート（２４ウェル型）中の寒天上に置き、水中に希釈した配合したテスト化合物を噴霧する。葉片に、適用から２日後、真菌の胞子懸濁液を播種する。気候キャビネット中、２０℃及び７５％の相対湿度、

１２時間の照明／１２時間の暗闇の光環境下において、播種したテスト葉片をインキュベートし、適切なレベルの病害損傷が未処理の検査用葉片に生じたら（適用から５～７日後）、化合物の有効性を未処理のものと比べた病害防除割合として評価する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２００ｐｐｍでコムギふ枯病菌（Ｐｈａｅｏｓｐｈａｅｒｉａ　ｎｏｄｏｒｕｍ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０２、Ｘ．０３及びＸ．１０。

【０２３４】

実施例Ａ６：モノグラフェラニバリス（Ｍｏｎｏｇｒａｐｈｅｌｌａ　ｎｉｖａｌｉｓ）（コムギ赤かび病菌（Ｍｉｃｒｏｄｏｃｈｉｕｍ　ｎｉｖａｌｅ））／液体培養（穀類の根腐れ病）

低温保管しておいた真菌の分生子を栄養ブロス（ＰＤＢジャガイモブドウ糖ブロス）に直接混合する。テスト化合物の（ＤＭＳＯ）溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェル型）に入れた後、真菌の芽胞を含む栄養ブロスを加える。テストプレートを２４℃でインキュベートし、成長の阻害を適用から４～５日後に測光法で測定する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２０ｐｐｍでモノグラフェラニバリス（Ｍｏｎｏｇｒａｐｈｅｌｌａ　ｎｉｖａｌｉｓ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０５、Ｘ．０６、Ｘ．０９、Ｘ．１０及びＸ．１１。

【０２３５】

実施例Ａ７：マイコスファエレラアラキディス（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ　ａｒａｃｈｉｄｉｓ）（セルコスポラアラキディコーラ（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ　ａｒａｃｈｉｄｉｃｏｌａ））／液体培養（早期斑点病）

低温保管しておいた真菌の分生子を栄養ブロス（ＰＤＢジャガイモブドウ糖ブロス）に直接混合する。テスト化合物の（ＤＭＳＯ）溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェル型）に入れた後、真菌の芽胞を含む栄養ブロスを加える。テストプレートを２４℃でインキュベートし、成長の阻害を適用から４～５日後に測光法で測定する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２０ｐｐｍでマイコスファエレラアラキディス（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ　ａｒａｃｈｉｄｉｓ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２及びＸ．１０。

【０２３６】

実施例Ａ８：ファコプソラパチリジ（Ｐｈａｋｏｐｓｏｒａ　ｐａｃｈｙｒｈｉｚｉ）／ダイズ／予防（ダイズさび病）

ダイズの葉片をマルチウェルプレート（２４ウェル型）中の水寒天上に置き、水中に希釈した配合したテスト化合物を噴霧する。適用から１日後、葉下面に胞子懸濁液を吹付けることで葉片に播種を行う。暗闇、２０℃及び７５％の相対湿度の気候キャビネット中における２４～３６時間のインキュベーション期間後、葉片を２０℃、１２時間の照明／日及び７５％の相対湿度で保持する。適切なレベルの病害損傷が未処理の検査用葉片に生じたら（適用から１２～１４日後）、化合物の有効性を未処理のものと比べた病害防除割合として評価する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２００ｐｐｍでファコプソラパチリジ（Ｐｈａｋｏｐｓｏｒａ　ｐａｃｈｙｒｈｉｚｉ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０６及びＸ．０９。

【０２３７】

実施例Ａ９：プッシニアレコンディタｆ．ｓｐ．トリティシ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ　ｒｅｃｏｎｄｉｔａ　ｆ．ｓｐ．ｔｒｉｔｉｃｉ）／コムギ／リーフディスク治癒（赤さび病）

コムギ葉片ｃｖ．Ｋａｎｚｌｅｒを、マルチウェルプレート（２４ウェル型）中の寒天の上に載せる。葉片に真菌の胞子懸濁液を接種する。プレートを１９℃及び７５％　ｒｈにおいて暗闇で保存する。水で希釈した製剤化された試験化合物を接種から１日後に適用する。葉片を気候キャビネット中で１２ｈの光／１２ｈの暗闇の光状況下において１９℃及び７５％　ｒｈでインキュベートし、化合物の活性を、適切なレベルの病害損傷が未処

理の照合用葉片に現れた時点で（適用から６～８日後）、未処理のものと比べた病害防除割合として評価する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２００ｐｐｍでプッシニアレコンディタｆ．ｓｐ．トリティシ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｒｅｃｏｎｄｉｔａ ｆ．ｓｐ．ｔｒｉｔｉｃｉ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０５、Ｘ．０６、Ｘ．０９及びＸ．１１。

【０２３８】

実施例Ａ１０：プッシニアレコンディタｆ．ｓｐ．トリティシ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｒｅｃｏｎｄｉｔａ ｆ．ｓｐ．ｔｒｉｔｉｃｉ）／コムギ／葉片予防（赤さび病）

コムギ葉断片（ｃｖ．Ｋａｎｚｌｅｒ）をマルチウェルプレート（２４ウェル型）中の寒天上に置き、水中に希釈した配合したテスト化合物を噴霧する。適用から１日後、葉片に真菌の胞子懸濁液を播種する。気候キャビネット中、１２時間の照明／１２時間の暗闇の光環境下、１９℃及び７５％の相対湿度において、播種した葉断片をインキュベートし、適切なレベルの病害損傷が未処理の検査用葉断片に生じたら（適用から７～９日後）、化合物の有効性を未処理のものと比べた病害防除割合として評価する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２００ｐｐｍでプッシニアレコンディタｆ．ｓｐ．トリティシ（Ｐｕｃｃｉｎｉａ ｒｅｃｏｎｄｉｔａ ｆ．ｓｐ．ｔｒｉｔｉｃｉ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０５、Ｘ．０６、Ｘ．０７、Ｘ．０９、Ｘ．１０及びＸ．１１。

【０２３９】

実施例Ａ１１：マグナポルテグリセア（Ｍａｇｎａｐｏｒｔｈｅ ｇｒｉｓｅａ）（イネいもち病菌（Ｐｙｒｉｃｕｌａｒｉａ ｏｒｙｚａｅ））／イネ／葉片予防（稲熱病）

イネ葉断片（ｃｖ．Ｂａｌｌｉｌａ）をマルチウェルプレート（２４ウェル型）中の寒天上に置き、水中に希釈した配合したテスト化合物を噴霧する。適用から２日後、葉断片に真菌の胞子懸濁液を播種する。気候キャビネット中において、２２℃及び８０％の相対湿度、２４時間の暗闇、続いて１２時間の照明／１２時間の暗闇の光環境下において、播種した葉断片をインキュベートし、適切なレベルの病害損傷が未処理の検査用葉断片に生じたら（適用から５～７日後）、化合物の有効性を未処理のものと比べた病害防除割合として評価する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２００ｐｐｍでマグナポルテグリセア（Ｍａｇｎａｐｏｒｔｈｅ ｇｒｉｓｅａ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０５、Ｘ．０６、Ｘ．０７、Ｘ．０８、Ｘ．０９及びＸ．１０。

【０２４０】

実施例Ａ１２：ピレノホラテレス（Ｐｙｒｅｎｏｐｈｏｒａ ｔｅｒｅｓ）／オオムギ／葉片予防（網斑病）

オオムギの葉断片（ｃｖ．Ｈａｓｓｏ）をマルチウェルプレート（２４ウェル型）中の寒天上に置き、水中に希釈した配合したテスト化合物を噴霧する。葉断片に、適用から２日後、真菌の胞子懸濁液を播種する。気候キャビネット中、１２時間の照明／１２時間の暗闇の光環境下、２０℃及び６５％の相対湿度において、播種した葉断片をインキュベートし、適切なレベルの病害損傷が未処理の検査用葉断片に生じたら（適用から５～７日後）、化合物の有効性を未処理のものと比べた病害防除として評価する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２００ｐｐｍでピレノホラテレス（Ｐｙｒｅｎｏｐｈｏｒａ ｔｅｒｅｓ）の少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０５、Ｘ．０６、Ｘ．０９、Ｘ．１０及びＸ．１１。

【０２４１】

実施例Ａ１３：スクレロティニアスクレロティオルム（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｎｉａ ｓｃｌｅｒｏｔｉｏｒｕｍ）／液体培養（菌核病）

新たに培養した真菌の液体培養の菌糸体片を栄養ブロス（ＰＤＢジャガイモブドウ糖ブ

ロス）に直接混合する。テスト化合物の（ＤＭＳＯ）溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェル型）に入れ、真菌性材料を含む栄養ブロスを追加する。テストプレートを２４℃でインキュベートし、成長の阻害を適用から３～４日後に測光法で測定する。

【０２４２】

以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２０ｐｐｍでスクレロティニアスクレロティオルム（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｎｉａ ｓｃｌｅｒｏｔｉｏｒｕｍ）少なくとも８０％の防除をもたらした：Ｘ．１０。

【０２４３】

実施例Ａ１４：コムギ葉枯病菌（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）（セプトリアトリティシ（Ｓｅｐｔｏｒｉａ ｔｒｉｔｉｃｉ））／液体培養（葉枯病）

極低温保存からの真菌の分生胞子を栄養ブロス（ＰＤＢジャガイモブドウ糖ブロス）に直接混合する。試験化合物の（ＤＭＳＯ）溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェル型）に入れ、真菌胞子が入った栄養ブロスを添加する。テストプレートを２４℃でインキュベートし、成長の阻害を適用から４～５日後に測光法により測定する。以下の化合物は、同一の条件下において、広範な病害の発症を示した未処理の対照と比較したとき、２０ｐｐｍで少なくとも８０％のコムギ葉枯病菌（Ｍｙｃｏｓｐｈａｅｒｅｌｌａ ｇｒａｍｉｎｉｃｏｌａ）の防除をもたらした：Ｘ．０１、Ｘ．０２、Ｘ．０３、Ｘ．０４、Ｘ．０９、Ｘ．１０及びＸ．１１。

【０２４４】

成分（Ａ）及び（Ｂ）の混合物を有効成分として含む殺菌性組成物に関する追加の生物学的試験例：

実施例Ｂ１：ジモセプトリアトリティシ（Ｚｙｍｏｓｅｐｔｏｒｉａ ｔｒｉｔｉｃｉ）（葉枯病）に対する活性

極低温保存からの真菌の分生胞子を栄養ブロス（ＰＤＢジャガイモブドウ糖ブロス）に直接混合した。試験化合物のＤＭＳＯ溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェル型）に入れ、真菌胞子が入った栄養ブロスをそれに添加した。テストプレートを２４℃でインキュベートし、７２時間後に成長の阻害を測光法により測定した。以下の混合組成物（Ａ：Ｂ）は、報告した濃度（ｐｐｍ）では、このテストで少なくとも７０％の病害防除をもたらした。

【０２４５】

【表６－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度(ppm)(A:B)
X.11	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.11	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.11	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表６－２】

X.11	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.11	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.11	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.11	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.11	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.11	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.11	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.11	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルオピラム	1:1	6:6
X.11	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.11	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.11	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソピラザム	1:1	6:6
X.11	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.11	セダキサン	3.3:1	20:6
X.11	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.11	セダキサン	1:1	6:6
X.11	セダキサン	10:1	6:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.11	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.11	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフェタミド	1:1	6:6
X.11	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.11	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.11	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表６－３】

X.11	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.11	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.11	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.11	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルインダピル	1:1	6:6
X.11	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.11	マンコゼブ	1:1	20:20
X.11	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.11	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.11	マンコゼブ	1:1	6:6
X.11	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.11	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.11	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.11	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.11	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6

【表６－４】

X.11	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.11	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.11	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	10:1	20:2
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	6:2
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.11	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.11	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.11	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.11	キノフメリン	1:1	6:6
X.11	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6

【表６－５】

X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【表６－６】

X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２４６】

【表７－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度(ppm)(A：B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.04	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.04	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表７－２】

X.04	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.04	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	1:1	6:6
X.04	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	1:1	6:6
X.04	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.04	セダキサン	1:1	6:6
X.04	セダキサン	10:1	6:0.6
X.04	ペンゾピンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ペンゾピンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ペンゾピンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ペンゾピンジフルピル	10:1	6:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフェタミド	1:1	6:6
X.04	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表７－３】

X.04	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.04	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.04	マンコゼブ	1:1	6:6
X.04	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.04	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.04	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.04	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.04	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表７－４】

X.04	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.04	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.04	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.04	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	6:2
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチルーブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチルーブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチルーブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチルーブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチループロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチループロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチループロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチループロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表７－５】

X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表７－６】

X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２４７】

【表８－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.03	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.03	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.03	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表８－２】

X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	セダキサン	10:1	6:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフェタミド	1:1	6:6
X.03	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表８－３】

X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6
X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.03	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.03	マンコゼブ	1:1	6:6
X.03	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.03	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.03	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.03	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.03	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表８－４】

X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.03	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.03	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.03	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.03	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表８－５】

X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表８－６】

X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２４８】

実施例Ｂ２：ボトリチスシネレア（Ｂｏｔｒｙｔｉｓ　ｃｉｎｅｒｅａ）（灰色かび病）に対する有効性

２００μＭｏｌ　ＳＨＡＭを含有する栄養ブロス（フォーゲル最少培地）中に低温貯蔵の真菌の分生子を直接混合した。試験化合物のＤＭＳＯ溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェルフォーマット）に入れ、そこに真菌胞子を含有する栄養ブロスを加えた。試験プレートを２４℃でインキュベートし、７２時間後に増殖の阻害を測光法で決定した。以下の混合物組成（Ａ：Ｂ）の報告される濃度（ｐｐｍ単位）では、この試験で少なくとも７０％の病害防除が得られた。

【０２４９】

【表９－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.11	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.11	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.11	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表９－２】

X.11	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.11	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.11	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.11	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.11	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.11	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.11	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.11	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルオピラム	1:1	6:6
X.11	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.11	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.11	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソピラザム	1:1	6:6
X.11	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.11	セダキサン	3.3:1	20:6
X.11	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.11	セダキサン	1:1	6:6
X.11	セダキサン	10:1	6:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.11	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.11	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフェタミド	1:1	6:6
X.11	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.11	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.11	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表９－３】

X.11	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.11	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.11	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.11	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルインダピル	1:1	6:6
X.11	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.11	マンコゼブ	1:1	20:20
X.11	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.11	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.11	マンコゼブ	1:1	6:6
X.11	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.11	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.11	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.11	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表９－４】

X.11	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6
X.11	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.11	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.11	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.11	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.11	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	10:1	20:2
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	6:2
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.11	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.11	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.11	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.11	キノフメリン	1:1	6:6
X.11	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表９－５】

X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表９－６】

X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２５０】

【表１０－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.04	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.04	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表１０－２】

X.04	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.04	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	1:1	6:6
X.04	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	1:1	6:6
X.04	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.04	セダキサン	1:1	6:6
X.04	セダキサン	10:1	6:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフェタミド	1:1	6:6
X.04	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表１０－３】

X.04	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.04	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.04	マンコゼブ	1:1	6:6
X.04	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.04	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.04	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.04	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.04	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表１０－４】

X.04	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.04	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.04	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.04	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	6:2
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表１０－５】

X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表１０－６】

X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２５１】

【表１１－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.03	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.03	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.03	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表１１－２】

X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	セダキサン	10:1	6:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフェタミド	1:1	6:6
X.03	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表１１－３】

X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6
X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.03	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.03	マンコゼブ	1:1	6:6
X.03	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.03	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.03	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.03	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.03	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表１１－４】

X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.03	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.03	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.03	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.03	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表１１－５】

X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表１１－６】

X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２５２】

実施例Ｂ３：グロメレララゲナリウム（Ｇｌｏｍｅｒｅｌｌａ　ｌａｇｅｎａｒｉｕｍ）（シノニム）コレトトリカムラゲナリウム（Ｃｏｌｌｅｔｏｔｒｉｃｈｕｍ　ｌａｇｅｎａｒｉｕｍ）（ウリ科植物の炭疽病）に対する有効性

栄養ブロス（ＰＤＢポテトデキストロースブロス）中に低温貯蔵の真菌の分生子を直接混合した。試験化合物のＤＭＳＯ溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェルフォーマット）に入れ、そこに真菌胞子を含有する栄養ブロスを加えた。試験プレートを２４℃でインキュベートし、７２時間後に増殖の阻害を測光法により６２０ｎｍで決定した。以下の混合物組成（Ａ：Ｂ）の報告される濃度（ｐｐｍ単位）では、この試験で少なくとも７０％の病害防除が得られた。

【０２５３】

【表１２－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.11	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.11	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.11	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表１２－２】

X.11	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.11	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.11	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.11	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.11	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.11	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.11	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.11	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルオピラム	1:1	6:6
X.11	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.11	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.11	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソピラザム	1:1	6:6
X.11	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.11	セダキサン	3.3:1	20:6
X.11	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.11	セダキサン	1:1	6:6
X.11	セダキサン	10:1	6:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.11	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.11	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフェタミド	1:1	6:6
X.11	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.11	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.11	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表１２－３】

X.11	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.11	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.11	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.11	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルインダピル	1:1	6:6
X.11	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.11	マンコゼブ	1:1	20:20
X.11	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.11	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.11	マンコゼブ	1:1	6:6
X.11	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.11	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.11	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.11	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表１２－４】

X.11	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6
X.11	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.11	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.11	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.11	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.11	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	10:1	20:2
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	6:2
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.11	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.11	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.11	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.11	キノフメリン	1:1	6:6
X.11	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表１２－５】

X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表１２－６】

X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２５４】

【表１３－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A : B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.04	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.04	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表１３－２】

X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.04	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.04	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	1:1	6:6
X.04	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	1:1	6:6
X.04	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.04	セダキサン	1:1	6:6
X.04	セダキサン	10:1	6:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフェタミド	1:1	6:6
X.04	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表１３－３】

X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.04	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.04	マンコゼブ	1:1	6:6
X.04	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.04	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.04	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.04	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.04	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表１３－４】

X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.04	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.04	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.04	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.04	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	6:2
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表１３－５】

X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表１３－６】

X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２５５】

【表１４－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A : B)
X.03	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.03	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.03	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表１４－２】

X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	セダキサン	10:1	6:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフェタミド	1:1	6:6
X.03	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表１４－３】

X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6
X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.03	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.03	マンコゼブ	1:1	6:6
X.03	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.03	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.03	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.03	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.03	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表１４－４】

X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.03	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.03	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.03	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.03	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表１４－５】

X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表１４－６】

X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２５６】

実施例Ｂ４：スクレロティニアスクレロチオラム（Ｓｃｌｅｒｏｔｉｎｉａ ｓｃｌｅｒｏｔｉｏｒｕｍ）／液体培養物（菌核病）

２００μＭｏｌ ＳＨＡＭを含有する栄養ブロス（フォーゲル最少培地）に、新たに増殖させた真菌の液体培養物の菌糸断片を直接混合する。試験化合物の（ＤＭＳＯ）溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェルフォーマット）に入れた後、真菌材料を含有する栄養ブロスを加える。試験プレートを２４℃でインキュベートし、適用の３～４日後に増殖の阻害を測光法で決定する。

【０２５７】

以下の混合物組成（Ａ：Ｂ）の報告される濃度（ｐｐｍ単位）では、広範な病害の発生を示した同じ条件下の未処理対照と比較したとき、この試験で少なくとも７０％の病害防除が得られた。

【０２５８】

【表１５－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.11	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.11	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.11	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6

【表１５－２】

X.11	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.11	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.11	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.11	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.11	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.11	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルオピラム	1:1	6:6
X.11	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.11	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.11	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソピラザム	1:1	6:6
X.11	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.11	セダキサン	3.3:1	20:6
X.11	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.11	セダキサン	1:1	6:6
X.11	セダキサン	10:1	6:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.11	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.11	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフェタミド	1:1	6:6
X.11	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.11	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.11	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.11	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.11	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルインダピル	1:1	6:6

【表１５－３】

X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.11	マンコゼブ	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.11	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.11	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6
X.11	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	10:1	20:2
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	6:2
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6

【表１５－４】

X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6

【表１５－５】

X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２５９】

【表１６－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A：B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.04	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.04	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表１６－２】

X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.04	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.04	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	1:1	6:6
X.04	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	1:1	6:6
X.04	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.04	セダキサン	1:1	6:6
X.04	セダキサン	10:1	6:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフェタミド	1:1	6:6
X.04	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表１６－３】

X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.04	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.04	マンコゼブ	1:1	6:6
X.04	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.04	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.04	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.04	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.04	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表１６－４】

X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.04	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.04	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.04	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.04	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	6:2
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6

【表１６－５】

X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6

【表１６－６】

X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２６０】

【表１７－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A : B)
X.03	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.03	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.03	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表１７－２】

X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	セダキサン	10:1	6:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフェタミド	1:1	6:6
X.03	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表１７－３】

X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6
X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.03	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.03	マンコゼブ	1:1	6:6
X.03	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.03	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.03	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.03	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.03	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表１７－４】

X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.03	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.03	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.03	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.03	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6

【表１７－５】

X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6

【表１７－６】

X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２６１】

実施例Ｂ５：ピリクラリアオリゼ（Ｐｙｒｉｃｕｌａｒｉａ　ｏｒｙｚａｅ）（イネいもち病）に対する有効性

栄養ブロス（ＰＤＢポテトデキストロースブロス）中に低温貯蔵の真菌の分生子を直接混合した。試験化合物のＤＭＳＯ溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェルフォーマット）に入れ、そこに真菌胞子を含有する栄養ブロスを加えた。試験プレートを２４℃でインキュベートし、７２時間後に増殖の阻害を測光法で決定した。以下の混合物組成（Ａ：Ｂ）の報告される濃度（ｐｐｍ単位）では、この試験で少なくとも８０％の病害防除が得られた。

【０２６２】

【表１８－１】

成分 A	成分 b	A:B 比	濃度 (ppm) (A : B)
X.11	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.11	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.11	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表１８－２】

X.11	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.11	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.11	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.11	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.11	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.11	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.11	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.11	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルオピラム	1:1	6:6
X.11	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.11	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.11	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソピラザム	1:1	6:6
X.11	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.11	セダキサン	3.3:1	20:6
X.11	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.11	セダキサン	1:1	6:6
X.11	セダキサン	10:1	6:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.11	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.11	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフェタミド	1:1	6:6
X.11	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.11	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.11	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表１８－３】

X.11	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.11	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.11	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.11	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルインダピル	1:1	6:6
X.11	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.11	マンコゼブ	1:1	20:20
X.11	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.11	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.11	マンコゼブ	1:1	6:6
X.11	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.11	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.11	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.11	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表１８－４】

X.11	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6
X.11	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.11	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.11	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.11	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.11	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	10:1	20:2
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	6:2
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.11	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.11	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.11	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.11	キノフメリン	1:1	6:6
X.11	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチルブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチルブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチルブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチルブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表１８－５】

X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表１８－６】

X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２６３】

【表１９－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A : B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.04	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.04	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表１９－２】

X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.04	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.04	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	1:1	6:6
X.04	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	1:1	6:6
X.04	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.04	セダキサン	1:1	6:6
X.04	セダキサン	10:1	6:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフェタミド	1:1	6:6
X.04	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表１９－３】

X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.04	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.04	マンコゼブ	1:1	6:6
X.04	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.04	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.04	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.04	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.04	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表１９－４】

X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.04	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.04	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.04	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.04	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	6:2
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6

【表１９－５】

X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6

【表１９－６】

X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２６４】

【表２０－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度(ppm)(A：B)
X.03	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.03	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.03	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表２０－２】

X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	セダキサン	10:1	6:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフェタミド	1:1	6:6
X.03	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表２０－３】

X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6
X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.03	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.03	マンコゼブ	1:1	6:6
X.03	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.03	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.03	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.03	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.03	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表２０－４】

X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.03	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.03	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.03	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.03	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6

【表２０－５】

X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン 1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン 4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン 1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン 1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【表２０－６】

X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２６５】

実施例Ｂ６：紅色雪腐病菌（Ｍｏｎｏｇｒａｐｈａｅｌｌａ　ｎｉｖａｌｉｓ）（シノニム）ミクロドキウムニバレ（Ｍｉｃｒｏｄｏｃｈｉｕｍ　ｎｉｖａｌｅ）（穀類の雪腐れ病、根腐れ病）に対する有効性

栄養ブロス（ＰＤＢポテトデキストロースブロス）中に低温貯蔵の真菌の分生子を直接混合した。試験化合物のＤＭＳＯ溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェルフォーマット）に入れ、そこに真菌胞子を含有する栄養ブロスを加えた。試験プレートを２４℃でインキュベートし、７２時間後に増殖の阻害を測光法により６２０ｎｍで決定した。以下の混合物組成（Ａ：Ｂ）の報告される濃度（ｐｐｍ単位）では、この試験で少なくとも７０％の病害防除が得られた。

【０２６６】

【表２１－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.11	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.11	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.11	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表２１－２】

X.11	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.11	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.11	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.11	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.11	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.11	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.11	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.11	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルオピラム	1:1	6:6
X.11	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.11	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.11	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソピラザム	1:1	6:6
X.11	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.11	セダキサン	3.3:1	20:6
X.11	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.11	セダキサン	1:1	6:6
X.11	セダキサン	10:1	6:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.11	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.11	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフェタミド	1:1	6:6
X.11	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.11	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.11	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表２１－３】

X.11	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.11	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.11	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.11	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルインダピル	1:1	6:6
X.11	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.11	マンコゼブ	1:1	20:20
X.11	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.11	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.11	マンコゼブ	1:1	6:6
X.11	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.11	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.11	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.11	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.11	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表２１－４】

X.11	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6
X.11	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.11	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.11	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.11	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.11	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	10:1	20:2
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	6:2
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.11	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.11	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.11	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.11	キノフメリン	1:1	6:6
X.11	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表２１－５】

X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表２１－６】

X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２６７】

【表２２－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A : B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.04	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.04	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表２２－２】

X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.04	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.04	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	1:1	6:6
X.04	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	1:1	6:6
X.04	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.04	セダキサン	1:1	6:6
X.04	セダキサン	10:1	6:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフェタミド	1:1	6:6
X.04	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表２２－３】

X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.04	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.04	マンコゼブ	1:1	6:6
X.04	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.04	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.04	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.04	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.04	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表２２－４】

X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.04	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.04	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.04	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.04	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	6:2
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6

【表２２－５】

X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6

【表２２－６】

X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２６８】

【表２３－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A : B)
X.03	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.03	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.03	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6

【表２３－２】

X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	セダキサン	10:1	6:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフェタミド	1:1	6:6
X.03	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6

【表２３－３】

X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6
X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.03	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.03	マンコゼブ	1:1	6:6
X.03	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.03	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.03	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.03	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.03	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6

【表２３－４】

X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.03	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.03	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.03	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.03	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6

【表２３－５】

X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6

【表２３－６】

X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２６９】

実施例Ｂ７：セルコスポラベチコラ（Ｃｅｒｃｏｓｐｏｒａ　ｂｅｔｉｃｏｌａ）（斑点病）に対する有効性

栄養ブロス（ＰＤＢポテトデキストロースブロス）中に低温貯蔵の真菌の分生子を直接混合した。試験化合物のＤＭＳＯ溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェルフォーマット）に入れ、そこに真菌胞子を含有する栄養ブロスを加えた。試験プレートを２４℃でインキュベートし、３～４日後に増殖の阻害を測光法により６２０ｎｍで決定した。以下の混合物組成（Ａ：Ｂ）の報告される濃度（ｐｐｍ単位）では、この試験で少なくとも７０％の病害防除が得られた。

【０２７０】

【表２４－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.11	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	クロロタロニル	10:1	6:0.6

【表２４－２】

X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	10:1	20:2
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	6:2
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.11	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6

【０２７１】

【表２５－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.04	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6

【表２５－２】

X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6

【表２５－３】

X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	6:2
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表２５－４】

X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【０２７２】

【表２６－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A : B)
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6

【表２６－２】

X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6

【表２６－３】

X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6

【表２６－４】

X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6

【０２７３】

実施例Ｂ８：ピレノホラテレス（Ｐｙｒｅｎｏｐｈｏｒａ　ｔｅｒｅｓ）（網斑病）に対する有効性

栄養ブロス（ＰＤＢポテトデキストロースブロス）中に低温貯蔵の真菌の分生子を直接混合した。試験化合物のＤＭＳＯ溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェルフォーマット）に入れ、そこに真菌胞子を含有する栄養ブロスを加えた。試験プレートを２４℃でインキュベートし、７２時間後に増殖の阻害を測光法により６２０ｎｍで決定した。以下の混合物組成（Ａ：Ｂ）の報告される濃度（ｐｐｍ単位）では、この試験で少なくとも７０％の病害防除が得られた。

【０２７４】

【表２７－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.11	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.11	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.11	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.11	フェンプロピジン	10:1	6:0.6

【表２７－２】

X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.11	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.11	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.11	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.11	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.11	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.11	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.11	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルオピラム	1:1	6:6
X.11	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.11	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.11	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソピラザム	1:1	6:6
X.11	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.11	セダキサン	3.3:1	20:6
X.11	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.11	セダキサン	1:1	6:6
X.11	セダキサン	10:1	6:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.11	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.11	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフェタミド	1:1	6:6
X.11	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.11	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.11	ピラプロポイン	10:1	6:0.6

【表２７－３】

X.11	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.11	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルインダピル	1:1	6:6
X.11	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.11	マンコゼブ	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.11	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.11	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.11	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.11	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6
X.11	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	10:1	20:2
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	6:2
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6

【表２７－４】

X.11	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.11	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.11	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.11	キノフメリン	1:1	6:6
X.11	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6

【表２７－５】

X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２７５】

【表２８－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.04	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.04	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表２８－２】

X.04	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.04	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	1:1	6:6
X.04	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	1:1	6:6
X.04	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.04	セダキサン	1:1	6:6
X.04	セダキサン	10:1	6:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフェタミド	1:1	6:6
X.04	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表２８－３】

X.04	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.04	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.04	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.04	マンコゼブ	1:1	6:6
X.04	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.04	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.04	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.04	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.04	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.04	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.04	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表２８－４】

X.04	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.04	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.04	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.04	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	ホルペット	3.3:1	6:2
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表２８－５】

X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表２８－６】

X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２７６】

【表２９－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.03	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.03	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.03	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロピコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6

【表２９－２】

X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	セダキサン	10:1	6:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフェタミド	1:1	6:6
X.03	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6

【表２９－３】

X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	フロリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	メタリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	メタリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	10:1	6:0.6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6
X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.03	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.03	マンコゼブ	1:1	6:6
X.03	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.03	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.03	マンジプロパミド	1:3.3	6:20
X.03	マンジプロパミド	1:1	6:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.03	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:3.3	6:20
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6

【表２９－４】

X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.03	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.03	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.03	メタラキシル-m	1:3.3	6:20
X.03	メタラキシル-m	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表２９－５】

X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6

【表２９－６】

X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２７７】

実施例Ｂ９：アルテルナリアソラニ（Ａｌｔｅｒｎａｒｉａ　ｓｏｌａｎｉ）（トマト／ジャガイモの夏疫病）に対する有効性

栄養ブロス（ＰＤＢポテトデキストロースブロス）中に低温貯蔵の真菌の分生子を直接混合した。試験化合物のＤＭＳＯ溶液をマイクロタイタープレート（９６ウェルフォーマット）に入れ、そこに真菌胞子を含有する栄養ブロスを加えた。試験プレートを２４℃でインキュベートし、４８時間後に増殖の阻害を測光法で決定した。以下の混合物組成（Ａ：Ｂ）の報告される濃度（ｐｐｍ単位）では、この試験で少なくとも７０％の病害防除が得られた。

【０２７８】

【表３０－１】

成分 A	成分 B	A:B 比	濃度 (ppm) (A：B)
X.11	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.11	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.11	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.11	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.11	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.11	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.11	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.11	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.11	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.11	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.11	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.11	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.11	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.11	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.11	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.11	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6
X.11	フェンプロピモルフ	1:1	6:6

【表３０－２】

X.11	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.11	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.11	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.11	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.11	フルオピラム	1:1	6:6
X.11	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.11	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソピラザム	1:1	6:6
X.11	セダキサン	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.11	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.11	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.11	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.11	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.11	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.11	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.11	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.11	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.11	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.11	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.11	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.11	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.11	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.11	クロロタロニル	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.11	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.11	フルアジナム	1:1	6:6
X.11	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.11	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.11	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6

【表３０－３】

X.11	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.11	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.11	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.11	シプロジニル	1:1	6:6
X.11	ホルペット	3.3:1	20:6
X.11	ホルペット	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.11	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.11	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.11	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.11	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.11	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.11	キノフメリン	1:1	6:6
X.11	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.11	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6

【表３０－４】

X.11	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.11	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6

【表３０－５】

X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.11	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２７９】

【表３１－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A：B)
X.04	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.04	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.04	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.04	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.04	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.04	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.04	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.04	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.04	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.04	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.04	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.04	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.04	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.04	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.04	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.04	フェンプロピモルフ	33.3:1	20:0.6

【表３１－２】

X.04	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.04	フェンプロピモルフ	10:1	6:0.6
X.04	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.04	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.04	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.04	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.04	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.04	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルオピラム	1:1	6:6
X.04	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.04	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.04	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソピラザム	1:1	6:6
X.04	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.04	セダキサン	3.3:1	20:6
X.04	セダキサン	1:1	6:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.04	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.04	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.04	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.04	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.04	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.04	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.04	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.04	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.04	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.04	イソフェタミド	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.04	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.04	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.04	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.04	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.04	フルインダピル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルインダピル	1:1	6:6
X.04	フルインダピル	10:1	6:0.6

【表３１－３】

X.04	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	フロリルピコキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.04	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.04	クロロタロニル	1:1	6:6
X.04	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.04	マンコゼブ	1:1	20:20
X.04	マンコゼブ	1:3.3	6:20
X.04	マンコゼブ	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.04	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.04	フルアジナム	1:1	6:6
X.04	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.04	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.04	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.04	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.04	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.04	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.04	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.04	シプロジニル	1:1	6:6
X.04	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.04	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.04	ホルペット	3.3:1	20:6
X.04	ホルペット	10:1	20:2
X.04	ホルペット	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.04	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.04	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.04	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6
X.04	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.04	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.04	キノフメリン	1:1	6:6
X.04	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6

【表３１－４】

X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.04	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.04	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.04	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表３１－５】

X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.04	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【０２８０】

【表３２－１】

成分A	成分B	A:B比	濃度 (ppm) (A:B)
X.03	アゾキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	アゾキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	アゾキシストロビン	1:1	6:6
X.03	アゾキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	3.3:1	20:6
X.03	トリフロキシストロビン	33.3:1	20:0.6
X.03	トリフロキシストロビン	1:1	6:6
X.03	トリフロキシストロビン	10:1	6:0.6
X.03	メチルテトラプロール	3.3:1	20:6
X.03	メチルテトラプロール	33.3:1	20:0.6
X.03	メチルテトラプロール	1:1	6:6
X.03	メチルテトラプロール	10:1	6:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ジフェノコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ジフェノコナゾール	1:1	6:6
X.03	ジフェノコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	ヘキサコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	ヘキサコナゾール	1:1	6:6
X.03	ヘキサコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	プロピコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロピコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	プロチオコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	プロチオコナゾール	1:1	6:6
X.03	プロチオコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	3.3:1	20:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	33.3:1	20:0.6
X.03	メフェントリフルコナゾール	1:1	6:6
X.03	メフェントリフルコナゾール	10:1	6:0.6
X.03	フェンプロピジン	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピジン	33.3:1	20:0.6
X.03	フェンプロピジン	1:1	6:6
X.03	フェンプロピジン	10:1	6:0.6

【表３２－２】

X.03	フェンプロピモルフ	3.3:1	20:6
X.03	フェンプロピモルフ	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	3.3:1	20:6
X.03	フルキサピロキサド	33.3:1	20:0.6
X.03	フルキサピロキサド	1:1	6:6
X.03	フルキサピロキサド	10:1	6:0.6
X.03	フルオピラム	3.3:1	20:6
X.03	フルオピラム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルオピラム	1:1	6:6
X.03	フルオピラム	10:1	6:0.6
X.03	イソピラザム	3.3:1	20:6
X.03	イソピラザム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソピラザム	1:1	6:6
X.03	イソピラザム	10:1	6:0.6
X.03	セダキサン	3.3:1	20:6
X.03	セダキサン	33.3:1	20:0.6
X.03	セダキサン	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	3.3:1	20:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	33.3:1	20:0.6
X.03	ベンゾビンジフルピル	1:1	6:6
X.03	ベンゾビンジフルピル	10:1	6:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	3.3:1	20:6
X.03	ピジフルメトフェン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピジフルメトフェン	1:1	6:6
X.03	ピジフルメトフェン	10:1	6:0.6
X.03	イソフルシプラム	3.3:1	20:6
X.03	イソフルシプラム	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフルシプラム	1:1	6:6
X.03	イソフルシプラム	10:1	6:0.6
X.03	イソフェタミド	3.3:1	20:6
X.03	イソフェタミド	33.3:1	20:0.6
X.03	イソフェタミド	1:1	6:6
X.03	イソフェタミド	10:1	6:0.6
X.03	ピラプロポイン	3.3:1	20:6
X.03	ピラプロポイン	33.3:1	20:0.6
X.03	ピラプロポイン	1:1	6:6
X.03	ピラプロポイン	10:1	6:0.6
X.03	フルインダピル	3.3:1	20:6
X.03	フルインダピル	33.3:1	20:0.6

【表３２－３】

X.03	フルインダピル	1:1	6:6
X.03	フルインダピル	10:1	6:0.6
X.03	フロリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	フロリルピコキサミド	1:1	6:6
X.03	メタリルピコキサミド	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	3.3:1	20:6
X.03	クロロタロニル	33.3:1	20:0.6
X.03	クロロタロニル	1:1	6:6
X.03	クロロタロニル	10:1	6:0.6
X.03	マンコゼブ	1:1	20:20
X.03	マンコゼブ	3.3:1	20:6
X.03	マンジプロパミド	1:1	20:20
X.03	マンジプロパミド	3.3:1	20:6
X.03	オキサチアピプロリン	1:1	20:20
X.03	オキサチアピプロリン	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	3.3:1	20:6
X.03	フルアジナム	33.3:1	20:0.6
X.03	フルアジナム	1:1	6:6
X.03	フルアジナム	10:1	6:0.6
X.03	フルジオキソニル	3.3:1	20:6
X.03	フルジオキソニル	33.3:1	20:0.6
X.03	フルジオキソニル	1:1	6:6
X.03	フルジオキソニル	10:1	6:0.6
X.03	シプロジニル	3.3:1	20:6
X.03	シプロジニル	33.3:1	20:0.6
X.03	シプロジニル	1:1	6:6
X.03	シプロジニル	10:1	6:0.6
X.03	メタラキシル-m	1:1	20:20
X.03	メタラキシル-m	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	3.3:1	20:6
X.03	ホルペット	10:1	20:2
X.03	ホルペット	1:1	6:6
X.03	ホルペット	3.3:1	6:2
X.03	イプフルフェノキン	3.3:1	20:6
X.03	イプフルフェノキン	33.3:1	20:0.6
X.03	イプフルフェノキン	1:1	6:6
X.03	イプフルフェノキン	10:1	6:0.6

【表３２－４】

X.03	キノフメリン	3.3:1	20:6
X.03	キノフメリン	33.3:1	20:0.6
X.03	キノフメリン	1:1	6:6
X.03	キノフメリン	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	n-(1-ベンジル-1,3-ジメチル-ブチル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	10:1	6:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	3.3:1	20:6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	33.3:1	20:0.6
X.03	n-(1-ベンジル-3,3,3-トリフルオロ-1-メチル-プロピル)-8-フルオロ-キノリン-3-カルボキサミド	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(6,7-ジメチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	1:1	6:6
X.03	4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-1-(7-メチルピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル)イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4,5-トリフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6

【表３２－５】

X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	3.3:1	20:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	33.3:1	20:0.6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	1:1	6:6
X.03	1-(4,5-ジメチルベンズイミダゾール-1-イル)-4,4-ジフルオロ-3,3-ジメチル-イソキノリン	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-3-メトキシ-2-[2-メチル-5-[3-(トリフルオロメチル)ピラゾール-1-イル]フェノキシ]プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロヘキシル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-(5-シクロペンチル-2-メチル-フェノキシ)-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	3.3:1	20:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	33.3:1	20:0.6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	1:1	6:6
X.03	メチル(z)-2-[5-(3-イソプロピルピラゾール-1-イル)-2-メチル-フェノキシ]-3-メトキシ-プロパ-2-エノエート	10:1	6:0.6

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2022/083647

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
INV. A01N43/78 A01P3/00
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
A01N A01P

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)
EPO-Internal, WPI Data, CHEM ABS Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	WO 2020/109511 A1 (SYNGENTA CROP PROTECTION AG [CH]) 4 June 2020 (2020-06-04) cited in the application claims tables 2, 3 compounds I.b.815, I.b.599, I.b.600 page 22, line 22 - page 24	1-15
X,P	WO 2021/244951 A1 (SYNGENTA CROP PROTECTION AG [CH]) 9 December 2021 (2021-12-09) claims examples compound X.15	1,5-15

-/--

[x] Further documents are listed in the continuation of Box C. [x] See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance;; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance;; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
24 February 2023	03/03/2023

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016	Galley, Carl

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2022/083647

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X,P	WO 2021/244952 A1 (SYNGENTA CROP PROTECTION AG [CH]) 9 December 2021 (2021-12-09) claims examples page 21 - page 28	1,5,13, 14

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No
PCT/EP2022/083647

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
WO 2020109511 A1	04-06-2020	AR 117183 A1	14-07-2021
		AU 2019386994 A1	03-06-2021
		BR 112021010365 A2	24-08-2021
		CA 3119725 A1	04-06-2020
		CL 2021001362 A1	12-11-2021
		CN 113382988 A	10-09-2021
		CO 2021007059 A2	10-06-2021
		CR 20210274 A	17-12-2021
		EA 202191455 A1	14-10-2021
		EP 3887361 A1	06-10-2021
		IL 283197 A	30-06-2021
		JP 2022509696 A	21-01-2022
		KR 20210098973 A	11-08-2021
		TW 202039480 A	01-11-2020
		US 2022183295 A1	16-06-2022
		UY 38490 A	30-06-2020
		WO 2020109511 A1	04-06-2020
WO 2021244951 A1	09-12-2021	AR 122482 A1	14-09-2022
		AU 2021284956 A1	08-12-2022
		BR 112022024658 A2	27-12-2022
		CA 3178082 A1	09-12-2021
		CN 115697063 A	03-02-2023
		CO 2022016858 A2	09-12-2022
		IL 298217 A	01-01-2023
		TW 202200014 A	01-01-2022
		UY 39241 A	31-12-2021
		WO 2021244951 A1	09-12-2021
WO 2021244952 A1	09-12-2021	AR 122215 A1	24-08-2022
		AU 2021286139 A1	15-12-2022
		BR 112022024661 A2	27-12-2022
		CA 3178975 A1	09-12-2021
		CN 115702153 A	14-02-2023
		CO 2022017101 A2	20-12-2022
		IL 298264 A	01-01-2023
		KR 20230019877 A	09-02-2023
		TW 202210475 A	16-03-2022
		UY 39239 A	31-12-2021
		WO 2021244952 A1	09-12-2021

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (April 2005)

フロントページの続き

(51)国際特許分類		FI			テーマコード（参考）
A01N	*43/653 (2006.01)*	A01N	43/653	G	
A01N	*43/40 (2006.01)*	A01N	43/653	C	
A01N	*43/84 (2006.01)*	A01N	43/653	Q	
A01N	*43/56 (2006.01)*	A01N	43/40	101P	
A01N	*43/10 (2006.01)*	A01N	43/84	101	
A01N	*37/34 (2006.01)*	A01N	43/56	C	
A01N	*47/14 (2006.01)*	A01N	43/40	101A	
A01N	*59/16 (2006.01)*	A01N	43/10	F	
A01N	*37/36 (2006.01)*	A01N	43/40	101E	
A01N	*43/80 (2006.01)*	A01N	37/34	104	
A01N	*43/36 (2006.01)*	A01N	47/14	C	
A01N	*37/46 (2006.01)*	A01N	59/16	Z	
A01N	*47/04 (2006.01)*	A01N	37/36		
A01N	*43/42 (2006.01)*	A01N	43/80	101	
A01N	*43/52 (2006.01)*	A01N	43/40	101J	
A01N	*37/06 (2006.01)*	A01N	43/36	A	
		A01N	43/54	D	
		A01N	37/46		
		A01N	47/04	101	
		A01N	43/42	101	
		A01N	43/42	102	
		A01N	43/40	101B	
		A01N	43/52		
		A01N	43/56	A	
		A01N	37/06		

MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CV,CV,CZ,DE,DJ,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IQ,IR,IS,IT,JM,JO,JP,KE,KG,KH,KN,KP,KR,KW,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SD,SE,SG,SK,SL,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,WS,ZA,ZM,ZW

(72)発明者　エドマンズ　アンドリュー
スイス　４３３２　シュタイン　シャッフハウザーシュトラーセ　シンジェンタ　クロップ　プロテクション　アクチェンゲゼルシャフト内
(72)発明者　ブリューム　マティアス
スイス　４３３２　シュタイン　シャッフハウザーシュトラーセ　シンジェンタ　クロップ　プロテクション　アクチェンゲゼルシャフト内

Ｆターム（参考）　4H011　AA01 BA06 BB06 BB08 BB09 BB10 BB11 BB13 BB18 DA02 DA15 DA16 DF04